

令和3年度

主要な施策の成果について



# 1 一般会計施策別決算状況

(単位 千円)

政策名	施策名	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	対前年度比較 (A)-(B)
いきいきと人が輝くまちづくり	子育て環境の充実	6,730,566	5,933,027	797,539
	学校教育の推進	1,856,204	2,608,996	△ 752,792
	生涯学習の推進	535,544	620,879	△ 85,335
	生涯スポーツの推進	424,088	715,430	△ 291,342
	文化芸術の振興と継承	1,073,362	2,223,162	△ 1,149,800
笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	地域医療体制・制度の充実	2,912,732	2,411,816	500,916
	健康づくりの推進	460,406	448,892	11,514
	高齢者福祉の推進	1,259,035	1,233,136	25,899
	障がい者福祉の推進	1,751,686	1,687,355	64,331
	福祉ネットワークの推進	2,350,747	9,102,138	△ 6,751,391
安全に安心して暮らせるまちづくり	地域コミュニティ活動の推進	91,337	64,584	26,753
	防災・減災対策の推進	2,582,140	3,898,818	△ 1,316,678
	暮らしの安全対策の推進	170,121	149,831	20,290
	公共交通網の充実	127,118	118,862	8,256
環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり	道路環境の整備	769,454	1,230,492	△ 461,038
	住環境整備の推進	527,875	701,599	△ 173,724
	水道水の安定供給	205,288	220,877	△ 15,589
	生活排水対策の推進	1,066,810	1,198,973	△ 132,163
	環境の保全と循環型社会の形成	3,019,354	4,749,675	△ 1,730,321
活力とにぎわいあふれるまちづくり	雇用の創出と雇用環境の充実	399,252	117,432	281,820
	農林業の振興	1,185,820	3,866,511	△ 2,680,691
	商工業の振興	715,966	1,136,385	△ 420,419
	観光振興と交流促進	255,351	263,507	△ 8,156
計画実現のための行政経営の更なる推進	持続可能な行政経営の推進	4,836,781	3,918,092	918,689
	効果的で効率的な事務の執行	1,144,324	868,958	275,366
	開かれた行政の推進	213,302	136,312	76,990
その他	人件費	4,359,412	4,311,663	47,749
計		41,024,075	53,937,402	△ 12,913,327

## 2 歳入歳出決算書事務事業対照表

(1) 一般会計

掲載事業 141事業

政策	施策	基本事項	事務事業名	担当	掲載ページ	決算書ページ
<b>1 いきいきと人が輝くまちづくり</b>						
<b>1 子育て環境の充実</b>						
<b>1 幼児教育・保育の充実【重点】</b>						
			保育所保育料給付事業	こども課	8	152
			病児保育補助事業	こども課	9	152
			保育所等人材確保支援補助事業	こども課	10	154
			こども園保育料給付事業	こども課	11	158
			幼稚園授業料給付事業	こども課	12	308
			親子ふれあいブックスタート事業	中央図書館	13	325
<b>3 多様な子育てニーズへの対応【重点】</b>						
			すくすく赤ちゃん応援事業	こども課	14	144
			子育て支援センター運営事業	こども課	15	152
			ひとり親家庭医療費助成事業	こども課	16	164
			こども医療費助成事業	こども課	17	165
			こどもセンター運営事業	市民交流センター企画課	18	166
			奨学資金給与・返還支援事業	教育総務課	19	277
<b>4 妊産婦と子どもの健康管理</b>						
			妊婦一般健康診査事業	健康づくり課	20	173
			乳幼児予防接種推進事業	健康づくり課	21	187
			任意予防接種費用助成事業	健康づくり課	22	188
<b>5 家族形成の支援</b>						
			結婚新生活支援補助事業	こども課	23	84
<b>2 学校教育の推進</b>						
<b>1 確かな学力の育成【重点】</b>						
			学力向上推進事業	学校教育課	24	280
			小中一貫教育推進事業	学校教育課	25	283
			教育研修センター管理運営事業	学校教育課	26	285
			小学校英語活動推進事業	学校教育課	27	292
			小学校学びのイノベーション事業	学校教育課	28	293
			中学校学びのイノベーション事業	学校教育課	29	303
<b>2 心の教育の推進</b>						
			心の教室相談員支援事業	学校教育課	30	282
			いじめ不登校対策事業	学校教育課	31	284
<b>6 教育環境の計画的整備の推進</b>						
			小学校GIGAスクール情報機器等整備事業	学校教育課	32	293
			小学校ICT支援員配置事業	学校教育課	33	294
			中学校GIGAスクール情報機器等整備事業	学校教育課	34	302
			中学校ICT支援員配置事業	学校教育課	35	302
<b>3 生涯学習の推進</b>						
<b>1 多様な学習や活動機会の充実</b>						
			市民交流センター生涯学習推進事業	市民交流センター企画課	36	314
<b>3 学校教育と社会教育の連携・融合</b>						
			学校支援ボランティア活用事業	生涯学習スポーツ課	37	311
<b>4 公民館機能の充実</b>						
			若者教育推進事業	公民館	38	323
			明るいまちづくり事業	公民館	39	324

政策	施策	基本事項	事務事業名	担当	掲載ページ	決算書ページ
<b>4 生涯スポーツの推進</b>						
<b>1 スポーツ活動の推進</b>						
			競技スポーツ推進事業	生涯学習スポーツ課	40	346
			スポーツ振興イメージアップ事業	生涯学習スポーツ課	41	346
			円谷幸吉メモリアルマラソン大会補助事業	生涯学習スポーツ課	42	347
			オリンピックレガシー事業	生涯学習スポーツ課	43	347
<b>5 文化芸術の振興と継承</b>						
<b>1 文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進</b>						
			博物館企画展事業	博物館	44	330
			文化センター耐震補強事業	文化振興課	45	333
<b>2 特撮文化拠点都市の構築・発信【重点】</b>						
			特撮文化推進事業	文化振興課	46	320
			円谷英二ミュージアム管理運営事業	文化振興課	47	340
			特撮アーカイブセンター管理運営事業	文化振興課	48	342
<b>3 文化芸能の継承</b>						
			地域の宝創造プロジェクト事業	文化振興課	49	320
			風流のはじめ館管理運営事業	文化振興課	50	340
<b>2 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり</b>						
<b>1 地域医療体制・制度の充実</b>						
<b>1 充実した地域医療の確保【重点】</b>						
			公立岩瀬病院企業団分賦金(不採算医療分)	健康づくり課	51	175
			寄附講座設置事業	健康づくり課	52	176
			地域外来管理運営事業	健康づくり課	53	177
			新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	健康づくり課	54	188
<b>2 救急医療体制の充実【重点】</b>						
			保健環境組合分担金(休日夜間急病診療所分)	健康づくり課	55	196
<b>2 健康づくりの推進</b>						
<b>1 病気の予防と早期発見・早期治療の推進【重点】</b>						
			後期高齢者健康診査事業	健康づくり課	56	179
			特定健康診査事業	健康づくり課	57	179
			特定保健指導事業	健康づくり課	58	181
			糖尿病性腎症重症化予防事業	健康づくり課	59	181
			成人予防接種推進事業	健康づくり課	60	189
<b>3 高齢者福祉の推進</b>						
<b>1 地域包括ケアシステムの推進【重点】</b>						
			はり・きゅう・マッサージ等施療費助成事業	長寿福祉課	61	135
<b>2 介護予防と社会参加の促進</b>						
			高齢者賀寿事業	長寿福祉課	62	136
<b>4 障がい者福祉の推進</b>						
<b>2 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進</b>						
			重度心身障がい者医療費助成事業	社会福祉課	63	119
			障がい者福祉サービス給付事業	社会福祉課	64	121
			基幹相談支援センター運営委託事業	社会福祉課	65	125
<b>5 福祉ネットワークの推進</b>						
<b>1 地域による福祉活動の充実【重点】</b>						
			ボランティア活動推進事業	社会福祉課	66	127
			福祉の地域づくり推進事業	社会福祉課	67	129
<b>2 生活困窮者への自立支援</b>						
			生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	68	128
<b>99 施策の総合推進(福祉ネットワークの推進)</b>						
			包括的相談支援体制構築事業	社会福祉課	69	129

政策	施策	基本事項	事務事業名	担当	掲載ページ	決算書ページ
<b>3 安全に安心して暮らせるまちづくり</b>						
<b>1 地域コミュニティ活動の推進</b>						
<b>1 自治会活動の活性化【重点】</b>						
			自治会活動促進事業	企画政策課	70	94
			地域コミュニティ活性化推進事業	企画政策課	71	94
			集会所整備補助事業	企画政策課	72	94
			コミュニティ助成補助事業	企画政策課	73	95
<b>2 市民活動の推進【重点】</b>						
			市民活動サポートセンター運営事業	市民交流センター企画課	74	95
<b>2 防災・減災対策の推進</b>						
<b>1 地域防災力の向上【重点】</b>						
			消防団管理運営事業	市民安全課	75	268
			消防施設整備事業	市民安全課	76	271
			消防自動車等整備事業	市民安全課	77	271
			防災体制推進事業	市民安全課	78	271
			自主防災組織推進事業	市民安全課	79	273
<b>3 治水・浸水対策の推進</b>						
			準用河川改良事業(単独)	道路河川課	80	256
			防災対策事業	道路河川課	81	273
<b>3 暮らしの安全対策の推進</b>						
<b>1 交通安全意識の高揚</b>						
			交通安全対策推進事業	市民安全課	82	93
<b>2 交通安全施設の整備</b>						
			交通安全施設整備事業(補助)	道路河川課	83	254
			交通安全施設整備事業(単独)	道路河川課	84	254
<b>4 犯罪に強い地域づくり</b>						
			防犯灯設置事業	市民安全課	85	98
<b>4 公共交通網の充実</b>						
<b>2 公共交通の利便性向上</b>						
			乗合タクシー運行事業	市民安全課	86	99
			循環バス運行事業	市民安全課	87	100
<b>4 環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり</b>						
<b>1 道路環境の整備</b>						
<b>1 道路の整備</b>						
			道路整備事業(補助)	道路河川課	88	252
			道路整備事業(単独)	道路河川課	89	253
<b>2 道路維持管理の推進</b>						
			市道修繕事業(補助)	道路河川課	90	251
			市道維持修繕事業(単独)	道路河川課	91	251
<b>3 橋りょう長寿命化の推進</b>						
			橋りょう修繕事業(補助)	道路河川課	92	253
<b>2 住環境整備の推進</b>						
<b>1 適切な土地・建物の利用推進</b>						
			牡丹台アメニティゾーン整備事業	都市計画課	93	265
<b>4 良好な都市景観の創出・維持</b>						
			駅西地区東西幹線道路整備事業(補助)	都市計画課	94	258
			駅西地区都市再生整備事業(補助)	都市計画課	95	259
			駅西地区都市再生整備事業(単独)	都市計画課	96	260
<b>4 生活排水対策の推進</b>						
<b>1 生活排水処理施設の整備</b>						
			合併処理浄化槽設置整備補助事業	下水道施設課	97	192
<b>3 処理場・下水道管の適切な維持管理</b>						
			合併処理浄化槽維持管理事業	下水道施設課	98	192

※政策4 施策3「水道水の安定供給」の掲載事業はありません。

政策	施策	基本事項	事務事業名	担当	掲載ページ	決算書ページ
			<b>5 環境の保全と循環型社会の形成</b>			
			<b>1 低炭素社会の推進</b>			
			再生可能エネルギー等利用推進事業	環境課	99	193
			ESD環境教育推進事業	環境課	100	195
			<b>5 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進</b>			
			資源回収実施団体奨励金等支給事業	環境課	101	202
			<b>5 活力とにぎわいあふれるまちづくり</b>			
			<b>1 雇用の創出と雇用環境の充実</b>			
			<b>1 企業誘致の推進【重点】</b>			
			企業誘致推進事業	商工課	102	236
			工場等立地奨励金補助事業	商工課	103	236
			空き工場等活用支援補助事業	商工課	104	-
			<b>2 雇用の確保【重点】</b>			
			須賀川地区就職ガイダンス開催事業	商工課	105	204
			プロフェッショナルシニア就職面接会開催事業	商工課	106	204
			ふるさとすかがわ回帰支援事業	商工課	107	205
			外国人労働者交流促進事業	商工課	108	-
			ふるさとすかがわ移住支援事業	商工課	109	-
			<b>2 農林業の振興</b>			
			<b>1 多様な担い手の育成・確保</b>			
			新規就農者育成支援事業	農政課	110	213
			<b>2 農林業生産環境の整備・保全</b>			
			産地生産基盤パワーアップ補助事業	農政課	111	217
			農業用施設保全等支援補助事業	農政課	112	221
			農業水路等長寿命化・防災減災事業	農政課	113	223
			<b>3 農業経営の安定確保</b>			
			水田フル活用推進事業	農政課	114	211
			<b>4 特産農産物の生産振興【重点】</b>			
			地域特産物育成補助事業	農政課	115	214
			特産品開発事業	農政課	116	215
			<b>3 商工業の振興</b>			
			<b>1 商業の振興【重点】</b>			
			商店街にぎわい補助事業	商工課	117	229
			創業支援事業	商工課	118	229
			クラウドファンディング活用支援補助事業	商工課	119	229
			地域ブランド力活用事業	商工課	120	230
			ふるさと商品販路開拓支援事業	商工課	121	230
			産業振興奨励事業	商工課	122	235
			<b>2 工業の振興【重点】</b>			
			工業製品認定事業	商工課	123	232
			企業間ネットワーク事業	商工課	124	232
			中小企業等人材育成補助事業	商工課	125	232
			中小企業ホームページ開設等支援補助事業	商工課	126	232
			中小企業産業見本市等出展支援補助事業	商工課	127	-
			<b>3 中心市街地の活性化</b>			
			まちなか活性化推進事業	商工課	128	233
			<b>4 観光振興と交流促進</b>			
			<b>1 観光誘客の推進【重点】</b>			
			観光誘客推進事業	観光交流課	129	238
			M78星雲光の国姉妹都市提携事業	観光交流課	130	240
			インバウンド対策事業	観光交流課	131	-

政策	施策	基本事項	事務事業名	担当	掲載ページ	決算書ページ
		<b>2 都市間交流・国際交流の推進</b>				
			体験型交流推進事業	観光交流課	132	-
			旅行商品企画助成事業	観光交流課	133	-
		<b>3 空港利活用の促進</b>				
			みんなでフライト応援助成事業	観光交流課	134	241
<b>計画実現のための行政経営の更なる推進</b>						
		<b>1 持続可能な行政経営の推進</b>				
		<b>1 計画的な行政経営の推進 (PDCA)</b>				
			SDGs推進事業	企画政策課	135	85
		<b>3 公共施設マネジメントの推進</b>				
			公民連携推進事業	企画政策課	136	85
		<b>5 自主財源の確保</b>				
			ふるさと納税推進事業	税務課	137	103
		<b>2 効果的で効率的な事務の執行</b>				
		<b>1 ITの適切な管理</b>				
			行政デジタル化推進事業(新型コロナウイルス緊急対策事業)	行政管理課	138	75
			情報系システム管理事業	行政管理課	139	73
			市税等スマートフォン決済収納システム整備事業(新型コロナウイルス緊急対策事業)	収納課	140	108
		<b>3 開かれた行政の推進</b>				
		<b>1 広報活動の充実</b>				
			広報紙発行事業	秘書広報課	141	80
			市政情報発信事業	秘書広報課	142	80
		<b>3 地域情報化の推進</b>				
			自治体行政スマート化推進事業	行政管理課	143	79
		<b>5 シティプロモーションの推進</b>				
			移住・定住促進事業	企画政策課	144	86
			シティプロモーション事業	企画政策課	145	86
			地域おこし協力隊活用事業	企画政策課、観光交流課	146	87
			「二人の円谷」顕彰事業	企画政策課、秘書広報課、生涯学習スポーツ課、文化振興課	147	88
			震災復興アーカイブ事業	行政管理課	148	89

(2) 特別会計

掲載 特別会計	5会計
------------	-----

特別会計名	担当	掲載ページ	決算書ページ
市営墓地事業	環境課	149	373
特定地域戸別合併処理浄化槽整備事業	経営課	150	374
国民健康保険	保険年金課	151	379
介護保険	長寿福祉課	152	382
介護保険介護予防普及啓発事業	長寿福祉課	153	459
介護保険在宅医療介護連携推進事業	長寿福祉課	154	461
介護保険成年後見制度利用支援事業	長寿福祉課	155	461
高齢者緊急通報システム事業	長寿福祉課	156	462
認知症高齢者GPS機器貸与事業	長寿福祉課	157	462
後期高齢者医療	保険年金課	158	384



# 事務事業評価表の見方

## 事務事業名称

開始年度	終了年度	事業番号	担当部
会計		キーコード	担当課
款	終了年度…事務事業の終了年度が決まっている場合に記載しています。	政策	政策・施策・基本事項…第8次総合計画の体系を記載しています。
項		施策	
目		基本事項	

## ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
対象…事務事業を通して働きかける人、団体又は場所などを記載しています。	手段…当該年度に行った事務事業の取組内容や手順などを具体的に記載しています。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
意図…事務事業の実施により、対象をどのような状態にしたいのかを記載しています。	

## ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度		
		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	活動指標…事務事業の意図を達成するために、市が何をどれだけ行ったかを測るものさしです。 成果指標…事務事業の意図がどこまで達成されたかを測るものさしです。成果指標を設定するのが難しく、代替的に設定している場合は、指標名の前に(代替)と記載しています。			
成果指標				
特財情報	事業費合計	事業費…財源内訳ごとに千円単位で記載しています。(事業費合計は、千円未満四捨五入) 「その他」欄には、基金繰入金や使用料など他の欄に該当しない財源をまとめています。		
特定財源…用途が特定された財源の場合、財源名称と補助率等を記載しています。	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源			

## ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	<b>成果状況</b> …事務事業の成果指標値の動向を前年度実績との比較により選択しています。 <b>成果向上余地</b> …成果指標値の向上余地がどの程度見込まれるかを選択しています。 <b>評価コメント</b> …成果状況、成果向上余地について、当該年度の状況、その原因、余地に沿ってそれぞれ評価結果を記載しています。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text"/>	<b>活動進捗状況</b> …事務事業の当初計画がどの程度達成できたかを次の中から選択しています。 <input type="checkbox"/> 非常に順調 <input type="checkbox"/> 順調・予定通り <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延 <input type="checkbox"/> 不調・遅延 <b>評価コメント</b> …一部停滞・遅延や不調・遅延の場合、その事由を記載しています。

## ◆備考

--

### 3 事務事業評価表

#### 保育所保育料給付事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31361	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1834	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	01	幼児教育・保育の充実	

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
認可外保育施設、事業所内保育施設、小規模保育施設、私立認可保育所に通う児童とその保護者	認可外保育施設、事業所内保育施設、小規模保育施設、私立認可保育所に通う児童の保育料、給食費を無償化するため、市が保育料等を給付します。 ※延長保育料及び市徴収の保育料は給付対象外 <対象児童・給付限度額> ・3歳から5歳までの全ての児童 認可外保育施設・事業所内保育施設は月額37,000円＋給食費5,300円、私立認可保育所は保育料全額＋主食費800円＋副食費4,500円 ・0歳から2歳までの市民税非課税世帯の児童 認可外保育施設・事業所内保育施設は月額42,000円、小規模保育施設・私立認可保育所は保育料全額
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
全ての児童に質の高い幼児教育を保障するため、保護者負担の軽減が図られています。	

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	給付児童数	人	191	206	228	
成果指標	保育料給付率	%	9.8	10.8	12.3	
	教育・保育施設に通う3歳から5歳児の割合	%	97.3	97.0	98.5	
特財情報		事業費合計	千円	20,766	41,882	31,120
教育・保育施設給付費国庫負担金 (1/2)		国支出金	千円	8,200	15,998	12,913
教育・保育施設給付費県負担金 (1/4)		県支出金	千円	4,100	7,999	6,456
施設等利用給付費国庫負担金 (1/2)		地方債	千円	0	0	0
施設等利用給付費県負担金 (1/4)		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	8,466	17,885	11,751

#### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）市内の3歳から5歳児のうち教育・保育施設に通う割合は98.5%でした。そのうち、認可外保育施設等に通う3歳から5歳児に保育料等を給付している割合は12.3%でした。 （原因）認可外保育施設等に対するニーズが一定程度あるためです。 （余地）多様な教育・保育ニーズがあるため、認可外保育施設等に通う3歳から5歳児が一定程度見込まれることから、向上の余地はあると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

#### ◆備考

--

## 病児保育補助事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31295	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1784	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	03 保育所費	基本事項	01	幼児教育・保育の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
保護者が就労している小学6年生までの病後児 対象保育所等に通所する体調不良児	病後児対応型保育、体調不良児対応型保育を行う事業者に対して補助金を交付します。 <病後児対応型> ・補助基準額 5,189千円 ・補助率 国1/3、県1/3 ・対象施設 1施設
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<体調不良児対応型> ・補助基準額 4,499千円 ・補助率 国1/3、県1/3 ・対象施設 2施設
病院や保育所等の専用スペースで安全に保育されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	8,944	15,573	14,271	
成果指標	利用延べ児童数	人	636	262	374	
特財情報		事業費合計	千円	8,944	18,237	14,271
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金 (1/3) 子ども・子育て支援事業費 県交付金 (1/3)	事業費	国支出金	千円	2,981	6,079	4,729
		県支出金	千円	2,981	6,079	4,729
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	2,982	6,079	4,813

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）体調不良児対応型の2施設における利用延べ児童数は374人で、前年度と比較し112人増加しています。 （原因）自粛の緩和など、新型コロナウイルス感染症対策等のあり方が変わり、増加したと考えられます。 （余地）感染症対策等のあり方の変化に伴い、今後も利用児童数は一定程度増加するものと考えられるため、成果の向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 保育所等人材確保支援補助事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2024 (R6) 年度	事業番号	31399	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1864	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	01	幼児教育・保育の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内の私立認可保育所、認定こども園、小規模保育施設に就職を考えている新卒保育士、潜在保育士	市内の私立認可保育施設等に新たに就職する新卒または1年以上離職していた潜在保育士に対して、市内在住者は年額10万円、市外在住者は年額5万円を、3年を限度として交付します。 <実施施設> ・私立保育所等6施設（白鳩保育園、柏城保育園、オリーブの木、なのはなこども園、すぎのここども園、天泉こども園） ・小規模保育所2施設（イマジン・ナーサリー、なかよし園）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市内の私立認可保育所、認定こども園、小規模保育施設において、保育士等が確保でき、受入れ定員を維持、拡大できています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	事業費	千円		450	1,200
	一時金支給対象保育士数	人		7	16
成果指標	新卒保育士、潜在保育士を雇用した対象施設の入所児童増減数	人		26	77
特財情報		事業費合計	千円	2,711	5,568
保育対策総合支援事業費国庫補助金 (2/3) 保育対策総合支援事業費県補助金 (3/4、7/8)	事業費	国支出金	千円	132	506
		県支出金	千円	1,657	3,009
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	922	2,053

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）新卒保育士、潜在保育士を雇用した対象施設の入所児童増減数は77名の増で、前年度と比較し、51人増加しました。 （原因）私立保育施設8施設において、全体で16名の保育士等が確保されたためです。 （余地）本事業を継続することにより、事業実施を希望する施設の増加と、更なる待機児童の解消が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## こども園保育料給付事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31362	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1835	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	04 こども園費	基本事項	01	幼児教育・保育の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
私立認定こども園に通う児童とその保護者	私立認定こども園に通う児童の保育料、給食費を無償化するため、市が保育料等を給付します。 <対象児童> 3歳から5歳までの全ての児童 0歳から2歳までの市民税非課税世帯の児童 <給付限度額> 保育料全額（延長保育料は対象外） 1号認定 主食費＋副食費（日額400円）＋預かり保育料（月額11,300円）※新2号認定の場合のみ対象 2号認定 主食費（月額800円）＋副食費（月額4,500円）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
全ての児童に質の高い幼児教育を保障するため、保護者負担の軽減が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	給付児童数	人	747	843	837	
成果指標	保育料給付率	%	38.5	44.3	45.2	
	教育・保育施設に通う3歳から5歳児の割合	%	97.3	97.0	98.5	
特財情報		事業費合計	千円	116,982	240,396	245,458
教育・保育施設給付費国庫負担金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	48,763	100,315	102,702
教育・保育施設給付費県負担金 (1/4)		県支出金	千円	24,382	50,157	51,351
施設等利用給付費国庫負担金 (1/2)		地方債	千円	0	0	0
施設等利用給付費県負担金 (1/4)		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	43,837	89,924	91,405

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）市内の3歳から5歳児のうち教育・保育施設に通う割合は98.5%でした。そのうち、私立認定こども園に通う3歳から5歳児へ保育料等を給付する割合は45.2%でした。 （原因）私立保育所・幼稚園が私立認定こども園へ移行することにより、私立認定こども園へ通う割合や給付率が高くなっています。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（余地）認定こども園に対するニーズが高いため、成果向上の余地はあると考えられます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

1号認定とは、満3歳以上の未就学児で教育部門（幼稚園）を利用する児童のことで、2号認定とは、満3歳以上の未就学児で保育を必要とする（保護者が就労しているなど）児童のことで、新2号認定とは、満3歳に達する日以降最初の3月31日を経過した未就学児で保育を必要とする（保護者が就労しているなど）児童のことで、
---

## 幼稚園授業料給付事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31363	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1836	担当課	こども課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	04 幼稚園費	施策	01	子育て環境の充実			
目	02 幼稚園振興費	基本事項	01	幼児教育・保育の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
私立幼稚園に通う児童とその保護者	私立幼稚園に通う児童の授業料、給食費を無償化するため、市が授業料等を給付します。 <対象児童> 3歳から5歳までの全ての児童 <給付限度額> 授業料 月額25,700円（新1号認定及び新2号認定） 預かり保育料 月額11,300円（新2号認定のみ対象） 主食費+副食費 日額400円
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
全ての児童に質の高い幼児教育を保障するため、保護者負担の軽減が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	給付児童数	人	583	348	359	
成果指標	授業料給付率	%	30.1	18.3	19.4	
	教育・保育施設に通う3歳から5歳児の割合	%	97.3	97.0	98.5	
特財情報		事業費合計	千円	67,404	130,342	117,939
施設等利用給付費国庫負担金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	28,130	46,071	49,399
施設等利用給付費県負担金 (1/4)		県支出金	千円	14,343	23,350	25,071
子ども・子育て支援事業費国庫交付金 (1/3)		地方債	千円	0	0	0
子ども・子育て支援事業費県交付金 (1/3)		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	24,931	60,921	43,469

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）市内の3歳から5歳児のうち教育・保育施設に通う割合は98.5%でした。そのうち、私立幼稚園に通う3歳から5歳児へ授業料等を給付する割合は19.4%でした。 （原因）保育ニーズは、幼稚園よりも保育所、こども園が高い傾向にあるため、給付率は低くなっています。 （余地）多様な教育・保育ニーズがあるため、私立幼稚園へ通う3歳から5歳児は一定程度見込まれますが、今後、私立幼稚園が認定こども園へ移行することが予想されるため、向上の余地は小さいと考えられます。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

新1号認定とは、満3歳以上の未就学児で私立幼稚園を利用する児童のことです。  
新2号認定とは、満3歳に達する日以降最初の3月31日を経過した未就学児で保育を必要とする（保護者が就労しているなど）児童のことです。

## 親子ふれあいブックスタート事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30874	担当部	市民交流センター
会計	01 一般会計	キーコード	1560	担当課	中央図書館		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	01	子育て環境の充実			
目	04 図書館費	基本事項	01	幼児教育・保育の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
乳児3・4か月児と保護者	<p>図書館職員とボランティアが、赤ちゃんに優しい言葉で語りかけることの大切さを保護者に伝え、反応をみながら読み聞かせを行い、親子で絵本を開くひとときの楽しさを体験してもらいます。</p> <p>・実施時期 3・4か月児の健康診査時 ・実施方法 ブックスタートパック（絵本2冊、図書館利用案内、おすすめ絵本リストなど）の提供</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
絵本を介して、親子の絆を深めるきっかけづくりができています。また、乳幼児期から本に親しむことにより、生涯にわたる読書習慣が形成されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業実施回数	回	15	15	15	
	3・4か月児健康診査の受診者数	組	516	517	461	
成果指標	参加者数	組	516	517	461	
特財情報		事業費合計	千円	990	948	821
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	990	948	821

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）新型コロナウイルス感染症の影響により、親子ごとに行っていた読み聞かせの休止やボランティアの参加見合わせ等がありました。受診者全員にブックスタートパックを提供し、事業は順調に実施できました。</p> <p>（原因）関係課との連携による事業体制が整備されていることによるものです。</p> <p>（余地）健康診査の受診が困難な親子への対応は、今後も関係課と連携しながら実施していく必要があります。また、新型コロナウイルス感染症収束後には、さらなる連携強化が図られ、きめ細やかに事業を進められることが見込まれます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="checkbox"/> 順調・予定通り</p>	

### ◆備考

--

## すくすく赤ちゃん応援事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30260	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1569	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	01 児童福祉総務費	基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
0～1歳児の養育者で、子どもと養育者の住所が市内にある者	事前に利用登録を受けた事業所で対象商品購入時に利用できる「すくすく赤ちゃん応援券」を、0歳児に6万円分（額面2,500円×24枚つづり）、1歳児に3万円分（額面2,500円×12枚つづり）支給します。 <対象商品> ・おむつ、ミルク等、0歳～1歳児の育児に関連する用品
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	※令和4年度からは、原則0歳児～6万円分の支給のみとなります。
育児に関連する用品全般の購入を支援することにより、養育者の経済的負担が軽減されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	すくすく赤ちゃん応援券支給者数	人	1,186	1,098	1,033	
成果指標	すくすく赤ちゃん応援券給付費	千円	35,703	33,725	39,915	
特財情報		事業費合計	千円	35,888	34,065	40,106
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	35,888	34,065	40,106

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 ■向上（最高状態維持含む） □維持・横ばい □低下・悪化	（状況）2020（R2）年度及び2021（R3）年度生まれの1,033人分の応援券を支給し、39,915千円分の利用がありました。前年度より支給者数が減少しましたが、給付費は増加しました。 （原因）0歳児に6万円分支給するとともに、経過措置として、1歳児に3万円分を支給したためです。
【成果向上余地】 □大 □中 ■小 □なし	（余地）引き続き制度の周知広報や未申請者への定期的な勧奨案内を行うことで、成果向上が見込まれます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--



## 子育て支援センター運営事業

開始年度	2003 (H15) 年度	終了年度		事業番号	30281	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	253	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
子育て支援センターを運営する保育所、こども園 地域の子育て世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置場所 公立 3か所 （長沼保育所内、白江こども園内、大東こども園内） 私立/補助金交付先 4か所 （プリムラこども園内、くるみの木内、天泉こども園内、 白鳩保育園内）</li> <li>・開設時間 月～金 9:00～16:00</li> <li>・サービス内容 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 子育て不安に関する相談の実施 子育て支援に関する情報の提供、講習等の実施</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
子育て世帯の育児支援が行われています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業費	千円	68,304	71,438	67,593	
	開設日数（1か所当たり平均）	日	224	201	218	
成果指標	子育て支援センター利用人数	人	8,511	5,615	5,455	
特財情報		事業費合計	千円	68,304	71,438	67,593
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金（1/3） 子ども・子育て支援事業費 県交付金（1/3）	事業費	国支出金	千円	18,423	18,065	17,066
		県支出金	千円	17,891	18,065	17,066
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	31,990	35,308	33,461

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）利用人数は5,455人で、前年度と比較し160人減少しました。 （原因）施設の閉館日数は前年度より増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用を控える保護者が多いためと考えられます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束により、講座・イベントが開催されるほか、活動内容の周知を継続することで利用人数の増加が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の臨時休館があったほか、講座・イベントが中止になるなど、1日当たりの利用者が減少したためです。

### ◆備考

--

## ひとり親家庭医療費助成事業

開始年度	2000 (H12) 年度	終了年度		事業番号	30303	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	175	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	06 母子福祉費	基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
本市に住所があり医療保険に加入しているひとり親家庭の父または母とその児童、父母のいない児童	支給対象者の申請を受け、医療機関等を受診した際の自己負担額を審査のうえ、助成対象者に給付します。 <助成額> 診療月ごとに一世帯における保険適用診療にかかる自己負担額の合計のうち、1千円を超えた額
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
医療費による経済的負担の軽減が図られ、安心して医療機関を受診することができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	助成金額	千円	12,881	12,304	12,525	
成果指標	受給により医療費による負担が軽減された年間延べ人数	人	4,407	3,977	4,351	
	一人あたりの医療費助成年額	円	19,081	19,974	20,072	
特財情報		事業費合計	千円	12,947	12,366	12,578
ひとり親家庭医療費助成事業費県補助金（1/2）		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	6,440	6,151	6,262
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	6,507	6,215	6,316

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）医療費負担が軽減された年間延べ人数は4,351人で、前年度と比較し374人増加しました。また、一人あたりの医療費助成年額は20,072円で、前年度と比較し98円増加しました。 （余地）条例に基づき、適切に実施しています。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## こども医療費助成事業

開始年度	1989 (H1) 年度	終了年度		事業番号	30309	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	177	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	07 こども医療給付費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内に住所がある子どもの保護者等 （子ども＝出生の日から年齢が18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）	受給資格を有する子どもの保護者等に、こども医療費受給資格証を交付し、医療費の助成を行います。受診時に全国の医療機関で提示することにより原則として窓口負担はありません。また、窓口負担があった場合は、申請により、医療機関等で診療を受けた際の自己負担額を、審査のうえ支給申請者に給付します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
子どもの医療費による経済的負担の軽減が図られ、安心して医療機関を受診することができています。	<b>&lt;費用負担&gt;</b> ・0歳～6歳 県1/2、市1/2 ・7歳～9歳 市10/10 ・10歳～18歳 県10/10

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	助成金額	千円	351,518	265,761	285,691	
成果指標	受給により医療費による負担が軽減された年間延べ人数	人	148,300	115,685	121,788	
	一人あたりの医療費助成年額（社保分）	円	29,769	23,799	26,045	
特財情報		事業費合計	千円	362,573	275,155	294,907
乳幼児医療費県補助金 (1/2) こども医療費県補助金 (10/10)	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	188,402	145,439	154,520
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	174,171	129,716	140,387

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）医療費負担が軽減された年間延べ人数は121,788人で、前年度と比較し6,103人増加しました。また、一人当たりの医療費助成年額は26,045円で、前年度と比較し2,246円増加しています。 （余地）条例に基づき、適切に実施しています。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## こどもセンター運営事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31198	担当部	市民交流センター
会計	01 一般会計	キーコード	1746	担当課	企画課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	08 こどもセンター費	基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
こどもセンター利用者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館時間 9:00～17:00</li> <li>・休館日 火曜日、年末年始（12月29日から1月3日）</li> <li>&lt;こどもセンターを構成する施設&gt;</li> <li>・子育て支援センター</li> <li>・子育て相談、親子の交流の場の提供、子育て支援に関する情報提供等</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わいわいパーク 屋内遊び場</li> <li>・預かりルーム</li> </ul>
子育て世帯の育児支援や児童の健全育成が図られています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象児童 生後6ヶ月から小学校入学前まで</li> <li>利用方法 事前登録・事前受付制</li> <li>利用料金 市内在住の方 300円（1時間1人当たり）</li> <li>市外在住の方 500円（1時間1人当たり）</li> </ul>

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	開館日数	日	290	255	293	
成果指標	施設利用者数	人	101,697	28,616	38,052	
特財情報		事業費合計	千円	30,112	30,348	32,146
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金 (1/3) 子ども・子育て支援事業費 県交付金 (1/3) 被災した子どもの健康・生活等総合支援事業費県補助金 (2/3) こどもセンター使用料	事業費	国支出金	千円	3,901	5,691	4,976
		県支出金	千円	10,861	11,397	10,738
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	738	362	428
		一般財源	千円	14,612	12,898	16,004

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）施設利用者数は38,052人で、前年度と比較し9,436人増加しました。 （原因）わいわいパーク、子育て支援センター、預かりルームのいずれも、前年度同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、入場者数などの制限をしながら運営しましたが、長期の休館がなかったことから利用者数が増加したと考えられます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後は、成果が向上する余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 奨学資金給与・返還支援事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31571	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1998	担当課	教育総務課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	01 教育総務費	施策	01	子育て環境の充実			
目	02 事務局費	基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
大学生、大学院生、短期大学生及び卒業生	<p>&lt;奨学資金給与制度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>給付額 月額5万円</li> <li>募集 出身高等学校経由で募集します。(3月～4月)</li> <li>選考 書類選考、現況確認、面接の3回の選考委員会の審査を経て奨学生を決定します。(8月)</li> </ul> <p>&lt;奨学金返還支援制度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率 奨学金返還額の1/2（年額18万円上限）</li> <li>補助対象者 大学等に在学時、奨学金の貸与を受けた卒業生で、市内に定住し、市内の企業等に正社員として働いている者（公務員は除く。）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
奨学資金を給付することにより、教育の機会均等を図り、有為な人材の育成が図られています。また、奨学金の返還を支援することにより、若者の市内定住を促進し、多様な人材の確保が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	奨学生給与支給額	千円			5,400
	奨学資金返還支援金支給額	千円			402
成果指標	奨学生数	人			9
	奨学資金返還支援者数	人			6
特財情報		事業費合計	千円		5,816
奨学資金基金利子 奨学資金基金繰入金	事業費	国支出金	千円		0
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		5,816
		一般財源	千円		0

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）継続7名、新規2名に奨学金の給与を行いました。また、新規6名に奨学金返還支援を行いました。</p> <p>（原因）2021 (R3) 年度から、「奨学資金給与事業」に、奨学金返還支援制度を加え、新規事業として実施したためです。</p> <p>（余地）本事業を継続することにより、成果の向上が見込まれます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 妊婦一般健康診査事業

開始年度	1997 (H9) 年度	終了年度		事業番号	30321	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	358	担当課	健康づくり課
款	04 衛生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	01 保健衛生費			施策	01	子育て環境の充実	
目	01 保健衛生総務費			基本事項	04	妊産婦と子どもの健康管理	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
妊婦一般健康診査及び産後健康診査受診票交付者	<p>&lt;健康診査内容（妊婦 全15回、産婦 2回）&gt;            妊婦：問診及び診察、血圧・体重測定、尿検査、保健指導。            妊娠週数等により、上記検査に加え以下の検査も実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12週前後 血液検査、不規則抗体価検査、梅毒血清反応検査、風しん抗体価検査等（1回）</li> <li>・20週前後 超音波検査（1回）</li> <li>・30週前後 HTLV-1抗体検査、クラミジア検査（1回）</li> <li>・36週前後 B群溶血性連鎖球菌検査（GBS）、貧血検査、超音波検査（1回）</li> </ul> <p>・産婦：産後2週間健康診査 エジソン産後うつ病質問票            産後1か月健康診査 エジソン産後うつ病質問票            ※県外受診者は償還払いでの健診負担額助成を行います。</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
妊婦一般健康診査及び産後健康診査の受診の重要性について、妊産婦等に対して正しく周知され、妊産婦及び胎児の健康管理ができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	妊娠11週以下での妊娠の届出率	%	91.8	91.9	92.7	
成果指標	健康診査受診率	%	94.9	98.2	85.6	
特財情報		事業費合計	千円	66,043	59,083	60,773
母子保健衛生費国庫補助金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	1,265	1,293	2,425
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	64,778	57,790	58,348

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）妊婦一般健康診査受診率は85.6%で、前年度と比較し12.6ポイント減少しました。 （原因）妊娠早期の流産・死産等により、以降の健診が未受診となったことなどが要因と考えられます。 （余地）受診票交付の際に受診勧奨をすることにより、成果向上の余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 乳幼児予防接種推進事業

開始年度		終了年度		事業番号	30374	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	388	担当課	健康づくり課
款	04 衛生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	01 保健衛生費			施策	01	子育て環境の充実	
目	02 予防費			基本事項	04	妊産婦と子どもの健康管理	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
ワクチンごとに定められた対象年齢の乳幼児及び児童・生徒	家庭訪問や来所時、または郵送により予診票を交付し、必要に応じて接種勧奨通知を発送します。対象者は市指定医療機関で接種します。 対象年齢、接種間隔、接種回数はワクチンによって異なります。予防接種に係る自己負担金はありません。 <対象ワクチン> ロタウイルス、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、四種混合、二種混合、麻しん風しん混合、水痘、日本脳炎、子宮頸がん予防
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
接種率が上がることで、各疾病の感染及びまん延が予防されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	市指定医療機関数	か所	50	49	48	
	勧奨通知発送件数（二種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎（3歳, 9歳, 18歳））	件		4,560	4,495	
成果指標	各種ワクチンの平均接種率	%	94.3	97.3	89.1	
特財情報		事業費合計	千円	137,115	149,983	138,430
感染症予防事業費等国庫補助金（2/3） 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金（10/10）	事業費	国支出金	千円	0	0	1,045
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	137,115	149,983	137,385

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）平均接種率は89.1%で、前年度と比較し8.2ポイント減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え及びワクチン不足が影響したためと考えられます。 （余地）今後も定期的に接種勧奨を行うことで、接種率の向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えなどにより、平均接種率が低下しました。

### ◆備考

--

## 任意予防接種費用助成事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31117	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	1666	担当課	健康づくり課		
款	04 衛生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	01	子育て環境の充実			
目	02 予防費	基本事項	04	妊産婦と子どもの健康管理			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
1歳～小学校就学前の幼児	任意予防接種費用の一部を助成します。 接種希望者は市指定医療機関でワクチンを接種し、接種後にワクチン接種費用から助成金額を差し引いた額を医療機関へ支払います。 <助成額及び回数> ・おたふくかぜワクチン 5,000円 1回のみ
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ワクチンの接種費用を一部助成することで、子育て世帯の経済的負担が軽減されるとともに、対象疾病の罹患とまん延が予防されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	助成金額（おたふくかぜワクチン）	千円	4,910	4,905	3,270	
成果指標	助成制度利用者数（おたふくかぜワクチン）	人	982	981	654	
特財情報		事業費合計	千円	16,355	12,367	3,444
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	16,355	12,367	3,444

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）おたふくかぜワクチンの助成制度利用者数は654人で、前年度と比較し327人減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えなどが要因と考えられます。 （余地）接種勧奨等を行うことで、助成制度の利用普及が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 結婚新生活支援補助事業

開始年度	2017 (H29) 年度	終了年度		事業番号	30065	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1636	担当課	こども課		
款	02 総務費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	01 総務管理費	施策	01	子育て環境の充実			
目	06 企画費	基本事項	05	家族形成の支援			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
新規に婚姻した世帯	<p>新婚世帯に対して、住居費や引越費用の補助を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象世帯 令和3年1月1日～令和4年3月31日までの間に婚姻した夫婦（婚姻日における年齢が39歳以下、新婚世帯の所得が400万円未満）</li> <li>支給額 上限30万円</li> <li>対象経費 令和3年1月1日～令和4年3月31日までの間に支払った次の項目に該当するもの 住居費（敷金、礼金、家賃等） 引越費用（運送業者への支払分）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
新婚世帯の経済的不安が軽減されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助件数	件	12	13	25	
成果指標	結婚新生活の経済的不安が軽減されたと思う割合	%	100	84.6	100	
特財情報		事業費合計	千円	3,067	3,541	6,844
結婚新生活支援事業費補助金（1/2）	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	1,533	1,775	3,419
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,534	1,766	3,425

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	<p>（状況）結婚新生活の経済的不安が軽減されたと思う割合は100%でした。</p> <p>（原因）新生活を始めるうえで多少なりとも経済的不安がある中で、新生活に対する支援を受けられることが不安軽減の一助になったと考えられます。</p> <p>（余地）さらなる制度の周知に努めることで、本市で結婚新生活を送る世帯に対しての支援になり、本市居住者の増加を図ることができると考えます。</p>
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

住居費 婚姻を機に新たに住宅を取得する費用、住宅をリフォームする費用又は住宅の賃借に係る賃料、敷金、礼金（保証金などこれに類する費用を含む。）、共益費及び仲介手数料 引越費用 引越する際に要した費用のうち、引越業者又は運送業者への支払いに係る実費
--

## 学力向上推進事業

開始年度	2005 (H17) 年度	終了年度		事業番号	30683	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	730	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	01 教育総務費	施策	02	学校教育の推進			
目	02 事務局費	基本事項	01	確かな学力の育成			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市立小・中学校・義務教育学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育アドバイザーを各小・中・義務教育学校に派遣し、授業の充実を図る校内組織づくりを進めます。</li> <li>・学校指導訪問、指導主事の派遣、教科教育研修講座の実施により、個々の教員の指導力向上を図ります。</li> <li>・4月に実施される学力調査の結果を9月までに児童・生徒へフィードバックします。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<p>&lt;学力調査対象&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校4年～6年生（国・算・意識調査）</li> <li>中学校1年～3年生（国・数・意識調査）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長会議、授業づくり研修会において学力調査の結果を踏まえて授業充実のための校内体制について協議します。</li> </ul>
教職員の資質向上と授業の充実を図る組織的な取組が行われることで、学力調査において市平均が全国平均・県平均を上回ります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	教科教育研修講座参加人数	人	26	—	42	
	学力向上対策協議会件数	件	3	2	2	
成果指標	学校評価で自校の学力向上対策を成果ありとした学校数	校	26	26	25	
	最終学年（小6、中3）の平均正答率が全国の平均以上となった科目数	科目	2	—	1	
特財情報		事業費合計	千円	133	5,958	5,929
好きですすがわガンバレ 基金繰入金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	5,839	5,807
		一般財源	千円	133	119	122

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）学校評価で自校の学力向上対策を成果ありとした学校数は25校であり、前年度と比較し大きな変化はありませんでした。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響がある中、教員の授業力向上のための研修や校内体制づくりに継続して取り組んだためです。 （余地）分析結果を小中一貫教育グランドデザイン等に反映し、学力向上に向けた授業改善への取組を組織的に行い、各学年で身に付けるべき学習内容を定着させるとともに、活用力向上に向けての授業改善の取組を継続していくことで、成果向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

総合学力調査の実施により自校の学力を全国と比較して客観的に評価できるため、その結果を分析し、指導に生かすことで教員の指導力が向上し、児童生徒の学力向上が期待できます。
---

## 小中一貫教育推進事業

開始年度	2014 (H26) 年度	終了年度	2023 (R5) 年度	事業番号	30686	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1331	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	01 教育総務費	施策	02	学校教育の推進			
目	02 事務局費	基本事項	01	確かな学力の育成			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市立小・中・義務教育学校	各中学校区単位の設置条件（併設型・連携型）に応じて各学校の小中一貫教育を推進します。稲田学園は施設一体型の義務教育学校として先進的な取組を進めます。 ＜小中一貫教育を推進する取組＞ ・小中一貫教育推進費交付金を交付します。 ・小学校教員が中学校に、中学校教員が小学校に出向いて研究授業に参加し、授業の質の向上等に努めます。 ・他中学校区の取組に学び合う研修会を開催します。 ・教育活動の内容と成果は各校のHPに公表します。 ・地域の教育力を十分に生かし保護者、地域と一体となった教育活動を推進します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
各中学校区毎に、9年間で目指す児童生徒像を共有しながら、連続性・一貫性を重視した教育活動を展開し、義務教育終了段階で身に付けさせたい資質や能力が高まっています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	小・中一貫教育授業研究を実施した小・中学校数	校	26	26	25	
	交付決定校数	校	26	26	25	
成果指標	小中一貫教育の事業内容に改善が見られた学校数	校	26	26	25	
	小中一貫教育の実践により効果が上がったとする学校数	校	26	26	25	
特財情報		事業費合計	千円	8,168	3,847	9,602
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	8,168	3,847	9,602

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）全ての学校において、小・中学校9年間で目指す児童生徒像を共有しながら教育活動を展開・推進し、取組の効果が上がっています。 （原因）全ての学校で小中一貫教育グランドデザインを作成し、教員の交流等を進めたことで、中1ギャップの軽減につながったためです。 （余地）施設一体型の小中一貫校稲田学園の取組における改善事例をフィードバックすることで、事業内容の改善、実践による効果が維持でき、成果向上の余地が見込めます。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 教育研修センター管理運営事業

開始年度	2010 (H22) 年度	終了年度		事業番号	30716	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	742	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	01 教育総務費	施策	02	学校教育の推進			
目	03 教育研修センター費	基本事項	01	確かな学力の育成			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市立幼稚園、こども園、小・中・義務教育学校教員	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修会（セミナー研修、ジャンプアップ研修）を開催します。</li> <li>市学校教育アドバイザー（麻布教育研究所）を派遣し、授業と授業づくりを中心とした学校の取組を支援します。</li> <li>学校の要請に応じて、指導主事を派遣し、授業の質の向上及び保健室経営の充実に努めます。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
教職員の研修と教育に関する専門的・技術的な情報提供を通して、教職員一人一人の資質及び指導力が向上します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>適応指導教室（すこやか教室）の運営、心のケアを必要とする児童生徒への支援や教育相談を実施します。</li> <li>特別な支援が必要な児童生徒の教育に関して、指導主事を派遣し就学相談業務サポートや特別支援教育に関するアドバイスを実施します。</li> </ul>

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	各種研修会の開催回数	回	74	33	69	
成果指標	各種研修会への参加人数（延べ）	人	583	428	833	
	指導者の派遣人数（延べ）	人	329	428	423	
特財情報		事業費合計	千円	24,050	23,793	24,025
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	24,050	23,793	24,025

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）各種研修会の参加人数（延べ）は833人で、前年度と比較し405人増加しました。また、ジャンプアップ研修も12校が要請しました。 （原因）2020（R2）年度は中止していたセミナー研修を、感染対策を行うことで2021（R3）年度に実施したためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い、研修実施回数を増加することにより、指導力向上を図る機会が増加し、成果の向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 小学校英語活動推進事業

開始年度	2009 (H21) 年度	終了年度		事業番号	31243	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	733	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 小学校費	施策	02	学校教育の推進			
目	02 教育振興費	基本事項	01	確かな学力の育成			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市立小・義務教育学校3～6年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校に外国語指導助手を派遣し、小学校3～6年生を対象にした外国語活動において、ティームティーチングによる授業を実施します。</li> <li>・計画的な指導訪問や外国語研修で教員の指導力を高めま</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
小学校3～6年生を対象にした外国語活動においてネイティブスピーカーとの学習機会を増やすことにより、外国語の言語文化についての理解を深め、コミュニケーション能力の素地が養われます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	小学校等への外国語指導助手の一人あたりの総派遣数	回	191	193	197	
成果指標	小学校等1クラスあたりのALTの平均活用回数	回	35	35	35	
特財情報		事業費合計	千円	17,527	28,216	28,216
事業費		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	17,527	28,216	28,216

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）小学校等1クラスあたりのALTの平均活用回数は横ばいです。 （原因）ALTの計画的な派遣に努めたためです。 （余地）小学校での外国語及び外国語活動の時数増加に合わせて、外国語指導助手のティームティーチング（共同授業）を増やすことで、外国語の理解が深まり、成果向上の余地が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

ALTとは、Assistant Language Teacherの略です。日本人の教員と協力してティームティーチング（2人以上の指導者による共同授業）等を行う外国人の英語教員のことです。
---

## 小学校学びのイノベーション事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2024 (R6) 年度	事業番号	31292	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1781	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 小学校費	施策	02	学校教育の推進			
目	02 教育振興費	基本事項	01	確かな学力の育成			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市立小・義務教育学校4～6年生、小学校等教員	小学校において、デジタル教科書やデジタル教材などのICTを活用できる環境を整備します。 <事業概要> ・プロジェクターを使用し、黒板にデジタル教科書等を投影して授業を行います。 ・対象教科 国語、算数、外国語
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
デジタル教科書等を活用した授業を行うことで、児童の学習意欲を高め、理解を深めるなど、よりわかりやすい授業が実現できます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	授業中にデジタル教科書等を活用した授業時数	時間		0	7,023
成果指標	ICTを活用し、授業が分かりやすくなったと答える児童の割合	%		0	97.1
特財情報		事業費合計	千円	0	4,389
新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時国庫交付 金 (10/10)	事業費	国支出金	千円	0	4,389
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度より指導者用デジタル教科書を活用した授業を行い、よりわかりやすい授業が実施できており順調です。 （原因）外国語科ではほぼ毎時間、算数科においても半数以上の学校で、ほぼ毎時間の利用が見られたためです。 （余地）教員がICT活用によるスキルアップを図ることにより、デジタル教科書の操作方法や効果について理解が広まることで、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 中学校学びのイノベーション事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2024 (R6) 年度	事業番号	31293	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1782	担当課	学校教育課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	03 中学校費			施策	02	学校教育の推進	
目	02 教育振興費			基本事項	01	確かな学力の育成	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市立中学校1～3年生、義務教育学校7～9年生、中学校等教員	中学校において、デジタル教科書やデジタル教材などのICTを活用できる環境を整備します。 <事業概要> ・プロジェクターを使用し、黒板にデジタル教科書等を投影して授業を行います。 ・対象教科 国語、数学、外国語
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
デジタル教科書等を活用した授業を行うことで、生徒の学習意欲を高め、理解を深めるなど、よりわかりやすい授業が実現できます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	授業中にデジタル教科書等を活用した授業時数	時間		0	6,119
成果指標	ICTを活用し、授業が分かりやすくなったと答える生徒の割合	%		0	96.2
特財情報		事業費合計	千円	0	1,430
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金 (10/10)		国支出金	千円	0	1,430
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度よりデジタル教科書を活用した授業を行い、よりわかりやすい授業が実施できており順調です。 （原因）外国語科では8割の学校でほぼ毎時間の利用が見られたためです。 （余地）教員がICT活用によるスキルアップを図ることにより、特に国語科や数学科のデジタル教科書の操作方法や効果について理解が広まることで、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 心の教室相談員支援事業

開始年度	2004 (H16) 年度	終了年度		事業番号	30690	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	741	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	01 教育総務費	施策	02	学校教育の推進			
目	02 事務局費	基本事項	02	心の教育の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
<p>学校において人間関係がうまく築けないなど悩みやストレスを抱える児童・生徒 不登校傾向にある、または、不登校状態から学校復帰に向けて別室登校等により段階的な取組をしている児童・生徒</p>	<p>必要とする学校に心の教室相談員を配置します。 ＜業務内容＞ ・悩みを話せる環境を準備し、子どもの心に寄り添った相談や支援を行います。 ・学級担任と連携し、不適応や問題行動等の未然防止、早期解決に努めます。 ・教室に入れない不登校傾向の子どもや、学校復帰に向けて別室登校している子どもに対する相談や支援を行います。</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<p>悩み等を気軽に話すことにより、悩みを軽減するなど深刻な二次障害に陥らないようにして、不登校等の出現を抑えます。 学校復帰の障害となる心理面や学習面のサポートにより、段階的に不登校状態が解消されます。</p>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	小学校における心の教室相談員配置校数	校	3	3	3	
	中学校における心の教室相談員配置校数	校	4	4	4	
成果指標	相談件数	件	1,520	1,128	1,235	
特財情報		事業費合計	千円	7,595	7,708	7,662
スクールソーシャルワーカー緊急派遣事業費県委託金(10/10) 好きですすがわガンバレ基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	4,624	4,554	4,529
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,924	2,925	2,840
		一般財源	千円	47	229	293

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】  <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）  <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい  <input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】  <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）県はスクールカウンセラーを、市はスクールソーシャルワーカーを配置していますが、心の教育相談員への相談件数は1,235件で、前年度と比較し107件増加しています。                      （原因）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を含め、様々なストレスを感じたためと考えられます。                      （余地）現在も様々な新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、今後も相談件数の増加が予想されるため、相談員の要請を増加させることで向上する余地があります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】  <input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--



## いじめ不登校対策事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30691	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1511	担当課	学校教育課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	01 教育総務費			施策	02	学校教育の推進	
目	02 事務局費			基本事項	02	心の教育の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市立小学校3～6年生、中学校1～3年生、義務教育学校3～9年生及び教員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 全小・中学校において、児童生徒と学級集団の状態を把握するための第1回hyper-QUテストを実施します。</li> <li>・6月 各学校または中学校区において、hyper-QUテストの診断結果をもとに、結果分析や指導についての研修を行い、学級集団育成の方針を定めます。</li> <li>・7月～10月 全小・中学校において、目標とする学級集団づくりに向けて授業や生活場面での取組を展開します。</li> <li>・11月～ 全小・中学校において第2回hyper-QUテストを実施し、児童生徒と学級集団の変容を把握し、学級集団育成の方針を修正しながら取組を続けます。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
学校生活の基盤となる学級集団における児童生徒の規範意識や自己肯定感、協同性が高まっています。教員は児童生徒や学級集団の状態を把握・確認し、目標とする学級集団の育成に向けて適切な指導を行うことができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	Q-U心理検査を実施した学年の数	学年	94	94	94	
成果指標	学校生活満足群の割合が全国平均を上回った市内の学年の割合	%	92.5	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	4,444	14,699	4,243
好きですがかわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	4,444	4,379	4,243
		一般財源	千円	0	10,320	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）Q-U心理検査の結果、学校生活満足群の割合が全国平均を上回った市内の学年の割合は100%で、前年度を維持しています。 （原因）Q-U心理検査を各学校で活用したことによるものと考えられます。 （余地）各学校で児童生徒の学級集団の変容を把握し、学級集団育成の方針を修正しながら取組を継続することで、成果状況の維持が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

Q-U心理検査は、よりよい学校生活と友達づくりのための検査のことです。 学校生活満足群とは、学級集団が児童生徒の学校生活を充実させる条件を満たしているかどうかの質問に対して、学校生活に満足しており、安心である状態のことです。
---

## 小学校GIGAスクール情報機器等整備事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2025 (R7) 年度	事業番号	31519	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1964	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 小学校費	施策	02	学校教育の推進			
目	02 教育振興費	基本事項	06	教育環境の計画的整備の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
児童、小学校等教員	児童及び教員に対して1人1台の情報機器（Wi-Fi端末）を導入します。 <事業内容> ・ICT端末のリース、初期設定（新3年生分）、保守管理及び通信環境の整備等
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ICT端末を児童及び教員へ1人1台配置し、授業で活用することで、児童の学習意欲を高め、理解を深めるなど、より分かりやすい授業が実現できます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	授業中に端末を使用した授業時数	時間		0	6,020
成果指標	端末を活用し、授業が分かりやすくなったと答える児童の割合	%		0	97.1
特財情報		事業費合計	千円	11,491	7,314
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金（10/10）	事業費	国支出金	千円	11,491	4,264
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	0	3,050

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度より授業での利用を開始し、よりわかりやすい授業が実施できており順調です。 （原因）2020（R2）年度末に端末を整備、2021（R3）年度1学期にアカウントを作成、2学期より活用を開始したためです （余地）特別教室のWi-Fi環境の整備などが進めば、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 小学校ICT支援員配置事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31548	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1983	担当課	学校教育課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 小学校費			施策	02	学校教育の推進	
目	02 教育振興費			基本事項	06	教育環境の計画的整備の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
児童、小学校等教員	ICT支援員を各小学校へ週1回程度配置し、教員が授業、校務、教員研修等においてICTをスムーズに活用できるようサポートします。 <支援内容> ・操作研修の実施 ・SNSモラル研修の実施 ・授業での操作支援など
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ICT機器の不具合の解消やICT機器を活用した授業支援を行うことで、学校教育の情報化を推進します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	ICT支援員が関わった日数	日			622
成果指標	ICTを活用し、授業が分かりやすくなったと答える児童の割合	%			97.1
	スムーズにICTを活用できている教員の割合	%			63.2
特財情報		事業費合計	千円		7,600
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金 (10/10)		国支出金	千円		6,967
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		633

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021 (R3) 年度よりICT支援員を配置し、ICT機器の不具合の解消や授業支援を行っており順調です。 （原因）ICT支援員による専門的なサポートにより、児童のタブレット端末の活用が図られているためです。 （余地）今後、ICT支援員による専門的な提案型の助言・サポートを受けることで、成果向上の余地は大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 中学校GIGAスクール情報機器等整備事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2025 (R7) 年度	事業番号	31520	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1965	担当課	学校教育課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	03 中学校費	施策	02	学校教育の推進			
目	02 教育振興費	基本事項	06	教育環境の計画的整備の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
生徒、中学校等教員	生徒及び教員に対して1人1台の情報機器（Wi-Fi端末）を導入します。 <事業内容> ・ICT端末のリース、保守管理及び通信環境の整備等
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ICT端末を児童及び教員に1人1台配置し、授業で活用することで、生徒の学習意欲を高め、理解を深めるなど、より分かりやすい授業が実現できます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	授業中に端末を使用した授業時数	時間		0	2,835
成果指標	端末を活用し、授業が分かりやすくなったと答えた生徒の割合	%		0	96.2
特財情報		事業費合計	千円	11,728	4,368
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金（10/10）		国支出金	千円	11,728	3,671
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	0	697

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度より授業での利用を開始し、よりわかりやすい授業が実施できており順調です。 （原因）2020（R2）年度末に端末を整備、2021（R3）年度1学期にアカウントを作成、2学期より活用を開始したためです。 （余地）特別教室のWi-Fi環境の整備などが進めば、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 中学校ICT支援員配置事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31549	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1984	担当課	学校教育課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	03 中学校費			施策	02	学校教育の推進	
目	02 教育振興費			基本事項	06	教育環境の計画的整備の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
生徒、中学校等教員	ICT支援員を各中学校へ週1回程度配置し、教員が授業、校務、教員研修等においてICTをスムーズに活用できるようサポートします。 <支援内容> ・操作研修の実施 ・SNSモラル研修の実施 ・授業での操作支援など
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ICT機器の不具合の解消やICT機器を活用した授業支援を行うことで、学校教育の情報化を推進します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	ICT支援員が関わった日数	日			286
成果指標	ICTを活用し、授業が分かりやすくなったと答える生徒の割合	%			96.2
	スムーズにICTを活用できている教員の割合	%			53.2
特財情報		事業費合計	千円		5,189
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金 (10/10)		国支出金	千円		4,757
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		432

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度よりICT支援員を配置し、ICT機器の不具合の解消や授業支援を行っており順調です。 （原因）ICT支援員による専門的なサポートにより、生徒のタブレット端末の活用が図られているためです。 （余地）今後、ICT支援員による専門的な提案型の助言・サポートを受けることで、成果向上の余地は大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 市民交流センター生涯学習推進事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31165	担当部	市民交流センター
会計	01 一般会計	キーコード	1720	担当課	企画課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	03	生涯学習の推進			
目	01 社会教育総務費	基本事項	01	多様な学習や活動機会の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民または勤務・通学する人	市民交流センターにおいて、定期的に生涯学習事業やイベントを開催します。 <イベント関連> ・市民参加型イベント ・絆イベント ・映画上映会（tetteシネマ、tetteライブラリーシアター） ・文化祭（市文化祭、高校生文化祭） ・若手アーティスト応援事業 <講座関連> ・tetteスクール（一般、子ども、親子、高齢者対象） ・tetteスクールオンライン ・ジュニアボランティア養成講座
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市民交流センターで実施する生涯学習事業を通して、市民が知識や技術を習得しています。また、各種イベントを通じて、地域住民相互の交流と親睦が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	生涯学習事業・イベント開催回数	回	119	166	129	
成果指標	生涯学習事業・イベントに参加した市民の割合	%	27.0	11.0	14.8	
	生涯学習事業・イベントの満足度	%	96.0	98.0	98.0	
特財情報		事業費合計	千円	22,163	4,082	7,439
市民交流センター事業入場料 コミュニティ助成事業費交付金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	204	0	1,460
		一般財源	千円	21,959	4,082	5,979

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 ■向上（最高状態維持含む） □維持・横ばい □低下・悪化	（状況）生涯学習事業・イベントに参加した市民の割合は14.8%で、前年度と比較し3.8ポイント増加しました。満足度は98.0%で横ばいです。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止や参加者数の制限を行いました。満足度は、感染防止対策を講じながら住民のニーズに応じた事業を開催することが要因と考えられます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束や新しい生活様式を踏まえた取組とすることで、成果が向上する余地があると考えます。
【成果向上余地】 □大 ■中 □小 □なし	
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 学校支援ボランティア活用事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	30786	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	807	担当課	生涯学習スポーツ課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	03	生涯学習の推進			
目	01 社会教育総務費	基本事項	03	学校教育と社会教育の連携・融合			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民 公立幼稚園・こども園、市立小・中学校・義務教育学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生涯学習の成果を豊かな生活や地域社会に生かします。</li> <li>公立幼稚園・こども園、小・中学校等において地域人材をボランティアとして活用し、開かれた学校づくりや地域の学校としての役割を深めていきます。</li> <li>市では、ボランティア保険に加入し、ボランティアの傷害等の事故に対処するとともに、謝礼として図書カードを配布します。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
公立幼稚園・こども園、小・中学校等において、市民が生涯学習の成果を生かしています。また、地域の結びつきや地域教育力が強化されるとともに、学校の負担軽減が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	実施園・校数	園・校	31	26	23	
成果指標	ボランティアとして活動した実人数	人	667	386	374	
	ボランティアとして活動した延べ回数	回	9,439	6,872	8,236	
特財情報		事業費合計	千円	1,988	1,584	1,698
家庭教育支援基盤構築事業 費県補助金 (1/3)		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	4
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,988	1,584	1,694

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）ボランティアとして活動した実人数は374人で、前年度と比較し12人減少しました。活動した延べ回数は8,236回で、前年度と比較し1,364回増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながら、徐々に活動ができるようになったためです。 （余地）感染拡大防止対策を施したうえで、状況に応じたボランティア活動を推進することにより、成果向上の余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 若者教育推進事業

開始年度	2017 (H29) 年度	終了年度		事業番号	30810	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1653	担当課	公民館		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	03	生涯学習の推進			
目	03 公民館費	基本事項	04	公民館機能の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
18歳から概ね40歳までの市民または勤務する人	2020 (R2) 年度の講座受講者による企画委員会での提案を基に、対象世代のニーズを取り入れた学習プログラムを作成し、講座を開催します。（8公民館合同で実施） <事業概要> ・開催回数 8回程度 ・募集人数 各回25人程度 ・開催期間 7月～2月
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
若者同士が公民館での学習活動を通し、趣味や活動の幅を広げながら、キャリア形成や友達づくり、仲間づくりができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	講座開催回数	回	6	8	6	
成果指標	講座実施の満足度	%	92.8	95.0	98.3	
	講座参加者数（延べ）	人	67	102	59	
特財情報						
		事業費合計	千円	697	343	330
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	697	343	330

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）講座参加者数（延べ）は59人で、前年度と比較し43人減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、移動研修の中止や講座回数の減少をしたことが要因です。 （余地）新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した開催方法で実施していますが、感染症の収束や新しい生活様式を踏まえた取組とすることで、参加者が増加する余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため移動研修を中止して、その費用を補正減額しました。 また、講座実施回数が当初計画より減少したことにより不用額が生じました。

### ◆備考

2020 (R2) 年度から、事業名を「若者交流応援事業」から「若者教育推進事業」に変更しました。
---



## 明るいまちづくり事業

開始年度		終了年度		事業番号	31137	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計			キーコード	1679	担当課	公民館
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	05 社会教育費			施策	03	生涯学習の推進	
目	03 公民館費			基本事項	04	公民館機能の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
各公民館地域内の市民	市内各公民館文化祭等開催事業 ・趣向を凝らした文化祭等を開催します。 開催時期：4月～2月 市内各公民館球技大会開催事業 ・地域住民に親しみのある球技大会を開催します。 開催時期：7月～10月 市内各公民館体育祭開催事業 ・地域住民の交流・親睦を図るための体育祭を開催します。 開催時期：6月～10月
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
芸術・芸能の育成を通じた文化の向上や、スポーツを通じた地域住民相互の交流・親睦が図られることにより、健康で楽しく生きがいのある豊かな人生づくりに取り組むとともに、地域コミュニティの活性化が進みます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	文化祭等開催日数	日	98	72	61	
	体育祭、球技大会の競技種目数	種目	97	12	16	
成果指標	球技大会、体育祭、文化祭等に参加した市民の割合	%	33.7	7.7	8.4	
	球技大会、体育祭、文化祭等に参加した市民数	人	20,735	4,703	5,108	
特財情報		事業費合計	千円	7,071	2,482	2,254
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	7,071	2,482	2,254

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）球技大会、体育祭、文化祭等に参加した市民数は5,108人で、前年度と比較し405人増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の発生前と比べ減少しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、行事を中止、縮小したことが要因です。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束や新しい生活様式を踏まえた取組とすることで、参加者が増加する余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため球技大会等を中止して、その費用を補正減額しました。 また、その他行事等を中止、縮小したことにより不用額が生じました。

### ◆備考

--

## 競技スポーツ推進事業

開始年度	2014 (H26) 年度	終了年度		事業番号	30924	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計			キーコード	1240	担当課	生涯学習スポーツ課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	06 保健体育費			施策	04	生涯スポーツの推進	
目	01 保健体育総務費			基本事項	01	スポーツ活動の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、本市出身者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技スポーツの上位大会出場者に激励金を交付します。</li> <li>・オリンピック・パラリンピック強化指定選手に奨励金を交付します。</li> <li>・世界大会などで入賞した選手に「幸吉賞」を授与します。</li> </ul> <p>&lt;激励金交付概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象 予選会等を経て、上位大会に出場する選手</li> <li>・交付金額 オリンピック等3万円、その他世界大会2万円、全国大会1万円、東北大会5千円</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
本市在住・本市出身アスリートを支援することにより、競技力の向上と本市のイメージアップが図られています。	<p>&lt;奨励金交付概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象 オリンピック、パラリンピック強化指定選手の認定を受けている選手</li> <li>・交付金額 50万円</li> </ul>

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	激励金支給件数	件	163	57	103	
成果指標	激励金受給者の上位大会での入賞者数	人	51	25	34	
特財情報		事業費合計	千円	2,230	1,885	2,435
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	2,230	1,885	2,435

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）激励金受給者の上位大会（東北大会以上）での入賞者数は34人で、前年度と比較し9人増加しました。オリンピック・パラリンピック強化指定選手奨励金交付は2人、幸吉賞の表彰は1人でした。激励金支給件数は103件で、前年度と比較し46件増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで、徐々に各種大会が開催されるようになったためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、各種大会が通常通り開催されることで、激励金受給者の上位大会での入賞者数が増加する余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## スポーツ振興イメージアップ事業

開始年度	2015 (H27) 年度	終了年度		事業番号	30926	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1477	担当課	生涯学習スポーツ課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	06 保健体育費	施策	04	生涯スポーツの推進			
目	01 保健体育総務費	基本事項	01	スポーツ活動の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	スポーツ振興・イメージアップ事業基本計画に基づき事業を実施します。 <事業内容> ・ 円谷幸吉冊子（絵本）の配布（市内小学5年生） ・ 円谷幸吉「新成人に贈る言葉」の配布（新成人） ・ 「円谷幸吉を知る」チラシの作成（市内公共施設で配布） ・ 福島レッドホープスとの連携事業の実施 ・ オリンピック、パラリンピック開催に向け、機運醸成を図る事業の実施
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
円谷幸吉選手の功績を再認識し、次世代へ継承されています。誰もが、いつでも気軽にスポーツに親しむことができるまちとしてのイメージが高まります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	基本計画における推進事業件数	件	29	29	29	
成果指標	推進事業実施件数	件	15	15	16	
特財情報		事業費合計	千円	14,424	4,451	1,807
好きですすがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	2,900	746	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,763	0	847
		一般財源	千円	8,761	3,705	960

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）推進実施件数は16件で、前年度と比較し1件増加しました。 （原因）コロナ禍における運動の継続と健康増進を図るため、専用アプリを使用したオンラインイベント「オクトーバー・ラン&ウォーク」に新たに参加したためです。 （余地）手軽に参加できるオンラインイベントへの参加や福島レッドホープスとの連携などにより、成果向上の余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 円谷幸吉メモリアルマラソン大会補助事業

開始年度	1976 (S51) 年度	終了年度		事業番号	30923	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	822	担当課	生涯学習スポーツ課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	06 保健体育費	施策	04	生涯スポーツの推進			
目	01 保健体育総務費	基本事項	01	スポーツ活動の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、ランニング愛好者、円谷幸吉メモリアルマラソン大会実行委員会	円谷幸吉メモリアルマラソン大会の円滑な運営のため、大会実行委員会に補助金を交付します。 ＜大会概要＞ ・開催日 令和3年10月17日 ・種目 一般男子5km他4種目 ・参加資格 市民限定 ・参加料 高校生以上3,000円、中学生以下500円
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
円谷幸吉メモリアルマラソン大会を日本陸連公認大会とし、その運営を円滑に進めることにより、参加者の増加と本市への関心の高まりと競技力の向上が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	7,760	0	7,200	
	実行委員会との協議回数	回	3	3	3	
成果指標	円谷幸吉メモリアルマラソン大会参加者数	人	0	0	231	
特財情報		事業費合計	千円	7,760	0	7,200
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	7,760	0	7,200

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催となり、231人が参加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加者を市民限定とするなど事業規模を縮小し、開催したことによるものです。 （余地）東京2020オリンピック開催により、本市出身の円谷幸吉選手に加え、相澤晃選手への注目が高まっており、大会参加者が増加する余地があると考えます。また一方で、感染状況に応じた開催方法の検討も求められています。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参加者を市民限定とするなど、事業規模を縮小しました。

### ◆備考

--

## オリンピックレガシー事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2021 (R3) 年度	事業番号	31446	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計			キーコード	1903	担当課	生涯学習スポーツ課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	06 保健体育費			施策	04	生涯スポーツの推進	
目	01 保健体育総務費			基本事項	01	スポーツ活動の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	オリンピックレガシーとして、1964年オリンピックから東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に繋がる取組や、円谷幸吉選手のDNAを受け継ぐ次世代アスリートの活躍などを紹介する番組を制作し、様々な機会に発信します。 <事業概要> ・番組名 あなたが、未来に、くれたもの。 ・放送日 令和3年12月25日（土） ・放送時間 30分 ・放送局 福島テレビ ・発信方法 円谷幸吉メモリアルホールでの館内放映 市公式YouTubeでの配信 市内小中学校へのDVDの配付
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に関する取り組みや次世代アスリートの活躍を繋ぐことで、ふるさと須賀川への愛着や誇りが育まれています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	発信回数	回		0	4
成果指標	円谷幸吉メモリアルホールの来館者数（代替）	人		1,366	4,690
特財情報		事業費合計	千円	0	4,682
好きですすがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	4,682
		一般財源	千円	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）円谷幸吉メモリアルホールの来館者数は4,690人で、前年度と比較し3,324人増加しました。 （原因）2020（R2）年度は、令和元年東日本台風の影響により施設が約半年間休館したことや、東京2020オリンピックの開催により、円谷幸吉選手への注目度が高まったこと、また、円谷幸吉メモリアルホール改修工事を行い、令和3年10月17日にリニューアルオープンしたことが要因と考えられます。 （余地）オリンピックレガシー事業は、2021（R3）年度で完了しました。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

成果指標の「円谷幸吉メモリアルホールの来館者数（代替）」は、前年度は記帳人数の409人としていましたが、来館者数の1,366人に変更しました。
---

## 博物館企画展事業

開始年度	1970 (S45) 年度	終了年度		事業番号	30887	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1440	担当課	博物館		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	05	文化芸術の振興と継承			
目	05 博物館費	基本事項	01	文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春季企画展「日展・院展 須賀川ゆかりの作家たち」 日展・院展で活躍した須賀川ゆかりの作家の作品を展示します。</li> <li>・夏季テーマ展「乗り越える 災害と須賀川」 東日本大震災発生から10年目の節目にあたり、過去に須賀川で起こった災害に関する資料を展示します。</li> <li>・秋季企画展「刀剣と刀装具」 日本美術刀剣保存協会福島県南支部会員所蔵の日本刀と当館所蔵の刀装具を展示します。</li> <li>・冬季企画展「雛人形展」 当館の雛人形コレクションと関連資料を展示します。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
須賀川市の文化・歴史・芸術に関する資料や作品に触れる機会を設けることで、文化や芸術に親しむことができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	展示期間	日	135	98	132	
	各種講座実施回数	回	14	5	5	
成果指標	観覧者数	人	6,902	2,509	7,226	
	アンケートによる観覧者の満足度	%	97.0	98.0	98.0	
特財情報		事業費合計	千円	7,134	2,516	4,355
博物館観覧料 博物館図録等頒布代		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	157	797
		一般財源	千円	7,134	2,359	3,558

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）観覧者数は7,226人で、前年度と比較し4,717人増加しました。 （原因）2020（R2）年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として春季企画展を中止したため、実績が大きく落ち込みましたが、2021（R3）年度の企画展は実施することができたためです。 （余地）来館者が求める企画展示や新しい生活様式に配慮した開催方法などを検討することで、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 文化センター耐震補強事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度	2021 (R3) 年度	事業番号	30895	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計			キーコード	1501	担当課	文化振興課
款	10 教育費			政 策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	05 社会教育費			施 策	05	文化芸術の振興と継承	
目	06 社会教育施設費			基本事項	01	文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
文化センター	大ホールの耐震補強工事及び特定天井の脱落防止工事（大ホール・小ホール・ホワイエ）並びに一部リニューアル工事の実施 <計画全体概要> 2016 (H28) 年度 耐震補強基本調査業務委託 2017 (H29) 年度 耐震補強基本設計業務委託 2018 (H30) 年度 耐震補強実施設計業務委託 2019 (H31) 年度～2021 (R3) 年度 耐震補強工事、監理業務委託
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
耐震基準を満たした安全・安心な施設整備を図ります。 また、老朽化している設備等の一部リニューアルを行い、施設の長寿命化と利便性の向上を図ります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業費	千円	292,640	1,638,010	581,836	
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	15.0	76.8	100	
特財情報		事業費合計	千円	292,640	1,638,010	581,836
社会教育施設整備事業債		国支出金	千円	16,703	107,057	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	249,800	1,313,700	523,200
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	26,137	217,253	58,636

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）耐震補強工事を含め、工事期間を令和3年6月まで延長した劣化改修工事も竣工し、進捗率が100%となりました。 （原因）職場環境においては、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に万全を期すとともに、工事管理に関しては資材調達及び人材確保が順調であったためと考えられます。 （余地）施設再開後は、適切な維持管理に努めるとともに、必要な措置を講じていきます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

老朽配管の敷設替えなど新たな追加工事が必要となったため、工事期間を変更しました。 （変更前）2019 (R1) ～2020 (R2) （変更後）2019 (R1) ～2021 (R3)
--

## 特撮文化推進事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31404	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1849	担当課	文化振興課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	05	文化芸術の振興と継承			
目	01 社会教育総務費	基本事項	02	特撮文化拠点都市の構築・発信			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特撮文化拠点都市の構築・発信のため、関係者との継続的な連携を図ります。</li> <li>・市が参画する特撮文化推進事業実行委員会などに対し、負担金を支出します。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
特撮が広く周知され、地域の誇るべき文化としての認知度向上が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	負担金額	千円		3,500	3,500
	実行委員会主催事業の開催回数	回		0	3
成果指標	実行委員会主催事業の来場者数	人		0	1,293
特財情報		事業費合計	千円	3,502	4,092
好きですすがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	3,502	4,092
		一般財源	千円	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）コロナ禍の中でも複数の事業を実施し、1,293人が来場しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症対策を行いながら事業を実施したことに加え、コロナ禍においても実施可能な内容としたことが要因と考えられます。 （余地）コロナ禍、アフターコロナを見据えた事業を検討することで、成果向上の余地は大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 円谷英二ミュージアム管理運営事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31154	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1692	担当課	文化振興課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	05	文化芸術の振興と継承			
目	12 円谷英二ミュージアム費	基本事項	02	特撮文化拠点都市の構築・発信			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	<p>&lt;施設概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館時間 9:00～17:00</li> <li>・休館日 火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）</li> </ul> <p>&lt;事業概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営業務</li> <li>・案内業務</li> <li>・特撮文化普及イベント等の開催</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
「特撮の神様」円谷英二監督の偉業を知り、特撮文化に対する興味、理解が深まっています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	開館日数	日	290	229	293	
成果指標	年間来館者数	人	56,060	22,772	34,572	
特財情報		事業費合計	千円	8,599	1,001	1,232
円谷英二ミュージアムPR用品頒布代 円谷英二ミュージアム上映会入場料	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,302	1,001	510
		一般財源	千円	6,297	0	722

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）年間来館者数は34,572人で、前年度と比較し11,800人増加しました。</p> <p>（原因）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策緩和の影響により、前年度に比べ外出する動きがあったためと考えられます。</p> <p>（余地）新型コロナウイルス感染症の収束後は、成果向上の余地は大きいと考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 特撮アーカイブセンター管理運営事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31380	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1734	担当課	文化振興課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	05	文化芸術の振興と継承			
目	14 特撮アーカイブセンター費	基本事項	02	特撮文化拠点都市の構築・発信			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	特撮文化の推進等を図るため、ワークショップや調査研究等を実施します。 <事業概要> ・管理運営業務 ・案内業務 ・ワークショップ等の実施 ・資料、作品の調査研究等 ・PR用品の頒布
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
適切な管理運営とワークショップ等の開催により、市の掲げる特撮文化拠点都市の構築・発信に対する意識の高揚が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	開館日数	日		123	308
	ワークショップ等の開催回数	回		1	7
成果指標	年間来館者数	人		13,646	22,611
特財情報		事業費合計	千円	56,665	31,864
特撮アーカイブセンターPR 用品頒布代 特撮文化継承協力金	事業費	国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	1,387	600
		一般財源	千円	55,278	31,264

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）年間来館者数は22,611人で、コロナ禍においても県内・県外から多くの来場がありました。 （原因）ワークショップ・イベント等を多く実施したことが要因と考えられます。 （余地）更なるソフト事業の展開により、リピーターの増加が見込まれることから、成果向上の余地が大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 地域の宝創造プロジェクト事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31575	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計			キーコード	2017	担当課	文化振興課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	05 社会教育費			施策	05	文化芸術の振興と継承	
目	01 社会教育総務費			基本事項	03	文化芸能の継承	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	平成31年3月に策定した「歴史文化基本構想」に基づき、市民が、生まれ育った各地域にある様々な資源を、宝として再認識する取り組みを行います。 <事業概要> 2021 (R3) 年度より長沼地域で開始し、ワークショップ等を開催します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市民が生まれ育った各地域にある様々な資源を、宝として再認識することで、市民のシビックプライド（郷土愛）の醸成が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	ワークショップの実施回数	回			5
成果指標	生まれ育った地域の資源を宝として再認識したと考える参加者の割合	%			75.0
特財情報		事業費合計	千円		2,632
		国支出金	千円		0
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		2,632

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）ワークショップを通じて、地域には「宝」となりうる多くの資産があることを改めて認識し、それにまつわる知識を共有することができました。 （原因）幅広い年齢層が参加したことにより、多種多様な意見が出されたとともに、フィールドワークや参加者同士の談話を通じて、知識が共有できたためです。 （余地）さらに多くの参加者を集めることにより、様々な視点での意見が出され、次の展開につながることを期待できます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 風流のはじめ館管理運営事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31379	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計			キーコード	1810	担当課	文化振興課
款	10 教育費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	05 社会教育費			施策	05	文化芸術の振興と継承	
目	13 風流のはじめ館費			基本事項	03	文化芸能の継承	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	和文化の振興や交流の促進を図るため、各種講座の実施や展示、貸館事業を行います。 <事業概要> ・管理運営業務 ・案内業務 ・俳句を中心とする和文化事業の推進 ・PR用品の頒布
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
適切な管理運営と俳句を中心とする事業を展開することにより、南部地区における新たな文化施設拠点として、市の文化振興が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	開館日数	日		144	307	
	事業の開催回数	回		5	21	
成果指標	年間来館者数	人		5,982	25,196	
特財情報		事業費合計	千円	34,677	17,777	
風流のはじめ館使用料		事業費	国支出金	千円	0	0
風流のはじめ館PR用品頒布代			県支出金	千円	0	0
風流のはじめ館自主事業受講者負担金			地方債	千円	0	0
コピー使用料			その他	千円	700	210
			一般財源	千円	33,977	17,567

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（現状）年間来場者数は25,196人で、順調に伸びています。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じて施設の管理、事業の実施をしたためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後は、さらなる利用者の増加が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

2020 (R2) 年度の来場者数は、赤外線カウンターによる重複集計が確認されたため、集計方法を見直し、約半年間で5,982人に修正しました。
---

公立岩瀬病院企業団分賦金（不採算医療分）

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	30330	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	330	担当課	健康づくり課		
款	04 衛生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	01	地域医療体制・制度の充実			
目	01 保健衛生総務費	基本事項	01	充実した地域医療の確保			

◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
公立岩瀬病院運営費（不採算医療分）	公立岩瀬病院運営費不採算医療分に対する負担金です。 負担金は、構成市町村の前年度普通交付税交付割合によりあ ん分します。 2021 (R3) 年度負担金 461,008,000円 （内訳）須賀川市 411,687,000円 鏡石町 25,414,000円 天栄村 11,155,000円 玉川村 12,752,000円
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
公立岩瀬病院が安定的に運営されています。	

◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	分賦金額	千円	418,028	425,415	411,687	
成果指標	医業収益対比	%	8.2	9.3	8.2	
特財情報		事業費合計	千円	418,028	425,415	411,687
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	418,028	425,415	411,687

◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）医療収益対比（医業収益額に占める周産期分を含んだ不採算医療費額の割合）は8.2%で、前年度と比較して1.1ポイント減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により減少した医業収益額が回復したこと、また、医業収益額の増加率が不採算医療費額の増加率を上回ったためです。 （余地）医業収益額の急増は困難と思われることから、成果向上の余地は小さいと考えます。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
【活動進捗状況（昨年度）】 <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

◆備考

2021 (R3) 年度から、公立岩瀬病院企業団分賦金（不採算医療周産期分）をあわせて計上しています。このため、2019 (R1) 年度、2020 (R2) 年度の活動指標・成果指標・事業費実績については、公立岩瀬病院企業団分賦金（不採算医療周産期分）と公立岩瀬病院企業団分賦金（不採算医療分）の合算により算出しています。
---

## 寄附講座設置事業

開始年度	2012 (H24) 年度	終了年度	2024 (R6) 年度	事業番号	30336	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	371	担当課	健康づくり課		
款	04 衛生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	01	地域医療体制・制度の充実			
目	01 保健衛生総務費	基本事項	01	充実した地域医療の確保			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
公立大学法人福島県立医科大学	寄附講座「周産期・小児地域医療支援講座」を設置します。 負担割合は、概ね須賀川市が70%、岩瀬郡及び石川郡町村が30%（町村の負担割合は、過去3年間の利用者数の平均割合により決定）です。 寄附金額3,600万円 （須賀川市、岩瀬郡及び石川郡の各市町村で負担） 須賀川市負担額2,523万円
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
寄附講座により、須賀川地方の小児科及び産婦人科医療に対する調査を行うとともに、医師の派遣を行い、かつ地域に密着した魅力ある後期研修プログラムの開発・研究をすることで、地域医療の充実に貢献しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	寄附金額	千円	32,000	36,000	36,000	
成果指標	本事業により研究に従事している医師数	人	4	4	4	
	本事業により地域の公的医療機関へ派遣されている医師数	人	4	4	4	
特財情報		事業費合計	千円	32,000	36,000	36,000
地域医療支援講座設置寄附金他町村負担金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	9,580	10,760	10,770
		一般財源	千円	22,420	25,240	25,230

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 ■向上（最高状態維持含む） □維持・横ばい □低下・悪化	（状況）福島県立医科大学が、教育研究の一環として、公立岩瀬病院に小児科常勤医師1人、非常勤医師1人、産科婦人科常勤医師1人、福島病院に小児科非常勤医師1人を派遣しており、地域医療体制が維持されている状況です。 （原因）小児科及び産科婦人科の医療体制の維持のため、医大が、本地域における公的医療機関の役割と地域に密着しながら研究する意義を重視していることが、成果向上につながっているものと考えます。
【成果向上余地】 □大 ■中 □小 □なし	（余地）医師の継続派遣については、寄附講座の拡大など、医大と協議を進めることにより、成果向上の余地はありと見えます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

寄附講座とは、国公立大学が企業などからの奨学寄附金を主な財源として、教育研究の推奨を目的に設置・運営する講座です。
---

地域外来管理運営事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度	2021 (R3) 年度	事業番号	31561	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1991	担当課	健康づくり課
款	04 衛生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 保健衛生費			施策	01	地域医療体制・制度の充実	
目	01 保健衛生総務費			基本事項	01	充実した地域医療の確保	

◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
PCR検査が必要な人	医療機関から紹介される発熱患者などのPCR検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性、陰性の判断をします。 ・設置場所 公立岩瀬病院 ・開設時間 月・水・金 13:00～15:00
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
新型コロナウイルス感染症の陽性、陰性を判断し、適切な医療の提供につながっています。	

◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	PCR検査実施日数	日			153
成果指標	陽性者に適切な医療が施された割合	%			100
	検査実施患者数	人			83
特財情報		事業費合計	千円		9,909
地域外来運営事業費県委託金	事業費	国支出金	千円		0
		県支出金	千円		9,909
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		0

◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）検査実施患者数は83人で、前年度と比較すると42人減少しました。</p> <p>（原因）令和2年9月に開設された当初は、PCR検査を実施できる医療機関が少なく、125人の検査を実施しましたが、各医療機関でPCR検査を実施できる体制が整ったことが原因です。</p> <p>（余地）医療機関で実施できる体制が整ったことにより、検査実施患者も少なくなったことから事業は終了しました。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

◆備考

--

## 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2021 (R3) 年度	事業番号	31568	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1995	担当課	健康づくり課
款	04 衛生費			政 策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 保健衛生費			施 策	01	地域医療体制・制度の充実	
目	02 予防費			基本事項	01	充実した地域医療の確保	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	<p>&lt;実施体制&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国のマニュアルに基づいた接種体制で実施します。</li> <li>・須賀川医師会の協力により、集団接種及び医療機関での個別接種の完全予約制で行います。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
新型コロナウイルス感染症のり患による重症化を防ぐことができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	接種数	人			58,599
成果指標	接種率	%			86.5
特財情報		事業費合計	千円		657,914
新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	事業費	国支出金	千円		654,847
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		3,067

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）令和4年3月末時点の12歳以上の1回目の接種率は88.4%で、2回目の接種率86.5%でした。</p> <p>（原因）新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐため、ワクチン接種の呼びかけを行ったことにより、高い接種率となりました。</p> <p>（余地）引き続き、ワクチン接種の呼びかけを行うことにより、成果向上の余地はあると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--



保健環境組合分担金（休日夜間急病診療所分）

開始年度	1979 (S54) 年度	終了年度		事業番号	30400	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	390	担当課	健康づくり課		
款	04 衛生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	01	地域医療体制・制度の充実			
目	04 休日夜間急病診療所費	基本事項	02	救急医療体制の充実			

◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
須賀川地方保健環境組合（須賀川地方休日夜間急病診療所）	須賀川市、鏡石町、天栄村を構成市町村とする須賀川地方保健環境組合の休日夜間急病診療所運営費に対する分担金です。 分担金は、須賀川市が88%、鏡石町、天栄村は人口に応じ、組合規約で定める負担割合により決定します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
須賀川地方休日夜間急病診療所が適正に運営されます。	

◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	分担金額	千円	8,008	8,008	8,008	
成果指標	診療所が臨時に休診した日数	日	0	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	8,008	8,008	8,008
事業費		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	8,008	8,008	8,008

◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）休日夜間急病診療所は、休診することなく年間毎日診療を行いました。 （原因）須賀川医師会、須賀川薬剤師会及び構成市町村が、須賀川地方の初期救急医療を担う休日夜間急病診療所の重要性を認識し、運営維持が図られたからです。 （余地）年々診療体制の充実が図られていることから、成果向上の余地は小さいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

◆備考

--

## 後期高齢者健康診査事業

開始年度		終了年度		事業番号	30346	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	336	担当課	健康づくり課
款	04 衛生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 保健衛生費			施策	02	健康づくりの推進	
目	01 保健衛生総務費			基本事項	01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進	

### ◆事業概要

<b>対象（誰、何に対して働き掛けるのか）</b>	<b>手段（事務事業の内容、やり方、手順）</b>
75歳以上の後期高齢者医療被保険者 65歳以上75歳未満の後期高齢者医療被保険者	対象者全員（要介護4及び5の認定を受けている人や長期入院者は除く）に受診券等を送付し、医療機関や集団健診会場で後期高齢者健康診査を実施します。
<b>意図（対象をどのような状態にしたいのか）</b>	
市民の健康管理がなされます。また、身体に異状があった場合の早期発見、治療により医療費の削減に結びつきます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	集団健診実施回数	回	44	0	17	
	案内送付者数	人	9,560	9,481	9,383	
成果指標	受診率	%	30.7	26.2	29.5	
<b>特財情報</b>		<b>事業費合計</b>	千円	31,046	29,578	32,688
後期高齢者医療特別会計繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	27,518	26,888	28,614
		一般財源	千円	3,528	2,690	4,074

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）受診率は29.5%で、前年度と比較すると3.3ポイント増加しました。 （原因）前年度、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した集団健診を再開し、例年通り健診を実施したためです。 （余地）受診の案内や周知活動で新規受診者を増やすことなどにより、受診率が向上する余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 特定健康診査事業

開始年度	2008 (H20) 年度	終了年度		事業番号	30347	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	347	担当課	健康づくり課		
款	04 衛生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	02	健康づくりの推進			
目	01 保健衛生総務費	基本事項	01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
40歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者	対象者全員に受診券等を送付し、医療機関や集団健診会場で特定健康診査を実施します。 受診率向上を目的に、自己負担額を無料とします。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市民一人ひとりが主体的に健診を受けることで、健康状態を把握でき、生活習慣の改善・生活習慣病の予防につながり、同時に医療費の削減に結びつきます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	集団健診実施回数	回	44	0	17	
	案内送付者数	人	13,139	12,871	12,906	
成果指標	受診率	%	38.7	34.8	44.1	
特財情報		事業費合計	千円	62,879	65,586	71,694
国民健康保険特別会計繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	58,790	57,920	67,406
		一般財源	千円	4,089	7,666	4,288

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）受診率は44.1%で、前年度と比較すると9.3ポイント増加しました。 （原因）未受診者への受診勧奨通知による受診者の増加と、前年度新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止していた集団健診を再開したためです。 （余地）未受診者に対し受診勧奨等を行うことにより、健診受診率が向上する余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 特定保健指導事業

開始年度	2008 (H20) 年度	終了年度		事業番号	30349	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	348	担当課	健康づくり課		
款	04 衛生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	02	健康づくりの推進			
目	01 保健衛生総務費	基本事項	01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
<p>特定健康診査の結果により健康保持に努める必要がある人（国が定めた基準により、「動機づけ支援」「積極的支援」の対象者を選定します。）</p>	<p>＜事業内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動機づけ支援 個別支援（20分）又はグループ支援（60分以上）を行います。面接による支援を原則1回と、通信等を利用した3か月後の評価を行います。</li> <li>・積極的支援 個別支援（20分）又はグループ支援（60分以上）を行います。面接による支援や、通信等を利用した3か月以上の継続的な支援と評価を行います。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<p>生活習慣を見直し行動変容することで、内臓脂肪症候群を予防、改善することができます。</p>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	動機づけ支援実施回数	回	131	194	242	
	積極的支援実施回数	回	31	21	37	
成果指標	特定保健指導実施率	%	34.7	49.8	56.8	
特財情報		事業費合計	千円	2,646	3,624	4,214
国民健康保険特別会計繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,646	3,624	4,214
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）  <input type="checkbox"/> 維持・横ばい  <input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）特定保健指導実施率は56.8%で、前年度と比較し7.0ポイント増加しており、事業成果としては順調です。</p> <p>（原因）集団健診受診者の対象者についても施設健診受診者の対象者同様、訪問を基本とした参加勧奨を行ったことが原因と考えられます。</p> <p>（余地）日中、仕事等で不在の人に対しては、参加勧奨や保健指導参加が難しく、成果向上の余地は小さいと考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 糖尿病性腎症重症化予防事業

開始年度	2017 (H29) 年度	終了年度		事業番号	30351	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	1608	担当課	健康づくり課		
款	04 衛生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	02	健康づくりの推進			
目	01 保健衛生総務費	基本事項	01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
2型糖尿病が原因で腎機能が低下している人	<p>&lt;事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受診勧奨 糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者及び受診中断者に対して受診勧奨、保健指導を行うことにより治療に結び付けます。</li> <li>・保健指導 糖尿病性腎症等の通院者のうち、重症化するリスクの高い者に対して主治医の判断により、保健指導対象者を選定して保健指導を行います。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
糖尿病が重症化せず、適切にコントロールされています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	受診勧奨対象者への通知件数	件	25	7	4	
	保健指導対象者への保健指導実施率	%	57.1	33.3	6.6	
成果指標	保健指導完了者の検査値改善率	%	75.0	60.0	100	
	保健指導完了者の糖尿病性腎症における病期進行率	%	12.5	20.0	0	
特財情報		事業費合計	千円	404	502	196
国民健康保険特別会計繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	404	502	196
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）  <input type="checkbox"/> 維持・横ばい  <input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）検査値改善率は100%で、前年度より40.0ポイント伸びており、順調です。  （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により、対象者15名中、保健指導完了者が1名であり、改善されたことから、数値が大幅に増加しています。  （余地）個別性の高い保健指導実施について、委託機関と協議するとともに、新型コロナウイルス感染症の収束と新しい生活様式に対応した実施を検討することで、成果向上の余地があると考えられます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 成人予防接種推進事業

開始年度		終了年度		事業番号	30377	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1488	担当課	健康づくり課
款	04 衛生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 保健衛生費			施策	02	健康づくりの推進	
目	02 予防費			基本事項	01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
ワクチンごとに定められた対象年齢の市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者インフルエンザ 対象者は65歳以上で、市指定医療機関で1回接種します。自己負担金は1,000円です。予診票は医療機関備え付けです。</li> <li>・高齢者肺炎球菌 年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる対象者に個別通知で接種券を交付します。市指定医療機関で1回接種します。自己負担金は2,000円です。</li> <li>・風しん追加的対策 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性に個別通知でクーポン券を交付します。医療機関や事業所健診等で抗体検査を行い、抗体値が低い場合は予防接種を実施します。自己負担金はありません。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・接種率が上がることで、各疾病の感染及びまん延が予防されます。</li> <li>・風しんの抗体検査及び予防接種を実施することで、風しん抗体の保有率が向上し、り患及びまん延が予防されます。</li> </ul>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	助成金額（高齢者インフルエンザワクチン）	千円	53,868	62,006	55,729	
	助成金額（高齢者肺炎球菌ワクチン）	千円	5,093	5,803	5,935	
成果指標	接種率（高齢者インフルエンザワクチン）	%	62.1	67.5	60.4	
	接種率（高齢者肺炎球菌ワクチン）	%	34.8	36.9	29.0	
特財情報		事業費合計	千円	67,611	77,570	77,968
感染症予防事業費等国庫補助金（1/2）		国支出金	千円	0	4,740	7,371
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	67,611	72,830	70,597

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）接種率は、インフルエンザワクチンが60.4%、肺炎球菌ワクチンが29.0%で、前年度と比較し、それぞれ7.1ポイント、7.9ポイント減少しました。 （原因）高齢者肺炎球菌は生涯一度のみの助成のため、定期化から年数が経過したことにより対象者自体が減少していることが要因です。インフルエンザワクチンは、新型コロナウイルスとの同時流行を避けるために接種が勧奨されましたが、コロナ感染者が増えた状況だったことも要因と考えられます。 （余地）予防接種等の重要性を引き続き周知することで、接種率の向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

高齢者肺炎球菌予防接種については、過去に23価肺炎球菌ワクチンを1度でも接種したことのある市民は対象外となります。
---

## はり・きゅう・マッサージ等施療費助成事業

開始年度	1988 (S63) 年度	終了年度		事業番号	30219	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード		310	担当課	長寿福祉課	
款	03 民生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 社会福祉費	施策	03	高齢者福祉の推進			
目	03 老人福祉費	基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
70歳以上の人 65歳以上で、かつ、身体障害者手帳の交付を受けた人であつて、その障害程度等級が1級又は2級の人	申請書提出時に、須賀川市指定施術所利用資格認定証及び須賀川市指定施術所利用券を交付します。 利用券は、1年度12枚以内（1枚1,000円の助成）の交付とし、年度途中の交付申請については、申請月を含めた残りの月数に相当する枚数を交付します。 利用券の利用は、1回の施療につき1枚です。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
高齢者の健康保持及び福祉の増進を図ります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	交付枚数	枚	12,946	11,092	10,016	
成果指標	利用率	%	47.7	48.8	52.3	
特財情報		事業費合計	千円	4,919	5,564	5,490
明るい長寿社会を築く市民 基金繰入金 後期高齢者医療特別会計繰 入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,820	3,838	5,490
		一般財源	千円	2,099	1,726	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）利用率は52.3%で、前年度と比較して3.5ポイント増加しました。 （原因）交付枚数は10,016枚で、前年度と比較し1,076枚減少したものの、利用枚数は5,239枚で、前年度と比較し175枚の減少にとどまったためです。 （余地）必要としている方は一定程度見込まれますが、今後も利用率が同程度で推移することが予想されることから、成果向上余地は小さいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 高齢者賀寿事業

開始年度		終了年度		事業番号	30229	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計		キーコード	298	担当課	長寿福祉課	
款	03 民生費		政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり		
項	01 社会福祉費		施策	03	高齢者福祉の推進		
目	03 老人福祉費		基本事項	02	介護予防と社会参加の促進		

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
<p>敬老事業を実施する行政区・町内会等、75歳以上の市民 当該年度に満百歳の誕生日を迎える市民</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老事業（敬老会）を行う行政区、町内会等に対し補助金を交付することで、地域社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、感謝の意を表します。</li> <li>・敬老祝品（対象者全員に1枚あたり商品券500円分としてまたは1日温泉利用券として利用できる共通券6枚）及び敬老祝金（敬老の日を基準として88歳の方へ1万円）を贈呈し、長寿を祝います。</li> <li>・満百歳の誕生日当日に百歳賀寿贈呈式を実施し、賀寿及び祝金（10万円）を贈呈し、長寿を祝います。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<p>長寿を祝福し、敬老精神の「かん養」に努め、健康で長生きすることのすばらしさを実感することができます。 百歳賀寿について高齢者福祉に対する関心と理解を深めるとともに、健康の増進に努める意欲が高まっています。</p>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	地域敬老事業補助金交付団体数	団体	98	87	97	
	商品・温泉利用共通券交付枚数	枚	60,708	60,930	60,444	
成果指標	地域敬老事業実施団体割合	%	84.4	75.0	83.6	
	商品・温泉利用共通券利用率	%	85.2	86.4	91.3	
特財情報		事業費合計	千円	38,681	37,858	39,110
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	38,681	37,858	39,110

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）地域敬老事業実施団体割合は前年度と比較し8.6ポイント、商品・温泉利用共通券利用率は前年度と比較し4.9ポイント増加しました。</p> <p>（原因）地域敬老事業実施団体割合が増加したのは、前年度に新型コロナウイルス感染症拡大により実施を見合わせていた団体が、実施を再開したためです。共通券利用率が増加したのは、コンビニエンスストアなど利用可能店舗が増加したことが一因と考えられます。</p> <p>（余地）未実施団体への周知を図り、実情に合わせた地域敬老事業の取り組みに対する支援の充実を図ることで、実施団体割合が向上する余地があります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--



## 重度心身障がい者医療費助成事業

開始年度	1974 (S49) 年度	終了年度		事業番号	30170	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	171	担当課	社会福祉課		
款	03 民生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 社会福祉費	施策	04	障がい者福祉の推進			
目	01 社会福祉総務費	基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
下記支給対象者のうち受給者証交付者 ・身体障害者手帳2級以上所持者（内部障害は3級以上） ・療育手帳A所持者 ・精神障害者保健福祉手帳1級所持者 ・身体、療育、精神手帳複数所持者	支給対象者の申請を受けて、医療機関等で診療を受けた際の自己負担金を審査のうえ、給付対象者に現金給付します。重度心身障がい者医療費の1/2を県が補助します。 <概要と目的> 重度心身障がい者は定期的な通院・治療が必要なため、医療費負担が大きくなることから、その負担軽減策として実施する事業であり、経済的負担を理由に通院等を控え、病状が悪化し、生命の危険を生じさせないことを目的としています。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
医療費による経済的負担の軽減を図り、安心して通院・治療することで健康を維持し、地域で自立し、安定した生活を継続できる状態が維持されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	助成金額	千円	126,100	113,357	118,963	
成果指標	医療費助成を受け、経済的負担が軽減されている延べ障がい者数	人	35,102	32,221	33,161	
	一人あたりの医療費助成年額	円	73,657	70,408	69,774	
特財情報		事業費合計	千円	142,646	132,319	138,901
重度障がい者支援事業費県補助金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	63,049	56,678	59,481
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	79,597	75,641	79,420

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）医療費助成を受け、経済的負担が軽減されている延べ障がい者数は33,161人で、前年度と比較して94人増加しました。一人あたりの医療費助成年額は69,774円で、前年度と比較し634円減額となっています。 （原因）重度心身障がい者医療費受給者証交付人数が、前年度と比較して94人増加しましたが、一人あたりの医療費助成年額はほぼ横ばいです。
<b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（余地）償還払いでの給付であり、助成額については今後も同額程度で推移することが予想されるため、成果向上の余地は小さいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 障がい者福祉サービス給付事業

開始年度	2006 (H18) 年度	終了年度		事業番号	30176	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	222	担当課	社会福祉課		
款	03 民生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 社会福祉費	施策	04	障がい者福祉の推進			
目	01 社会福祉総務費	基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
身体、知的、精神障がい者 障がい児 難病患者	<事業内容> ・介護給付費、訓練等給付費 障害者総合支援法に基づく介護給付費、訓練等給付費について、障がい者の生活に必要なサービスを本人の希望や認定審査会の結果を踏まえて給付します。 ・児童通所支援 児童福祉法に基づく児童通所支援給付費を障がい児の保護者の申請により給付します。 サービス等利用計画、障害児支援計画を福祉サービス利用者ごとに作成します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
必要なサービスを利用することにより、地域で自立し、安定した生活を送ることができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	給付費給付件数	件	14,265	14,322	14,309	
成果指標	障がい福祉サービス・障がい児通所支援利用者数	人	815	742	842	
特財情報		事業費合計	千円	1,196,479	1,267,410	1,336,935
障害者自立支援給付費国庫負担金 (1/2) 障がい者自立支援給付費県負担金 (1/4)	事業費	国支出金	千円	588,626	648,181	706,410
		県支出金	千円	294,337	342,882	372,684
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	313,516	276,347	257,841

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）障がい福祉サービス等の利用者数は842人で、前年度と比較し100人増加しました。給付件数は14,309件で、前年度と比較しほぼ横ばいです。 （原因）市内の相談支援事業所8か所、相談支援専門員16名体制で、利用者に応じた障がい福祉サービス利用計画が作成され、必要に応じたサービスを利用していることが要因と考えられます。 （余地）相談支援体制を拡充することにより、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 基幹相談支援センター運営委託事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31376	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1811	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	04	障がい者福祉の推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
障がい者（児）、その家族、相談支援員	障がい者に関する相談支援の拠点として、①相談支援機能強化事業②相談支援従事者の育成③相談支援体制の強化④権利擁護⑤須賀川地方地域自立支援協議会の運営を行う「すかがわ地方基幹相談支援センター」を設置し、委託により運営します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<概要> 委託先 須賀川市社会福祉協議会 設置場所 須賀川市社会福祉協議会内 開設時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
障がい者（児）、その家族及び相談支援員に対する相談支援体制が充実し、障がい者（児）が地域で自立した生活を送ることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	年間相談延べ件数	件		1,187	1,676
	相談支援事業所から相談のあった件数	件		181	167
成果指標	相談により必要な情報や支援を受けられたと思う者の割合	%		100	100
	相談支援事業所から報告のあった相談に対して解決が図られた割合	%		59.0	64.1
特財情報		事業費合計	千円	16,757	16,995
地域生活支援事業費等国庫補助金（補助率1/2かつ予算範囲内） 地域生活支援事業費県補助金（補助率1/4かつ予算範囲内）	事業費	国支出金	千円	4,739	4,843
		県支出金	千円	2,345	2,413
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	9,673	9,739

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）年間相談延べ件数は1,676件でした。相談により必要な情報や支援を受けられたと思う者の割合は100%でしたが、相談支援事業所から報告のあった相談167件に対して解決が図られた割合は107件の64.1%でした。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（原因）土日夜間を含め、速やかな対応を行ったことで必要な情報や支援の提供が図られた一方、困難ケースについては関係者や関係機関とケース会議などを開催して解決策を協議しましたが、一定程度の継続案件が残ったためです。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	（余地）継続案件については、引き続き関係機関と連携することにより解決する余地があると考えられます。

### ◆備考

--

## ボランティア活動推進事業

開始年度	1992 (H4) 年度	終了年度		事業番号	30196	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	206	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	ボランティアセンター運営事業を須賀川市社会福祉協議会に委託するとともに、須賀川市ボランティア連絡協議会の活動に対して補助金を交付します。 <事業内容> ・情報の提供、登録、斡旋、相談 ・福祉教育の推進 ・ボランティア養成研修 ・ボランティア保険加入の推進 ・ボランティアの情報の提供 ・災害ボランティアセンターの設置
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ボランティア活動への参加意識の高揚が図られ、地域福祉の担い手が増えます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	ボランティア養成研修受講者	人	502	76	90	
成果指標	ボランティア登録者数	人	2,691	1,420	1,906	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	5,341	5,180	4,819
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	5,341	5,180	4,819

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）ボランティア登録者数は1,906人で、前年度と比べ486人増加し、ボランティア養成研修受講者は、前年度と比べ14人増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響が前年度より少なくなったことが主な要因と考えられます。 （余地）ボランティア活動の周知や広報活動により、参加意識を高めるとともに、市民活動サポートセンターや地区公民館と連携することで、成果向上の余地はあります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 福祉の地域づくり推進事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31526	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1970	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
障がい者、高齢者、生活困窮者、引きこもりがちの人や子どもなど	障がい者、高齢者、生活困窮者、引きこもりがちの人や子どもなどに、地域の人々と交流ができる居場所として「地域食堂」や「コミュニティカフェ」を実施するボランティア団体を支援します。 ＜事業内容＞ ・「地域食堂」、「コミュニティカフェ」実施団体への支援 ・「地域食堂」、「コミュニティカフェ」実施団体の設立を支援するコーディネーター（福祉まるごと相談員）の配置 ・「地域食堂」、「コミュニティカフェ」講演会の開催
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
地域に世代や属性を限定しない居場所や交流の場所を確保し、地域のつながりや地域助け合い意識の向上を図ります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	「地域食堂」、「コミュニティカフェ」実施ボランティア団体設立に関する相談団体数	件			4
成果指標	「地域食堂」、「コミュニティカフェ」を実施したボランティア団体数	団体			2
特財情報		事業費合計	千円		3,164
重層的支援体制移行準備事業費国庫補助金（1/2）	事業費	国支出金	千円		2,000
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		1,164

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（現状）相談団体数が4件あり、ボランティア1団体の立ち上げと既存1団体による地域食堂等活動を支援しました。 （原因）福祉まるごと相談員が地域ボランティアによる団体立ち上げと団体運営を支援したためです。 （余地）ボランティア団体を市内9地区全てに立ち上げることを目指し、引き続き各地域のボランティア団体を支援することで、成果向上の余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 生活困窮者自立支援事業

開始年度	2015 (H27) 年度	終了年度		事業番号	30201	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計	キーコード	1301	担当課	社会福祉課		
款	03 民生費	政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり			
項	01 社会福祉費	施策	05	福祉ネットワークの推進			
目	01 社会福祉総務費	基本事項	02	生活困窮者への自立支援			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
生活に困窮し支援の必要がある者（生活保護受給者は除く）	生活困窮者の抱えている課題に対応するため、ニーズに応じた支援プランを作成し支援調整会議を開催するなど、関係機関と連携しながら包括的に支援を行います。 失業のため家賃の支払いが困難な生活困窮者に対する家賃補助（住居確保給付金）や、相談者の状況に応じた就労支援、基礎能力の形成を図る就労準備支援、家計管理能力の向上を図る家計改善支援、住居喪失者へ食住等を提供する一時生活支援などにより、自立に向けた支援を実施します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
自立した生活を送ることができるようになります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	支援件数（家賃補助以外）	件	77	227	263	
	支援件数（家賃補助）	件	4	26	13	
成果指標	自立件数（家賃補助以外）	件	52	46	69	
	自立件数（家賃補助）	件	4	6	6	
特財情報		事業費合計	千円	13,669	24,873	34,150
生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金（3/4） 生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金（2/3、10/10）	事業費	国支出金	千円	9,296	22,868	23,314
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	4,373	2,005	10,836

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化 【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）就労に至り自立した件数は合計75件で、当初計画していた計50件を大幅に上回りました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大による支援対象者数が増加したことや、相談支援員を1名増にするなど、支援体制を整備したことが主な要因と考えられます。 （余地）支援員の専門性の向上及び関係機関との連携を図ることで、成果向上の余地があると考えますが、継続的な支援が必要であるため大きな向上は望めないと考えます。
【活動進捗状況（昨年度）】 <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 包括的相談支援体制構築事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31287	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1765	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	99	施策の総合推進 (福祉ネットワークの推進)	

### ◆事業概要

対象 (誰、何に対して働き掛けるのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
高齢者や障がい者の介護、子育て、生活困窮、ひきこもり等の複雑化・複合化した課題を有する世帯等 (8050世帯、ダブルケア世帯等)	多機関の協働による包括的相談窓口として「福祉まるごと相談窓口」を須賀川市社会福祉協議会に委託し実施します。 <「福祉まるごと相談窓口」の構成機関> ・相談支援包括化推進員 (相談支援コーディネーター) ・自立支援相談窓口 (生活困窮者支援) ・基幹相談支援センター (障がい者支援) ・相談支援事業所 (障がい者支援) ・子育て世代包括支援センター (子育て世代支援) ・中央地域包括支援センター (高齢者支援) <「福祉まるごと相談窓口」の概要> ・開設場所 須賀川市社会福祉協議会内 ・開設時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
複雑化・複合化した課題に対し、多機関協働により適切な福祉サービスを繋げることにより、地域で安心して生活を送ることができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	相談件数	件	42	86	97	
成果指標	相談終了率	%	26.2	40.7	39.2	
特財情報		事業費合計	千円	14,715	16,684	16,060
重層的支援体制移行準備事業費国庫補助金 (3/4)		国支出金	千円	11,036	11,250	12,064
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	3,679	5,434	3,996

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上 (最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	(現状) ケース会議を開催した相談件数は97件で、前年度から11件増加しました。そのうち、相談終了率は39.2%で、前年度から1.5ポイント減少しましたが、ほぼ横ばいです。 (原因) 相談終了率が40%前後で推移しているのは、複雑化した課題の支援が長期化する傾向があるためです。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(余地) 2020 (R2) 年度から開設した「福祉まるごと相談窓口」が調整を行い、多機関が協働してケースに対応していますが、早期の課題解決は難しいため、成果向上の余地は小さいと考えます。
【活動進捗状況 (昨年度)】 <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

8050世帯とは、主に50代前後の引きこもりの子どもを80代前後の親が養っている世帯をいいます。 ダブルケアとは、育児と介護が同時進行していることをいいます。
--

## 自治会活動促進事業

開始年度	2005 (H17) 年度	終了年度		事業番号	31232	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計	キーコード		133	担当課	企画政策課	
款	02 総務費	政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施 策	01	地域コミュニティ活動の推進			
目	10 市民協働推進費	基本事項	01	自治会活動の活性化			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が嘱託員を委嘱し、地域住民と市の連絡調整を行います。</li> <li>・転入者に町内会・行政区への加入を促すチラシを配布します。</li> <li>・不動産業者に町内会・行政区への加入を促すチラシを配布し、加入を勧めてもらう取組を行います。</li> <li>・町内会・行政区からの相談に応じます。</li> <li>・須賀川市嘱託員親交会に対する助成を行います。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
町内会・行政区への加入率が上昇し、地域の伝統行事を守りながら自分達で住みやすくしていくという地域コミュニティ活動が活性化します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	転入窓口でのチラシ配付枚数	枚	1,000	1,380	1,453	
成果指標	自治会加入率	%	72.8	71.7	70.5	
特財情報		事業費合計	千円	1,915	35,376	35,281
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,915	35,376	35,281

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）嘱託員を通じた地域住民と市との連絡調整については順調に実施されていますが、自治会加入率は70.5%で、前年度と比較し1.2ポイント減少しており、年々漸減傾向にあります。 （原因）アパート入居者の加入率の低さや若い世代の未加入者が増えていること、世帯分離などによる世帯数の増加が主な要因と考えられます。 （余地）アパートを管理する不動産業者に、入居者への町内会加入促進の協力を依頼するとともに、窓口での転入者への呼びかけを行い、自治会活動への理解を求めることで、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症による活動制限や地域コミュニティの希薄化などにより、自治会加入率が年々低下しています。第9次総合計画においては、地域コミュニティの推進を図る専門部署の創設など、地域住民との対話を進めながら地域コミュニティの課題解決に取り組んでいく必要があります。

### ◆備考

--



## 地域コミュニティ活性化推進事業

開始年度	2005 (H17) 年度	終了年度		事業番号	30091	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計	キーコード		98		担当課	企画政策課
款	02 総務費	政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施 策	01	地域コミュニティ活動の推進			
目	10 市民協働推進費	基本事項	01	自治会活動の活性化			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
町内会・行政区及び地域コミュニティの活性化に関する取組を実施する団体	地域コミュニティの活性化に資する事業を計画している団体からの相談に対応するとともに、事業実施の際には、要綱に基づき経費の助成を行います。 <補助内容> ふるさとづくり支援事業補助金 ・ふるさとづくり事業 補助率9/10以内、上限1,000千円、同一事業については3年間まで申請可能 ・花いっぱい推進事業は、新型コロナウイルス感染症対策事業を優先させるため、2021 (R3) 年度から休止しました。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
自分たちの地域のことは自分たちで考えるという意識が醸成されるとともに、地域コミュニティの活性化が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助額	千円	7,804	10,284	6,792	
成果指標	補助事業実施件数	件	36	37	11	
特財情報		事業費合計	千円	7,838	10,284	6,792
地域振興基金繰入金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	5,382
		一般財源	千円	7,838	10,284	1,410

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）補助事業実施件数は11件で、前年度と比較し26件減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症対策事業を優先させるため、花いっぱい推進事業を休止したことが要因です。 （余地）地域コミュニティ政策の推進体制を確立し、それぞれの地域に応じた活動支援をすることで、市全体のコミュニティ活性化につながると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 集会施設整備補助事業

開始年度	1975 (S50) 年度	終了年度		事業番号	30092	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計			キーコード	99	担当課	企画政策課
款	02 総務費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 総務管理費			施策	01	地域コミュニティ活動の推進	
目	10 市民協働推進費			基本事項	01	自治会活動の活性化	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
町内会・行政区	集会施設の新築・改築・増築・修繕等を実施する町内会・行政区に対し、補助要綱に基づき事業費の一部を補助します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
地域コミュニティ活動の拠点となる集会所が整備されることで、地域コミュニティが一層活性化されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助実施件数	件	31	23	32	
成果指標	事業実施した町内会・行政区のうち、地域コミュニティが活性化した町内会・行政区の割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	44,434	11,390	41,969
総務管理施設整備事業債	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	4,900
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	44,434	11,390	37,069

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）補助実施件数は32件で、前年度と比較し9件増加しました。 （原因）制度の周知が図られており、有効に活用されていることが要因と考えられます。 （余地）町内会・行政区からの要望を聞きながら必要な支援を行うことにより、地域コミュニティの活動拠点整備と、それに連動した地域活動の活性化が図られると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## コミュニティ助成補助事業

開始年度	2014 (H26) 年度	終了年度		事業番号	30093	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計	キーコード	1243	担当課	企画政策課		
款	02 総務費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施策	01	地域コミュニティ活動の推進			
目	10 市民協働推進費	基本事項	01	自治会活動の活性化			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
町内会・行政区、任意団体	<p>（一財）自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」について、団体に対して周知するとともに、応募を考えている団体からの相談に対し、助言や申請の支援を行います。応募事業が採択された場合の進行管理も行います。</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<p>コミュニティ活動が活発になり、地域の活性化が図られています。</p>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	市が助言や支援を行った団体数	団体	10	11	7	
成果指標	コミュニティ助成事業採択件数	件	1	3	3	
特財情報		事業費合計	千円	2,000	5,900	6,100
コミュニティ助成事業費交付金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,000	5,900	6,100
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）市が助言や支援を行った団体数は7件で、前年度と比較し4件減少しています。また、事業採択件数は3件で、前年度と同数です。</p> <p>（原因）自治総合センターの採択件数は前年度と同数ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で、町内会・行政区の活動が制限されることなどにより、申請に関する相談件数は減少していると考えられます。</p> <p>（余地）県全体での採択件数が年々減少しているため、成果向上の余地は小さいと考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 市民活動サポートセンター運営事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	30094	担当部	市民交流センター
会計	01 一般会計	キーコード	135	担当課	企画課		
款	02 総務費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施策	01	地域コミュニティ活動の推進			
目	10 市民協働推進費	基本事項	02	市民活動の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民・市民活動団体	<p>&lt;事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動の場の提供</li> <li>・情報の収集、提供及び相談業務</li> <li>・市民活動団体研修会及び利用者会議の開催</li> <li>・サポセンフェスティバル（市民活動団体発表・交流会）の開催</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市民活動が活性化されています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「サポセンだより」の発行</li> <li>・サポセンカフェの実施</li> <li>・サポセンレポート（市民活動団体の活動の取材）の実施</li> </ul>

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	団体を対象とした研修会、利用者会議の開催回数	回	9	10	5	
成果指標	市民活動サポートセンター登録団体数	団体	70	67	69	
特財情報		事業費合計	千円	3,368	1,057	616
市民活動サポートセンター貸出備品使用料	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	62	40	54
		一般財源	千円	3,306	1,017	562

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）市民活動サポートセンター登録団体数は69団体で、前年度と比較し2団体増加しました。</p> <p>（原因）新規登録団体が2団体あったためです。</p> <p>（余地）サポセンフェスティバルやサポセンだより等により市民活動への理解と参画を促進するとともに、サポセンカフェやサポセン講座等の団体間の連携、組織強化を目的とした取組を推進することで、成果が向上する余地があると考えられます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次年度へ延期した事業があります。</p>

### ◆備考

市民活動とは、市民が自発的に、自分たちの生活やコミュニティを良くするために実施する活動のことです。
---

## 消防団管理運営事業

開始年度	2005 (H17) 年度	終了年度		事業番号	30667	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	101	担当課	市民安全課		
款	09 消防費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 消防費	施策	02	防災・減災対策の推進			
目	02 非常備消防費	基本事項	01	地域防災力の向上			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
消防団、消防団員	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防団の行事、訓練及び研修の実施</li> <li>防火衣、出動服等の消防装備品の貸与</li> <li>消防車両等の適正な管理</li> <li>団員の加入促進</li> <li>団員が3.5トン以上の消防車両を運転するために必要となる免許取得経費の一部助成</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
災害時における機動力の確保・強化が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	団員実員	人	1,130	1,115	1,100	
成果指標	消防団定数充足率	%	92.6	91.3	90.0	
特財情報		事業費合計	千円	33,697	31,892	28,688
事業費		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,202	2,222	0
		一般財源	千円	31,495	29,670	28,688

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）消防団員定数に対する団員の充足率は90.0%で、前年度と比較し1.3ポイント低下しました。 （原因）人口減少や地域外での就労などに伴い、団員数の減少傾向が続いているためです。 （余地）引き続き、様々な手段で消防団が活動しやすい環境整備に努めるとともに、団員の加入促進に係る取組を推進することにより、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、消防団訓練等を中止、又は規模縮小により実施しました。

### ◆備考

--

## 消防施設整備事業

開始年度	2005 (H17) 年度	終了年度		事業番号	30670	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	104	担当課	市民安全課		
款	09 消防費	政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 消防費	施 策	02	防災・減災対策の推進			
目	03 消防施設費	基本事項	01	地域防災力の向上			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
消防屯所、消防水利（防火水槽・消火栓）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防屯所改築 1箇所 第13分団大久保1班（築43年）</li> <li>・ホース乾燥塔新設 1箇所 第13分団大久保1班</li> <li>・火の見櫓撤去工事 7箇所 第13分団大久保1班、第10分団久保ノ内班、和田字服部山前地内、前田川字広町地内、塩田字境田地内、塩田字塩司淵地内、塩田字神清水地内</li> <li>・防火水槽撤去工事 1箇所 江持字前田地内</li> <li>・防火水槽補修工事 1箇所 仁井田字鹿島腰地内</li> <li>・防火水槽有蓋化工事1箇所 館ヶ岡字本郷地内</li> <li>・消火栓新設等工事 10箇所（新設4、移設4、更新2）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
消防屯所の整備により、地域防災拠点としての機能が確保されています。 消防水利の整備・更新により、地域の防災力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	改築した消防屯所数	棟	1	1	1	
	消防水利新設・更新数	基	15	11	10	
成果指標	改築保留消防屯所数	棟	2	2	2	
	保留消防水利施設数	基	0	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	56,169	69,535	58,782
消防防災施設整備事業債		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	26,800	36,400	25,800
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	29,369	33,135	32,982

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）築40年を経過した消防屯所1棟の改築が完了したほか、消火栓を新設・更新するなど、順調に事業が進捗しています。 （原因）市民の生命と財産を守る消防団の活動拠点である消防屯所や水利施設の機能向上を優先的に行っているためです。 （余地）今後も消防施設の老朽箇所を的確に把握し、計画的に整備することにより、防災拠点としての機能の維持向上を図る余地があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 消防自動車等整備事業

開始年度	2005 (H17) 年度	終了年度		事業番号	30671	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	106	担当課	市民安全課		
款	09 消防費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 消防費	施策	02	防災・減災対策の推進			
目	03 消防施設費	基本事項	01	地域防災力の向上			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
消防車両（ポンプ車、積載車）、小型動力ポンプ	消防車両等更新計画に基づき更新します。 ・小型動力ポンプ 5台 第5分団古戸班 第6分団堤班 第7分団大谷地班 第8分団日照田班 第11分団小中班
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
消防力の充実強化が図られ、災害対応力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	消防車両購入台数	台	2	3	0	
	小型動力ポンプ購入台数	台	3	1	5	
成果指標	消防車両更新率	%	100	100	—	
	小型動力ポンプ更新率	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	31,584	36,105	11,550
消防防災施設整備事業債		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	23,400	26,700	6,400
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	8,184	9,405	5,150

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）小型動力ポンプの購入が完了し、更新率は100%です。 （原因）消防車両等更新計画に基づき、最新鋭の小型動力ポンプを整備したことによるものです。 （余地）安全・確実・迅速な災害対応を図るため、引き続き、計画に基づいて箇所ごと、用途ごとに最適な整備に努める必要があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 防災体制推進事業

開始年度	1986 (S61) 年度	終了年度		事業番号	30674	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	115	担当課	市民安全課		
款	09 消防費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 消防費	施策	02	防災・減災対策の推進			
目	04 防災費	基本事項	01	地域防災力の向上			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民 町内会・行政区	防災倉庫等の施設の整備や維持管理、備品管理等により有事に備えます。 <事業内容> ・非常食等の備蓄 ・洪水・土砂災害ハザードマップの増刷 ・戸別受信機の貸与 ・緊急貯水槽の維持管理（給水ホース交換）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
防災意識と災害対応力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	戸別受信機貸与数	件	67	1,445	1,591	
成果指標	戸別受信機設置率（累計）	%	57.8	72.3	79.6	
特財情報		事業費合計	千円	23,456	241,383	138,033
社会資本整備総合国庫交付金（1/2） 消防防災施設整備事業債	事業費	国支出金	千円	0	2,715	499
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	12,300	212,500	123,300
		その他	千円	673	2,832	0
		一般財源	千円	10,483	23,336	14,234

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）戸別受信機貸与数1591件、設置率79.6%と増加しており、順調に成果向上しています。 （原因）全国的にも災害が頻発しており、防災意識が向上しているためと考えられます。 （余地）浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の居住者や転入者への周知等を図ることで、成果向上の余地はありと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

2020 (R2) 年度から自主防災組織に関する業務を「自主防災組織推進事業」に移行したため、本事業の活動指標及び成果指標を新たに設定しました。
--



## 自主防災組織推進事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31445	担当部	総務部
会計	01 一般会計			キーコード	1907	担当課	市民安全課
款	09 消防費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 消防費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	04 防災費			基本事項	01	地域防災力の向上	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
自主防災組織、町内会・行政区	自主防災訓練の助言や資器材の貸与等、自主防災組織の育成を行います。 ・自主防災組織内の連絡体制の構築 ・実行性のある避難訓練の実施 ・防災に関する専門知識を有する講師の派遣 ・先進地への研修 ・自主防災組織の設置促進 ・防災士資格取得経費の一部助成
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
災害時における地域防災力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	自主防災組織結成済の町内会・行政区	団体	67	67	67
成果指標	自主防災組織率	%	57.8	57.8	57.8
特財情報		事業費合計	千円	366	567
好きですすがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	366	567
		一般財源	千円	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(状況)町内会・行政区における自主防災組織の数は67団体、組織率は57.8%となっており、組織数、組織率ともに前年同数となっています。 (原因)全国的な自然災害の発生により、自主防災組織の必要は認識されていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、結成の機運が縮小していることが原因と考えられます。 (余地)浸水想定区域、土砂災害警戒区域を網羅したハザードマップの配布や町内会・行政区において防災講話等を行うことにより、地域住民の連帯感が醸成され、自主防災組織の結成が促進されると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、町内会・行政区の活動も制限されたことが要因と考えます。

### ◆備考

2020 (R2) 年度から「防災対策推進事業」より自主防災組織に関する業務を移行したため、活動指標及び成果指標も併せて移行しました。
---

## 準用河川改良事業（単独）

開始年度	2005 (H17) 年度	終了年度		事業番号	30632	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	594	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	03 河川費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	02 河川改良費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
準用河川 深田川流域 準用河川 塩田川流域 準用河川 笹平川流域	深田川、塩田川の河川改修と笹平川の田んぼダム整備を行います。 <全体計画> 準用河川 深田川改修 L=1,234m 準用河川 塩田川改修 L=300m 準用河川 笹平川 田んぼダム N=300箇所
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<2021 (R3) 年度 事業概要> ・塩田川改修 L=25m (カゴマット両岸：3段積) ・笹平川田んぼダム N=9ヶ所 (排水管設置)
深田川、塩田川、笹平川の河川改修等を行うことにより、その流域における田畑等への浸水被害の軽減を図ります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	深田川 工事実施済施工延長	m	964	989	989	
	塩田川 工事実施済施工延長	m	60	60	85	
成果指標	深田川 事業進捗率	%	78.9	80.9	80.9	
	塩田川 事業進捗率	%	20.0	20.0	28.3	
特財情報		事業費合計	千円	16,098	27,766	14,190
地域振興基金繰入金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	500	600
		一般財源	千円	16,098	27,266	13,590

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021 (R3) 年度は塩田川の河川改修工事を実施し、進捗率は28.3%で、前年度と比較し8.3ポイント増加しました。 （原因）塩田川については、L=25.0mの改修工事を実施したためです。また、笹平川は下流域の被害軽減を図るため、田んぼダムの排水装置を9ヶ所設置しました。 （余地）施工方法を見直すことで、成果向上の余地があると考えられます。
【活動進捗状況（昨年度）】 <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 防災対策事業

開始年度	1992 (H4) 年度	終了年度		事業番号	30677	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	596	担当課	道路河川課
款	09 消防費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 消防費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	04 防災費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
内水排水対策を必要とする箇所	<p>台風やゲリラ豪雨などに備え、防災対策を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>阿武隈川、釈迦堂川筋のポンプによる内水排水業務委託             <ul style="list-style-type: none"> <li>阿武隈川 仲の町 固定式：2基 可搬式：1基</li> <li>江 持 固定式：4基</li> <li>小作田 可搬式：2基</li> </ul> </li> <li>釈迦堂川 館取町 固定式：2基、可搬式：4基</li> <li>牛袋町 固定式：2基、可搬式：4基</li> <li>堀底町 可搬式：1基</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
対象地区の浸水被害軽減が図られます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>内水排水設備設置箇所整地工事の実施</li> <li>委託業者を対象としたポンプ操作講習会、出動訓練の実施</li> </ul>

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	排水作業実施地区数	地区	6	5	6	
成果指標	内水排水対策地区における床下浸水戸数	戸	230	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	11,545	22,397	30,560
消防防災施設整備事業債		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	10,500
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	11,545	22,397	20,060

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）内水排水対策地区における床下浸水被害の発生家屋はありませんでした。</p> <p>（原因）台風や低気圧による降雨はありましたが、内水排水作業を実施するまでの降水量には達しなかったためです。</p> <p>（余地）台風や大型低気圧による大雨に備え、準用河川の早急な整備と他の手法による雨水排水対策について、早急に検討を進める必要があります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 交通安全対策推進事業

開始年度	1968 (S43) 年度	終了年度		事業番号	30086	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	117	担当課	市民安全課		
款	02 総務費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施策	03	暮らしの安全対策の推進			
目	08 交通安全対策費	基本事項	01	交通安全意識の高揚			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
<p>市民 70歳以上の運転免許自主返納者</p>	<p>&lt;市民交通災害共済事務&gt; ・加入申込及び見舞金等請求申請の受付処理 ・制度内容 加入資格 市内に住民登録がある人 共済期間 4月1日～3月31日（1年間） 給付金額 入院日数に応じて給付 20千円～1,000千円</p> <p>&lt;高齢者運転免許証自主返納支援事業&gt; ・対象者 70歳以上の運転免許自主返納者 ・交付内容 1万円相当のバスやタクシーの公共交通利用券</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<p>交通災害共済への加入により、交通事故の被災者が救済されています。 運転免許自主返納者へバスやタクシーの公共交通利用券を交付することにより、返納後の移動手段確保の一助となっています。</p>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	見舞金等申請者数	人	165	108	86	
	公共交通利用券交付件数	件	—	149	246	
成果指標	市民交通災害共済加入率	%	34.4	32.1	32.8	
	須賀川警察署管内の高齢運転者交通事故発生件数 (1/1～12/31)	件	26	19	33	
特財情報		事業費合計	千円	2,393	2,168	3,359
市民交通災害共済組合事務 費交付金 好きですすかがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,304	2,121	3,317
		一般財源	千円	89	47	42

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】  <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）  <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい  <input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】  <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）市民交通災害共済加入率は32.8%で、前年度と比較し0.7ポイント増加しました。公共交通利用券交付件数は246件で、前年度と比較し97件増加しました。  （原因）市民交通災害共済については、市公式LINEやコミュニティFM等を活用した広報を実施したことが要因の一つと考えられます。公共交通利用券交付については、広報誌等により事業を周知し、認知度が向上したことが要因と考えられます。  （余地）市公式LINEやコミュニティFM等を活用することにより、成果向上余地があると考えられます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】  <input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 交通安全施設整備事業（補助）

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31161	担当部	建設部
会計	01 一般会計	キーコード	1690	担当課	道路河川課		
款	08 土木費	政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	02 道路橋りょう費	施 策	03	暮らしの安全対策の推進			
目	05 交通安全施設費	基本事項	02	交通安全施設の整備			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市が管理する道路（認定市道）	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路整備工事を実施します。</li> <li>事業期間：2018 (H30) 年度～2024 (R6) 年度 &lt;2021 (R3) 年度&gt;</li> <li>市道4230号線（岩淵工区）：道路改良、舗装 L=217.2m</li> <li>市道1523号線（大黒町工区）：道路改良、舗装 L=119.07m</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
歩行空間を確保し、歩行者が安全・安心に通行できる道路が整備されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業費（累計）	千円	267,999	328,713	413,540	
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	55.5	66.7	59.7	
特財情報		事業費合計	千円	112,626	60,714	84,827
社会資本整備総合国庫交付金（55/100） 道路橋りょう整備事業債	事業費	国支出金	千円	61,943	33,165	46,626
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	45,500	24,300	34,200
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	5,183	3,249	4,001

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）市道2路線の交通安全施設整備工事を実施し、事業進捗率は59.7%で、前年度と比較し7.0ポイント減少しています。 （原因）整備計画において、各路線の事業費を見直したことで、全体事業費が増加したためです。 （余地）成果向上を図るためには、引き続き、国・県に対して補助の増額を強く要望していく必要があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 交通安全施設整備事業（単独）

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	30625	担当部	建設部
会計	01 一般会計	キーコード	585	担当課	道路河川課		
款	08 土木費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	02 道路橋りょう費	施策	03	暮らしの安全対策の推進			
目	05 交通安全施設費	基本事項	02	交通安全施設の整備			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市が管理する道路（認定市道）	安全・安心かつ円滑な交通を確保するため、安全施設の新設・補修等を行います。 <2021 (R3) 年度 事業概要> ・道路区画線、ガードレール等の設置 ・注意喚起部路面カラー化
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
交通安全施設が整備され安全に通行できます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	交通安全施設整備箇所数	箇所	24	18	24	
成果指標	交通安全施設の整備による機能改善率	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	26,785	35,140	28,316
公共施設等整備基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	26,000	28,000
		一般財源	千円	26,785	9,140	316

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）整備箇所数は24箇所、前年度と比較し6箇所増加しました。交通安全施設の整備による機能改善率は100%です。 （原因）行政区の要請による交通安全施設整備や、区画線の引き直し等の安全対策を実施したためです。 （余地）交通安全に対する意識が高まり、施設整備に対する要望が増加傾向にあることから、引き続き整備を実施することで、成果向上の余地は大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 防犯灯設置事業

開始年度	1978 (S53) 年度	終了年度		事業番号	30103	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	122	担当課	市民安全課		
款	02 総務費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施策	03	暮らしの安全対策の推進			
目	13 諸費	基本事項	04	犯罪に強い地域づくり			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、町内会・行政区	町内会・行政区からの設置申請について、防犯灯設置要綱に基づき、現地調査を実施し、設置委員会での決定を得て、防犯灯を設置します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
防犯灯の効果的な設置により、犯罪防止と交通の安全確保が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	防犯灯の設置及び引受数（年間）	灯	109	50	62	
成果指標	防犯灯の設置数（年度末累計）	灯	7,152	7,202	7,264	
特財情報		事業費合計	千円	3,400	2,403	3,943
好きですすがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	1,700	1,201	1,971
		一般財源	千円	1,700	1,202	1,972

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）防犯灯の新設設置件数は59灯、引受件数は3灯で、前年度と比較し62灯増加しました。 （原因）夜間における地域の安全・安心を確保するため、町内会・行政区から申請のあった箇所について、現地調査を実施し、設置委員会の決定を経て、防犯灯を設置したためです。 （余地）夜間における犯罪、事故等の発生を抑止し、市民生活の安全に資するため、今後も現地調査を踏まえ、防犯灯を効果的に設置することで、地域の安全確保が図られるものと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 乗合タクシー運行事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	30108	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	126	担当課	市民安全課		
款	02 総務費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施策	04	公共交通網の充実			
目	13 諸費	基本事項	02	公共交通の利便性向上			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	乗合タクシー（業務委託） ＜運行内容＞ ・利用料金 1回500円 ・運行内容 6:00～18:00の間で1エリア2便～8便 ・運行エリア 6エリア ・4人乗りタクシーを活用
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
生活路線バス等の運行がない地域において、乗合タクシーが運行されることにより、交通弱者の移動手段が確保されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	運行便数	便	3,753	3,162	3,054	
	須賀川市総合交通活性化協議会の開催回数	回	3	2	3	
成果指標	利用者数 (4/1～3/31)	人	5,384	4,110	3,881	
特財情報		事業費合計	千円	14,836	11,922	12,959
市町村生活交通対策事業費 県補助金 (1/24)		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	409	263	358
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	14,427	11,659	12,601

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）利用者数は3,881人で、前年度と比較し229人減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令や不要不急の外出制限等が要因と考えられます。 （余地）市民への事業周知を継続的に行うとともに、利用者のニーズや利便性を考慮し、運行ダイヤや運行エリアの見直しをすることにより、新型コロナウイルス感染症の収束後には利用者の増加が図られると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等もあり、当初計画と比較し利用者が減少したため、3月補正により委託料を減額しました。

### ◆備考

--



## 循環バス運行事業

開始年度	2012 (H24) 年度	終了年度		事業番号	30109	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	127	担当課	市民安全課		
款	02 総務費	政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり			
項	01 総務管理費	施策	04	公共交通網の充実			
目	13 諸費	基本事項	02	公共交通の利便性向上			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	市内循環バス2系統4路線を運行します。 <運行内容> 東循環バス（仲の町先回り、北町先回り） 西循環バス（公立病院先回り、市民温泉先回り） ・利用料金 1回100円、1日200円 ・運行 6:00～18:00（平日24便、土曜日12便運行） （日曜日、祝日、年末年始運休） ・小型バスを活用（業務委託） 須賀川市総合交通活性化協議会を開催し、新たな公共交通手段の実施方法の検討と、運行結果の評価を実施します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
中心市街地における公共交通の利便性の向上が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	運行便数	便	6,384	6,412	6,480	
	須賀川市総合交通活性化協議会の開催回数	回	3	2	3	
成果指標	利用者数（10/1～9/30）	人	67,903	56,583	52,361	
	1便当たりの乗車人数	人	10.6	8.8	8.1	
特財情報		事業費合計	千円	11,216	12,589	12,862
市町村生活交通対策事業費 県補助金（1/24）		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	569
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	11,216	12,589	12,293

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）利用者数は52,361人で、前年度と比較し4,222人減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令や不要不急の外出制限等が要因と考えられます。 （余地）市民への事業周知を継続的に行うとともに、環境の変化や利用者ニーズを踏まえ運行便数やダイヤの見直し等を図ることで、新型コロナウイルス感染症の収束後には利用者の増加（回復）が見込まれると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、運行事業者に対する国庫補助が増加したため、3月補正により委託料を減額しました。

### ◆備考

--

## 道路整備事業（補助）

開始年度	2011（H23）年度	終了年度		事業番号	31151	担当部	建設部
会計	01 一般会計	キーコード	1689	担当課	道路河川課		
款	08 土木費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	02 道路橋りょう費	施策	01	道路環境の整備			
目	03 道路新設改良費	基本事項	01	道路の整備			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市が管理する道路（認定市道）	道路整備工事を実施します。 <2021（R3）年度 事業概要> ・市道Ⅰ-2号線（森宿工区）：道路改良 L=250.00m ・市道Ⅱ-27号線（狸森工区）：道路改良 L=130.51m ・市道Ⅰ-14号線（森宿工区）：測量、実施設計 N=1式
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
安全・安心かつ円滑な道路交通網の形成が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019（R1）	2020（R2）	2021（R3）	
活動指標	事業費	千円	177,158	322,712	430,739	
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	24.7	36.7	25.7	
特財情報		事業費合計	千円	120,267	145,554	108,027
社会資本整備総合国庫交付金（50/100） 道路橋りょう整備事業債	事業費	国支出金	千円	60,970	72,493	54,013
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	53,000	65,200	51,900
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	6,297	7,861	2,114

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）市道3路線の道路工事及び用地補償を実施しましたが、事業進捗率が25.7%と前年度と比較して11.0ポイント減少しました。 （原因）整備計画において、新規路線として市道Ⅰ-14号線が追加となり、全体事業費が増加したためです。 （余地）成果向上を図るためには、引き続き、国・県に対し補助の増額を強く要望していく必要があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 道路整備事業（単独）

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31152	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	1686	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり	
項	02 道路橋りょう費			施策	01	道路環境の整備	
目	03 道路新設改良費			基本事項	01	道路の整備	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市が管理する道路（認定市道）	道路整備工事等を実施します。 <2021 (R3) 年度事業概要>（市内一円） ・道路改良工事 N= 3路線 ・舗装新設工事 N= 2路線 ・簡易舗装工事 N= 7路線 ・側溝整備工事 N= 5路線 ・測量及び設計等 N= 1式 ・土地及び物件補償 N= 1式
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
生活道路を整備することにより、道路環境が向上します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業費	千円	240,397	376,092	438,253	
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	42.6	66.7	77.7	
特財情報		事業費合計	千円	110,462	135,695	67,651
道路橋りょう整備事業債	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	14,500	14,000	12,000
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	95,962	121,695	55,651

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）市道3路線の道路改良工事と市道9路線の舗装工事を実施し、事業進捗率は77.7%と、前年度と比較して11.0ポイント増加しています。 （原因）整備計画に基づき、市道12路線の工事を実施したためです。 （余地）整備率の向上を図るためには、利用状況などにより、必要性を精査して整備していくことで、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 市道修繕事業（補助）

開始年度	2012 (H24) 年度	終了年度		事業番号	30617	担当部	建設部
会計	01 一般会計	キーコード	568	担当課	道路河川課		
款	08 土木費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	02 道路橋りょう費	施策	01	道路環境の整備			
目	02 道路維持費	基本事項	02	道路維持管理の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市が管理する道路（認定市道）	経年劣化で損傷した路面を、舗装の打換えや切削オーバーレイ等により修繕します。 <2021 (R3) 年度 事業概要> ・路面修繕工 A=1,540㎡（市道 I-4号線） ・路面修繕工 A=2,100㎡（市道 I-38号線(その1)） ・路面修繕工 A=1,540㎡（市道 I-38号線(その2)）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
交通に支障を来たす危険な状態を解消し、安全かつ快適な道路網が確保されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	実施済事業費	千円	413,756	509,491	562,672	
成果指標	事業進捗率（事業費ベース）	%	72.3	89.1	98.4	
特財情報		事業費合計	千円	23,818	81,715	53,182
社会資本整備総合交付金（50/100） 道路橋りょう整備事業債	事業費	国支出金	千円	11,909	40,724	26,447
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	10,700	36,600	23,800
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,209	4,391	2,935

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2路線の舗装修繕を実施し、事業進捗率が98.4%と前年度と比較して9.3ポイント増加しています。 （原因）社会資本整備総合交付金事業を活用し、路面の損傷度合いから1路線2工区を重点的に修繕したことによるものです。 （余地）幹線道路の長寿命化を図るためには、計画的に修繕を実施していく必要があります。成果向上の余地は大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 市道維持修繕事業（単独）

開始年度		終了年度		事業番号	30616	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	569	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり	
項	02 道路橋りょう費			施策	01	道路環境の整備	
目	02 道路維持費			基本事項	02	道路維持管理の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市が管理する道路（認定市道）	認定市道の適切な維持管理に努め、維持管理・修繕等を行います。 <事業概要> ・市道パトロール ・道路維持補修工事 ・側溝補修工事 ・アスファルト舗装修繕
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
適切な維持管理により、安全かつ快適な道路網が確保されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	修繕件数（単年度）	件数	61	42	61	
成果指標	道路補修修繕率	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	122,799	174,013	154,292
道路占用料 法定外公共物使用料 国有財産事務費県委託金 道路橋りょう整備事業債	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	10	10
		地方債	千円	26,800	67,100	58,900
		その他	千円	127	13,765	13,839
		一般財源	千円	95,872	93,138	81,543

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 ■向上（最高状態維持含む） □維持・横ばい □低下・悪化  【成果向上余地】 ■大 □中 □小 □なし	（状況）61件（工事11件、修繕50件）の道路修繕を実施し、道路補修修繕率が100%となっています。 （原因）定期的なパトロールにより、現状を把握し、必要に応じて修繕などの維持管理を行ったことによるものです。 （余地）各種道路施設が老朽化傾向にあることから、計画的に修繕を実施していく必要があります、成果向上の余地は大きいと考えます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 橋りょう修繕事業（補助）

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31153	担当部	建設部
会計	01 一般会計	キーコード	1688	担当課	道路河川課		
款	08 土木費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	02 道路橋りょう費	施策	01	道路環境の整備			
目	04 橋りょう維持費	基本事項	03	橋りょう長寿命化の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市の管理する橋りょう（認定市道）	橋りょうの長寿命化を図るため、定期点検結果に基づき、診断結果Ⅲ以上の橋りょうについて修繕を実施します。 <事業概要> 2021 (R3) 年度 ・橋りょう定期点検 N=71橋
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
橋りょうの機能保全の確保と長寿命化により、施設維持管理費を縮減します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	修繕済橋りょう数	基	23	25	26	
成果指標	橋りょう長寿命化修繕計画における修繕率	%	49.0	53.2	50.0	
特財情報		事業費合計	千円	118,010	168,461	123,343
道路メンテナンス事業費国庫補助金（55/100） 道路橋りょう整備事業債	事業費	国支出金	千円	74,816	92,150	67,728
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	18,800	61,600	23,600
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	24,394	14,711	32,015

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）橋りょう修繕を実施し、橋りょう長寿命化修繕計画における修繕率が50.0%で前年度と比較して3.2ポイント減少しています。 （原因）定期点検結果により修繕を要する橋梁が増えたことによるもので、関田橋1橋の橋りょう修繕工事を実施したため、修繕済みの橋梁数は増加しています。 （余地）橋りょう定期点検の結果に基づき計画的に実施することで、橋梁の長寿命化が図られることから、成果向上の余地は大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 牡丹台アメニティゾーン整備事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度	2025 (R7) 年度	事業番号	31322	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	1807	担当課	都市計画課
款	08 土木費			政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり	
項	04 都市計画費			施策	02	住環境整備の推進	
目	04 公園費			基本事項	01	適切な土地・建物の利用推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民及び来訪者	牡丹台アメニティゾーンの計画・整備を行います。 ＜全体計画＞ 2019 (R1) 年度 サウンディング型市場調査 2020 (R2) 年度 基本構想再調整 2021 (R3) 年度 基本構想の公表・基本計画 2022 (R4) 年度 基本設計 2023 (R5) 年度 実施設計(未定) 2024 (R6)～2025 (R7) 年度 造成・建築工事等(未定)
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
本市観光資源の牡丹園とアメニティゾーンの連携により、四季を通じて活用できるよう、複合的な土地利用が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	年度別事業費	千円	51	16	6	
成果指標	事業進捗率（事業費ベース）	%	1.0	1.0	1.0	
特財情報		事業費合計	千円	51	16	6
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	51	16	6

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）事業進捗率は、前年度から増加せず同じ進捗となっています。 （原因）新型コロナウイルス感染症対策の影響による民間事業者との対面自粛によって、基本構想の策定等を延期したためです。 （余地）事業者からの施設整備等の提案があり、事業可能性の検討を続けており、今後の成果向上余地は大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症対策の影響による事業見直しにより、9月補正で減額しました。 都市計画課による本事業の実施は2021 (R3) 年度で休止とし、今後は農政課が主体となった農業用関連施設等の整備を優先していくことになりました。

### ◆備考

--

## 駅西地区東西幹線道路整備事業（補助）

開始年度	2017 (H29) 年度	終了年度	2026 (R8) 年度	事業番号	30641	担当部	建設部
会計	01 一般会計	キーコード	1624	担当課	都市計画課		
款	08 土木費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	04 都市計画費	施策	02	住環境整備の推進			
目	01 都市計画総務費	基本事項	04	良好な都市景観の創出・維持			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
駅西地区 住民及び駅利用者	東西幹線道路（市道1104号線）の整備により、駅西地区の利便性向上を図ります。また、都市再生整備計画と連携し、良好な住環境の形成と公共交通の円滑化を図ります。 <全体計画> 事業計画延長 L=600m, 幅員 W=6~12m <事業概要> 道路改良工事 延長 L=45m, 幅員 W=6~9m 信号機移設工事 N=1式 電柱移設補償 N=1式
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
駅西地区が東西幹線道路の整備により、利便性が向上します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業進捗率（年度別事業費ベース）	%	26.3	21.3	9.3	
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	46.9	68.2	70.1	
特財情報		事業費合計	千円	133,435	107,879	47,519
社会資本整備総合国庫交付金(55/100) 都市計画事業債	事業費	国支出金	千円	73,249	59,333	26,286
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	53,800	43,600	19,100
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	6,386	4,946	2,133

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）計画どおり道路整備を実施し、その進捗率は70.1%で、前年度と比較し1.9ポイント上昇しました。 （原因）国道4号交差点協議で遅れが生じたため、繰越が発生しましたが、全体計画の進捗への影響はありません。 （余地）関連工事との調整を行いながら、事業を進捗することにより、成果向上の余地があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 駅西地区都市再生整備事業（補助）

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度	2026 (R8) 年度	事業番号	31119	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	1667	担当課	都市計画課
款	08 土木費			政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり	
項	04 都市計画費			施策	02	住環境整備の推進	
目	01 都市計画総務費			基本事項	04	良好な都市景観の創出・維持	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
駅西地区 市民及び来訪者	駅西地区の都市再生整備計画事業により、須賀川駅東口の交通渋滞解消と駅西側の利便性を向上し、良好な住環境の形成を図ります。 <全体計画> 事業計画面積 A=30.0ha <事業概要>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	・設計業務 東西自由連絡通路（負担金） ・工事 道路・公園整備 ・補償等 電柱移設補償 ・まちづくり活動 福島大学連携 外
駅西地区の都市再生整備計画事業により、駅西側の住環境が充実し、交通結節点の利便性が向上します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業進捗率（年度別事業費ベース）	%	2.9	2.1	6.2	
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	2.9	6.3	12.5	
特財情報		事業費合計	千円	94,002	115,053	202,478
都市再生・地域再生整備事業費国庫補助金（50/100） 都市計画事業債	事業費	国支出金	千円	37,601	51,752	102,338
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	50,500	55,500	89,000
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	5,901	7,801	11,140

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	(状況)委託業務や道路改良工事等を実施し、その進捗率は12.5%で、前年度と比較し6.2ポイント進捗しました。 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響により用地買収に遅れが生じ、繰越が発生しましたが、全体計画進捗への影響はありません。 (余地)2022(R4)年度から東西自由連絡通路工事に着手するため、今後成果向上の余地があります。
【成果向上余地】 <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 駅西地区都市再生整備事業（単独）

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度	2026 (R8) 年度	事業番号	31118	担当部	建設部
会計	01 一般会計	キーコード	1661	担当課	都市計画課		
款	08 土木費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	04 都市計画費	施策	02	住環境整備の推進			
目	01 都市計画総務費	基本事項	04	良好な都市景観の創出・維持			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
駅西地区 市民及び来訪者	駅西地区の都市再生整備事業により、須賀川駅東口の交通渋滞解消と駅西側の利便性を向上し、良好な住環境の形成を図ります。 <全体計画> 事業計画面積 A=30.0ha <事業概要> 設計業務 須賀川駅駅舎整備（負担金） 既存駅舎改修基本設計
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
駅西地区の都市再生整備計画事業により、駅西側の住環境が充実し、交通結節点の利便性が向上します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業進捗率（年度別事業費ベース）	%	0.2	1.1	2.7	
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	0.5	1.6	4.0	
特財情報		事業費合計	千円	2,760	21,081	56,471
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	2,760	21,081	56,471

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  【成果向上余地】 <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）JRとの橋上駅の実施設計業務が完了し、その進捗率は4.0%で、前年度と比較し2.4ポイント進捗しました。 （原因）橋上駅の実施設計業務が完了したためです。 （余地）駅橋上化は、2022(R4)年度から工事等が行われる計画であることから、今後の成果向上の余地はあります。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 合併処理浄化槽設置整備補助事業

開始年度	1996 (H8) 年度	終了年度		事業番号	30385	担当部	上下水道部
会計	01 一般会計	キーコード	635	担当課	下水道施設課		
款	04 衛生費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	04	生活排水対策の推進			
目	03 環境衛生費	基本事項	01	生活排水処理施設の整備			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民（合併処理浄化槽を設置する者）	合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付します。 ・補助区域 下水道整備予定区域外 農業集落排水施設整備区域外 ・補助対象 一般住宅の10人槽以下の合併処理浄化槽 ・補助内容 合併処理浄化槽の設置費補助 単独処理浄化槽・汲取り便槽の撤去費補助 流入管及び放流管の配管費補助
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	2018 (H30) 年度から10年間に限り、単独処理浄化槽又は汲取り便槽からの転換を推進する上乗せ補助を行います。 ※なお、概ね7年以上、下水道整備が見込まれない区域は、これまでと同様に補助対象となりますが、上乗せ補助は対象外です。
合併処理浄化槽の設置が促進され、公共用水域の水質が向上します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金交付件数	件	43	33	44	
成果指標	単独処理浄化槽等からの転換基数	基	22	16	12	
	転換進捗率	%	2.8	2.0	1.5	
特財情報		事業費合計	千円	20,581	17,666	15,111
循環型社会形成推進国庫交付金 (1/3) 浄化槽設置整備事業費県補助金 (1/3)	事業費	国支出金	千円	4,576	1,000	3,771
		県支出金	千円	3,606	2,578	2,797
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	12,399	14,088	8,543

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）単独処理浄化槽等からの転換基数は12基で、前年度より4基減少し、転換進捗率は1.5%、基数の累計は2,005基です。 （原因）住宅の建替えや大規模リフォーム時に併せて、合併処理浄化槽への転換を考えている市民が多いため、着手までに至らず時間を要していることが要因と考えます。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（余地）単独処理浄化槽等からの転換に対する上乗せ補助の期限などの周知を図ることで、成果向上の余地は見込まれます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 合併処理浄化槽維持管理事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度	2036 (R18) 年度	事業番号	31158	担当部	上下水道部
会計	01 一般会計	キーコード	1709	担当課	下水道施設課		
款	04 衛生費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	04	生活排水対策の推進			
目	03 環境衛生費	基本事項	03	処理場・下水道管の適切な維持管理			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民（合併処理浄化槽を管理している者）	合併処理浄化槽の管理者に補助金を交付します。 ・補助区域 下水道供用開始区域外 農業集落排水施設整備区域外 ・補助対象 一般住宅の10人槽以下の合併処理浄化槽 ・補助要件 浄化槽法に基づく維持管理の実施 浄化槽法第11条検査を受検し、検査の結果が「不適正」でないこと
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
合併処理浄化槽が適正に維持管理され、公共用水域の水質が向上します。	・補助内容 10年間、合併処理浄化槽の維持管理費補助 ※2018 (H30) 年度からの10年間に初回の補助金交付があった合併処理浄化槽を対象に、10年間（年1回、最大10回）補助を行います。

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金交付件数	件	498	614	634	
成果指標	合併処理浄化槽（10人槽以下）の11条検査受検率	%	48.0	53.8	50.6	
特財情報		事業費合計	千円	6,167	7,468	7,551
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	6,167	7,468	7,551

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）合併処理浄化槽（10人槽以下）の11条検査受検率は50.6%で、前年度と比較し3.2ポイント減少しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、対象地区での補助事業説明会が開催できず、十分な周知が図られなかったことが要因と考えます。 （余地）市広報やホームページへの掲載、また、ウルトラFMなどを活用し、補助事業の周知を一層図ることにより、補助金申請件数の増加が見込まれ、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

11条検査とは、保守点検や清掃などの維持管理が適正に行われ、浄化槽の機能が正常に維持されているかを確認する毎年1回の浄化槽法に基づく法定検査です。
---

## 再生可能エネルギー等利用推進事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30390	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	1443	担当課	環境課		
款	04 衛生費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	05	環境の保全と循環型社会の形成			
目	03 環境衛生費	基本事項	01	低炭素社会の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民（一般住宅を所有する者）	一般住宅に設置する再生可能エネルギー等システム設置費用の一部を補助します。 <補助対象> ・太陽光発電システム ・定置用リチウムイオン蓄電システム ・エネルギー管理システム（HEMS） ・地中熱利用システム ・電気自動車充電設備（V2H）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
再生可能エネルギー等システムの導入が図られ、二酸化炭素の排出量が削減されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金交付件数	件	130	112	99	
成果指標	住宅用再生可能エネルギー等システム設置補助利用件数	件	175	162	170	
特財情報		事業費合計	千円	10,025	9,342	9,161
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	10,025	9,342	9,161

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）住宅用再生可能エネルギー等システム設置補助利用件数は170件で、前年度と比較して8件増加しています。 （原因）新築住宅建設が減少傾向にあるほか、再生可能エネルギーシステムが一般家庭に浸透しており、補助金の申請件数は減少しましたが、蓄電池システムの需要増加により、前年度よりもシステム設置件数が増加しました。 （余地）2007（H19）年度より開始された再生可能エネルギーの固定価格買取期間（10年間）が終了した方を中心に、蓄電池システム設置補助件数は年々増加していることから、補助対象メニューの拡充の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## ESD環境教育推進事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31396	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	1857	担当課	環境課		
款	04 衛生費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	01 保健衛生費	施策	05	環境の保全と循環型社会の形成			
目	03 環境衛生費	基本事項	01	低炭素社会の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	市内小学校の総合学習や公民館事業による講座などにおいて、ESD（持続可能な開発のための教育）の視点を取り入れた環境学習（教育）を実施するほか、環境セミナーの開催や広報・ホームページ等での啓発を行います。 また、学習教材として活用してもらうため環境教育副読本を作成し、市内小学校（5年生対象）に配布します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市民の環境意識が向上します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	環境学習実施回数	回		9	21
	啓発回数	回		9	13
成果指標	環境学習実施後の「意識が向上した」人数の割合	%		96.0	92.0
特財情報		事業費合計	千円	489	877
再生可能エネルギー導入促進支援事業費県補助金		国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	55
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	489	822

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）小学校におけるESD環境学習を20回開催するとともに、一般市民を対象とした環境セミナーを開催し、前年度よりも12回増加しました。 （原因）各小学校などの協力により概ね予定どおり実施することができたためです。 （余地）講座メニューの充実を図ることにより、環境学習の実施回数増加が見込まれます。また、市広報、ウルトラFMを活用した啓発や市民へのSDGsの浸透などにより成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

ESDとは、SDGsに関連した取組で、一人ひとりが世界の人々や将来世代、また、環境との関係性の中で生きていることを認識し、持続可能な社会の実現に向けて行動を変革するための教育のことです。 SDGsとは、17のゴール、169のターゲットで構成される誰も取り残さない持続可能な開発目標のことです。
---

## 資源回収実施団体奨励金等支給事業

開始年度	2010 (H22) 年度	終了年度		事業番号	30419	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	159	担当課	環境課		
款	04 衛生費	政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり			
項	02 清掃費	施策	05	環境の保全と循環型社会の形成			
目	02 塵芥処理費	基本事項	05	3R (リデュース、リユース、リサイクル) の推進			

### ◆事業概要

対象 (誰、何に対して働き掛けるのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
資源回収団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 育成会、町内会等が資源回収を実施した場合にその収集量に応じて奨励金を支給します。(5円/kg)</li> <li>・ 上記の団体から資源物を引き受けている事業者に対し、その引分量に応じて助成金を支給します。(1円/kg)</li> </ul>
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
資源回収が促進され、リサイクルが図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	奨励金支給額	千円	2,987	2,149	2,059	
	助成金支給額	千円	439	317	283	
成果指標	資源回収量	t	598	482	414	
特財情報		事業費合計	千円	3,427	2,467	2,341
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	3,427	2,467	2,341

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上 (最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(状況) 集団資源回収の実施団体数は横ばいで、資源回収量は414tとなっており、前年度と比較し68t減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響などにより、団体の資源回収活動が縮小してきていることが主な要因と考えられます。 (余地) 新型コロナウイルス感染症の収束により、取組団体の活動が再開されることで、資源回収量も増加する余地があります。
<b>【活動進捗状況 (昨年度)】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、資源回収量が減少したため、不用額が生じました。

### ◆備考

--

## 企業誘致推進事業

開始年度	1987 (S62) 年度	終了年度		事業番号	30572	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	535	担当課	商工課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実			
目	03 企業誘致対策費	基本事項	01	企業誘致の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
企業	<p>&lt;事業概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>立地計画意向調査の実施</li> <li>ものづくり企業ガイドによるPR</li> <li>空き工場等を活用した操業に対する支援</li> <li>県企業立地セミナー及び県内外産業フェアへの参加</li> <li>企業訪問サポート事業による企業訪問の実施</li> <li>企業誘致アドバイザーとの意見交換</li> <li>工場等立地奨励金の交付</li> </ul> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止の事業 県内外産業フェアへの参加</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
須賀川テクニカルリサーチガーデン等への企業誘致が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	意向調査件数	件	12,891	0	0	
	企業訪問件数	件	60	37	1	
成果指標	工場等の立地数（累計）	社	2	3	4	
特財情報		事業費合計	千円	26,564	22,599	3,844
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	10,499	8,870	1,409
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	16,065	13,729	2,435

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）須賀川テクニカルリサーチガーデン企業用地への立地は1社で、成果は向上しています。 （原因）市の企業立地支援制度の利活用が図られたことによるものです。 （余地）引き続き、全国トップクラスの奨励金制度を周知するとともに、県等関係機関、立地予定企業及び各学校と連携して従業員確保に向けた支援を講じることにより、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症により、県外の企業誘致活動を行うことができず、一部停滞しています。

### ◆備考

--



## 工場等立地奨励金補助事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	30576	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	536	担当課	商工課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実			
目	03 企業誘致対策費	基本事項	01	企業誘致の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
企業、市民	<p>&lt;工場等立地奨励金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・須賀川テクニカルリサーチガーデン</li> <li>・茶畑地区産業拠点整備事業地域</li> </ul> <p>用地取得費の60%以内（交付限度額なし）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記以外の準工業地域、工業地域、工業専用地域</li> </ul> <p>用地取得費の30%以内（交付限度額あり）</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<p>&lt;雇用促進奨励金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規雇用者1人につき50万円（市外居住は15万円）を3年間交付</li> <li>・2021 (R3) 年度より交付要件の拡充（工場等の建物賃借時にも適用）</li> </ul>
工場等の立地及び雇用が促進されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	助成金額	千円	163,888	51,804	333,950	
成果指標	工場等の立地数（交付件数）	件	3	4	6	
	立地した工場等の雇用者数	人	47	32	54	
特財情報		事業費合計	千円	163,888	51,804	333,950
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	163,888	51,804	333,950

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）2021 (R3) 年度に民間分譲の企業用地で操業開始した企業2社に対し工場等立地奨励金を、2017 (H29) 年度～2020 (R2) 年度に民間分譲の企業用地で操業している企業2社、テクニカルリサーチガーデンで操業した企業2社に雇用促進奨励金を交付し、市内及び周辺地域より54人の新規雇用が創出されました。</p> <p>（原因）企業立地支援制度の周知やこれまでの企業誘致活動の結果、新規企業が立地したことなどによるものです。</p> <p>（余地）引き続き企業立地支援制度の周知、充実を図ることにより、成果向上の余地があると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="checkbox"/> 順調・予定通り</p>	

### ◆備考

--

## 空き工場等活用支援補助事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度	2025 (R7) 年度	事業番号	31564	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1994	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実	
目	03 企業誘致対策費			基本事項	01	企業誘致の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の空き工場等を活用して操業する事業者支援を行います。</li> <li>〈補助要件〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>工場等の建屋面積 100㎡以上</li> <li>操業開始時の常時雇用者 5人以上</li> </ul> </li> <li>〈補助対象経費〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>空き工場等の建屋及び用地の年間賃借料</li> </ul> </li> <li>〈補助金額〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象経費の1/2(補助限度額500万円)</li> </ul> </li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市内の空き工場等が活用されることで、企業立地が促進されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	補助件数	件			0
	補助金額	千円			0
成果指標	空き工場等を活用した企業の立地数（累計）	社			0
特財情報		事業費合計	千円		0
		国支出金	千円		0
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）空き工場バンク制度には3件の登録がありましたが、商談数、立地数ともに0件となりました。 （原因）物件登録数が少ないことと、制度そのものの周知不足が考えられます。 （余地）補助金及び空き工場バンク制度の周知を図ることにより、成果向上に努めます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	要綱を施行後、対象期間中の申請がなかったことから減額補正をしました。

### ◆備考

--

## 須賀川地区就職ガイダンス開催事業

開始年度	2008 (H20) 年度	終了年度		事業番号	30433	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	497	担当課	商工課		
款	05 労働費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 労働諸費	施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実			
目	02 労働諸費	基本事項	02	雇用の確保			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
翌年度3月新卒の大学・短大・専門学校生、3年以内既卒者 就職予定の高校2年生	多くの地元企業と学生との情報交換の機会を設けるため、ハローワーク及び商工会議所との連携で就職ガイダンスや企業説明会を開催し、学生の地元就職につなげます。 ・開催 令和4年3月、4月（新型コロナウイルス感染症の影響により延期） ・場所 市内
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
地元企業への就職に関する情報提供の機会が提供され、地元就職が促進されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	開催回数	回	1	2	2	
成果指標	参加者数	人	410	27	333	
特財情報		事業費合計	千円	818	663	504
		国支出金	千円	178	331	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	640	332	504

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2020 (R2)年度は新型コロナウイルス感染症の影響により高校生対象の企業説明会を中止しましたが、2021 (R3)年度は、就職ガイダンス及び高校生対象の企業説明会を実施したため、参加者が増えています。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じたうえで実施したためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、通常開催が可能となることや、新しい生活様式に対応した開催方法を検討することにより、参加者の増加が見込まれることから、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## プロフェッショナルシニア就職面接会開催事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30430	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	1459	担当課	商工課		
款	05 労働費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 労働諸費	施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実			
目	02 労働諸費	基本事項	02	雇用の確保			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
概ね55歳以上の求職者	概ね55歳以上の求職者を対象とした合同就職面接会を開催します。 ・開催日 令和3年11月 ・場所 ベル・クイーンズ須賀川 ・内容 求職者向けセミナー、個別面接会
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
中高年の方の労働力が生かされ、雇用の維持・安定が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	シニア就職面接会参加者数	人	30	0	22	
成果指標	就職面接会内定者数	人	2	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	357	0	153
		国支出金	千円	178	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	179	0	153

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで、一般向け合同就職面接・企業説明会と併せて開催しました。2020(R2)年度は中止し、2019(R1)年度と比較し、面接会参加者は8人減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により参加企業が減少したことが原因と考えられます。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、通常どおり事業を実施することや、新しい生活様式に対応した開催などにより、参加者が増加する余地があると考えます。
【活動進捗状況（昨年度）】 <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	一般向け合同就職面接・企業説明会と同時開催したことにより、事業に係る経費を抑えられました。

### ◆備考

--

## ふるさとすかがわ回帰支援事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30434	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	1463	担当課	商工課		
款	05 労働費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 労働諸費	施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実			
目	02 労働諸費	基本事項	02	雇用の確保			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
首都圏等在住の若年求職者、転職希望者 首都圏等で就職面接会を実施する市内企業	<p>&lt;事業者の求人活動費の一部補助&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 事業者</li> <li>・補助額 求人活動で要した経費等の2/3以内（上限5万円）</li> </ul> <p>&lt;資格取得費等の一部補助&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 移住者</li> <li>・補助額 受講費用の2/3以内（上限7万円）、職業訓練での資料代の1/2以内（上限2万円）</li> </ul> <p>&lt;就職活動に要した旅費の一部補助&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 市外居住者</li> <li>・補助額 就職活動等に要した交通費（上限2万円）、宿泊費（上限1泊6千円で5日分）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
首都圏等の求職者等に対して市内企業への就職の機会が提供され、希望者が就職し市内へ移住しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助件数（事業者向け）	件	0	5	20	
	補助件数（個人向け）	件	5	7	7	
成果指標	就職内定者数	人	4	2	4	
	資格取得後又はUIJターン就職活動後の就職者数	人	1	2	2	
特財情報		事業費合計	千円	131	31	136
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	37	10	68
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	94	21	68

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）新型コロナウイルス感染症に係る同様の支援補助を含め、事業者への補助件数は20件あり、うち4人が採用されました。前年度は、5件の補助に対して2人の内定でした。求職者への補助件数は、就職活動などに対する補助が7件あり、うち就職者は2人で、前年度の補助件数、就職者数と同数でした。</p> <p>（原因）長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者がウェブ面接などの環境を整え、採用意欲が戻ってきたことが要因と考えます。</p> <p>（余地）大学・企業への制度周知を図ることで、申請件数が増える余地はあると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 外国人労働者交流促進事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31359	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1832	担当課	商工課
款	05 労働費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 労働諸費			施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実	
目	02 労働諸費			基本事項	02	雇用の確保	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内企業に勤務する外国人労働者	市内の企業に勤務する外国人労働者に対して、市や日本への知識と理解を深めるための研修・交流事業を委託事業により実施します。 委託先：須賀川地域外国人雇用事業者連絡協議会
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
外国人労働者が地域と共生しながら、生活し働いています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	研修会・交流事業開催回数	回	2	0	0	
成果指標	研修会・交流事業参加者数	人	52	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	178	0	0
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	178	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため事業を中止しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、通常どおり事業が開催可能となることで、参加者の増加を図る余地はあるものと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="不調・遅延"/>	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため事業を中止しました。

### ◆備考

--

## ふるさとすかがわ移住支援事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31373	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	1844	担当課	商工課		
款	05 労働費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 労働諸費	施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実			
目	02 労働諸費	基本事項	02	雇用の確保			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
東京23区の在住者又は東京圏在住で東京23区への通勤者	東京圏からの就業を伴う移住者に移住支援金を交付します。 ・支援金額 単身での移住 60万円 世帯での移住 100万円 ・支援対象者の要件 移住直前に5年以上東京23区に在住、又は東京圏在住で東京23区へ通勤 など ・就業先に関する要件 福島県の求人情報サイトに登録されている事業所 など
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市内企業への就職促進などにより、人材が確保されるとともに、市内への移住者が増加します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	支援金交付件数	件	0	0	0	
成果指標	支援金の交付を受けた移住者数	人	0	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	32	0	0
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	32	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）支援対象の移住者からの申出がなく支援金の支給はありませんでした。 （原因）制度の周知が行き届いていないことや支援対象となる就職先企業の登録が少なく、選択肢が少ないことが要因と考えます。 （余地）制度の拡充のほか、企業の登録を促したり、周知を図ったりすることにより、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	就業先に関する要件が福島県の求人情報サイトに登録されている事業所となっていることから、引き続き、市内事業所へ制度の周知を図り、登録を促進する必要があります。 支援金の支給がなかったことから、3月補正で予算を減額しました。

### ◆備考

--

## 新規就農者育成支援事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	30452	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	434	担当課	農政課
款	06 農林水産業費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 農業費			施策	02	農林業の振興	
目	03 農業振興費			基本事項	01	多様な担い手の育成・確保	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
認定新規就農者・シニア就農者	就農者の資格・技術取得と資質向上を図るため、就農者を対象とした先進地視察や技術向上のための研修会を開催するとともに、就農者に対して経営開始に必要な資金の貸付を行います。（貸付金は本市で定める要件を満たせば償還免除）また、経営の不安定な就農初期段階の負担を軽減するために国事業の農業次世代人材投資資金を交付します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	さらに、就農に必要な知識や技術を習得する機会を提供するために、きゅうり担い手育成研修制度により、就農希望者の独立就農を支援します。
認定新規就農者及びシニア就農者が、必要な資格や技術を取得し、資質向上が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	貸付金件数	件	6	7	5	
	研修回数	回	1	0	0	
成果指標	認定新規就農者数	名	6	3	4	
	シニア就農者数	名	0	1	0	
特財情報		事業費合計	千円	9,917	12,317	13,269
地域を支える農業者・労働力確保支援事業費県補助金 (1/2) 農業次世代人材投資事業費県補助金 (10/10)	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	6,517	5,509	6,304
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	3,400	6,808	6,965

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）認定新規就農者4名、シニア就農者0名で、前年度と比較して認定新規就農者は1名増加し、シニア就農者は1名減少しました。 （原因）相談件数は多いものの、就農資金の確保、必要な技術取得及び将来的な農業の展望等から、実際の就農までには結び付いていないことが要因と考えられます。 （余地）農業を取り巻く環境は厳しい状況ですが、就農相談件数は増えてきていることから、就農資金の確保等の課題を解決することにより、認定新規就農者の増加が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 産地生産基盤パワーアップ補助事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31336	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	1822	担当課	農政課		
款	06 農林水産業費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 農業費	施策	02	農林業の振興			
目	03 農業振興費	基本事項	02	農林業生産環境の整備・保全			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
農業者、農業団体等	収益力強化に計画的に取り組む産地の農業生産団体等に対し、計画の実現に必要な農業機械のリース導入や集出荷施設の整備に係る経費等を支援します。 <対象事業1> ・補助対象 農業用ハウス・機械等導入事業 ・内 容 農業用ハウス資材購入等 ・補助率 県1/2以内、市1/10以内 <対象事業2> ・補助対象 水源確保事業 ・内 容 水源確保（井戸掘削）に係る費用に対する助成 ・補助率 県1/2以内（上限1,000千円/所）、市1/10以内
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
園芸特産物等の生産拡大が図られます。 新技術等の導入により、生産性及び品質の向上が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	77,700	511,543	33,136	
成果指標	事業実施農業者（団体）数	戸・団体	1	2	1	
特財情報		事業費合計	千円	77,700	511,543	33,671
産地生産基盤パワーアップ 事業費県補助金（1/2） 産地生産基盤パワーアップ 補助事業費他市町村負担金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	64,750	427,888	28,126
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	15,437	136
		一般財源	千円	12,950	68,218	5,409

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）事業実施農業者（団体）数は、前年度と比較して1団体減少し、1団体となりました。 （原因）2020（R2）年度はJA夢みなみの「きゅうりん館」の選果機更新と野菜協議会エコ園芸部会によるキュウリパイプハウス等設置の2件でしたが、2021（R3）年度は野菜協議会エコ園芸部会の取り組み1件だったことによるものです。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（余地）今後も、農業者の団体等が取り組む農産物の産地拡大や生産性向上等を目指した産地強化対策を支援し、地域の課題に沿った経営発展ができるよう事業を実施することで、成果向上の余地があります。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

2021（R3）年度から県事業名の変更に合わせて事業名を「産地パワーアップ補助事業」から「産地生産基盤パワーアップ補助事業」に変更しました。
--

## 農業用施設保全等支援補助事業

開始年度		終了年度		事業番号	30508	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	455	担当課	農政課
款	06 農林水産業費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 農業費			施策	02	農林業の振興	
目	05 農地費			基本事項	02	農林業生産環境の整備・保全	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内の町内会・行政区	行政区等が実施する農業用施設の整備等に要する経費に対し、須賀川市農業用施設土木事業補助金交付要綱に基づき、事業費の一部を補助します。 <補助率> ・機械揚水施設、農地 40/100以内 ・かんがい排水施設、農道林道 100/100（労務費を除く）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
各地区の農業用施設を使用する受益者が農道等の整備・維持管理を行い、施設の機能が維持されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	要望受付件数	件	123	101	137	
	補助交付額	千円	87,462	22,255	58,743	
成果指標	整備件数	件	82	49	60	
特財情報		事業費合計	千円	87,462	22,255	58,742
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	87,462	22,255	58,742

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）65行政区から要望があり、要望受付件数は137件で、前年度と比較し36件増加しました。整備件数は、被害程度に応じて優先順位に配慮した結果60件で、前年度と比較し11件増加しました。 （原因）令和2年2月に発生した地震被害の影響により、要望件数が増加したものと考えられます。 （余地）地域全体で維持管理に努めるよう支援することにより、施設の機能が保たれるため、成果向上の余地はあります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 農業水路等長寿命化・防災減災事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31545	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	1982	担当課	農政課		
款	06 農林水産業費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 農業費	施策	02	農林業の振興			
目	05 農地費	基本事項	02	農林業生産環境の整備・保全			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
仁井田大堰、上人池（第1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>仁井田大堰の補修、補強を行います。また、水利権申請資料を作成します。</li> <li>水利権更新資料作成 N=1式（2021 (R3) 年度）</li> <li>測量調査、実施設計 N=1式（2021 (R3) 年度）</li> <li>上人池（第1）の廃止にかかる測量設計、工事を実施します。</li> <li>測量調査、実施設計 N=1式（2021 (R3) 年度）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
老朽化により施設機能の低下が著しい堰の補修等により、長寿命化が図られ、また、利用されていないため池を埋立廃止することで災害発生が防止されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	事業費	千円			10,470
成果指標	進捗率	%			5.1
特財情報		事業費合計	千円		10,470
		国支出金	千円		0
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		10,470

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）仁井田大堰の補修にかかる測量設計業務、水利権更新業務は翌年度へ繰越となりました。また、上人池（第1）の廃止にかかる測量設計業務も翌年度へ繰越となりました。 （原因）関係機関との協議に不測の日数を要したためです。 （余地）計画的に事業を実施し、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	関係機関との協議に不測の日数を要したため、測量設計業務、水利権更新業務ともに令和4年度へ繰越となりました。

### ◆備考

--

## 水田フル活用推進事業

開始年度	2010 (H22) 年度	終了年度		事業番号	30467	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	406	担当課	農政課		
款	06 農林水産業費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 農業費	施策	02	農林業の振興			
目	03 農業振興費	基本事項	03	農業経営の安定確保			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
稲作農業者	<p>需要に応じた米生産を行う農業者による水田フル活用を推進し、転作作物の作付拡大を図るため、作付内容に応じた助成金を交付します。</p> <p>&lt;水田フル活用推進助成金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大豆・飼料作物・ソバ・ナタネ（20,000円/10a）</li> <li>・加工用米（10,000円/10a）</li> <li>・加工用米チヨニシキ・新市場開拓用米（15,000円/10a）</li> <li>・飼料用米一般品種（5,000円/10a）</li> <li>・飼料用米多収性品種（15,000円/10a、重点推進地区は30,000円/10a）</li> </ul> <p>&lt;経営所得安定対策等推進事業費補助金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・須賀川市地域農業再生協議会への事務費補助など</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
需要に応じた米生産の推進により転作が進み、米価の安定、食糧自給力の向上及び農家所得の向上と安定が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	助成金額	千円	65,334	62,664	95,014	
成果指標	転作率	%	27.3	28.8	34.2	
特財情報		事業費合計	千円	65,334	62,664	95,014
経営所得安定対策等推進事業費県補助金（10/10）		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	7,827	7,713	7,316
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	57,507	54,951	87,698

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）本事業の活用により、主食用米から加工用米・飼料用米などの非主食用米へ転作を推進した結果、転作率は前年度と比べ5.4ポイント増加し、34.2%となりました。</p> <p>（原因）米価の下落に伴い、飼料用米等への転作が増加したためです。</p> <p>（余地）加工用米・飼料用米などの非主食用米や転作作物の取組を推進し、転作面積を増加させることにより、成果向上の余地はあると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 地域特産物育成補助事業

開始年度	1999 (H11) 年度	終了年度		事業番号	30478	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	415	担当課	農政課		
款	06 農林水産業費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 農業費	施策	02	農林業の振興			
目	03 農業振興費	基本事項	04	特産農産物の生産振興			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
農業者、農業団体等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規振興作物や新技術等を導入する農業者、農業団体等に対し、経費の一部を補助します。（補助率1/2以内）</li> <li>JA夢みなみ花卉部会の新規振興作物（西洋ウメモドキ）導入にかかる経費を補助します。</li> <li>受粉用ミツバチリースにかかる経費を補助します。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
新規振興作物や新技術等の導入等により、地域特産物を育成し、ブランド力が強化されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	2,907	2,238	2,003	
成果指標	新規作物等導入農業者数	人	2	5	6	
	新技術導入農業者数	人	57	58	61	
特財情報		事業費合計	千円	2,907	2,238	2,003
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	1,000	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,907	2,238	2,003

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）新規振興作物（西洋ウメモドキ）の導入農業者数は6人で、前年度と比較し1人の増加、新技術導入のミツバチリースについては3団体で61人の導入となり、前年度に比べ3人の増加となりました。 （原因）事業の周知が図られたことで、導入農業者数が増加したと思われます。 （余地）新たな振興作物や新技術の導入を一層推進することにより、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

2020 (R2) 年度から、成果指標「新技術導入農家数」を「新技術導入農業者数」に変更しました。
---

## 特産品開発事業

開始年度	2009 (H21) 年度	終了年度		事業番号	30479	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	395	担当課	農政課		
款	06 農林水産業費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 農業費	施策	02	農林業の振興			
目	03 農業振興費	基本事項	04	特産農産物の生産振興			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
耕作放棄地	主に耕作放棄地となっている農地の再生利用を図るため、須賀川市農業公社等にナタネ栽培を委託し、菜種油の特産品化を図ります。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
耕作放棄地が再利用され、菜種油が特産品化されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	委託事業費	千円	7,590	7,542	7,304	
成果指標	ナタネ栽培面積	ha	5.9	5.1	5.1	
	菜種油の生産量	kg	1,204	520	954	
特財情報		事業費合計	千円	7,590	7,542	7,304
地域振興基金繰入金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	3,652
		一般財源	千円	7,590	7,542	3,652

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）ナタネの栽培面積は、5.1haと前年度と同面積で、ナタネの搾油量は954kgと前年度よりも増加しました。 （原因）前年度は、長雨などの影響で搾油量が下がりましたが、その影響がなかったためです。 （余地）肥料を改善するとともに、除草を徹底することで、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 商店街にぎわい補助事業

開始年度	1998 (H10) 年度	終了年度		事業番号	30538	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	520	担当課	商工課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	03	商工業の振興			
目	02 商工業振興費	基本事項	01	商業の振興			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
商店会、商店街振興組合、まちづくり会社等	商店街の賑わい創出事業に対し補助します。 <イベント事業> ・事業費補助（補助率 1/2、上限50万円、終期3年） ・広告宣伝費補助（補助率10/10、上限30万円、終期3年） <伝統・特定継続事業> ・事業費補助（補助率 1/2、上限20万円、終期なし） ・広告宣伝費補助（補助率10/10、上限30万円、終期10年） <組織支援事業> ・事業費補助（補助率 1/2、上限100万円、終期5年）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
商店街の賑わいと商業の活性化が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	1,848	1,270	471	
成果指標	商店会加入店舗数	店舗	179	177	169	
	休日歩行者通行量	人	2,389	2,992	3,871	
特財情報		事業費合計	千円	1,848	1,270	471
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,848	1,270	471

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）商店会加入店舗数が前年度と比較し、8店舗減少しましたが、休日歩行者通行量は前年度の2,992人から3,871人と879人増加しました。 （原因）加入店舗数の減少は、後継者の問題やコロナ禍による売上減少などで脱退する店舗が多かったためと考えられます。休日歩行者通行量の増加は、市民交流センター等に訪れた人が周辺店舗を認知し、回遊が促進されたためと考えます。 （余地）市民交流センターを核として恒常的にイベント事業等が行われることにより、商店街への新たな出店者や未加入店の入会が期待でき、更なる成果向上の余地はあります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、商店街に賑わいを創出するイベントが開催できなかったため、不用額が発生しました。

### ◆備考

--

## 創業支援事業

開始年度	2015 (H27) 年度	終了年度		事業番号	30541	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1309	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	01	商業の振興	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
創業希望者	<p>&lt;創業等支援補助金&gt;            創業する者に対して補助します。            ・補助対象経費 設備費、広報費など            ・補助金額等 補助対象経費の1/2（限度額50万円）</p> <p>&lt;創業支援事業者補助金&gt;            特定創業支援事業を実施する事業者に対して補助します。            ・補助対象経費 人件費、謝金、旅費、広報費など            ・補助金額等 補助対象経費の1/2（限度額50万円）</p> <p>&lt;チャレンジショップ出店支援事業&gt;            チャレンジショップを設置し、店舗経営の経験やノウハウ習得の場を設け、独立創業に向けたステップアップを図ります。</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
創業等支援補助金の交付やチャレンジショップでの経験を基に、市内で事業を開始できます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	1,859	4,116	6,817	
	チャレンジショップ出店件数	件	3	3	3	
成果指標	セミナーを受講して創業した人数	人	7	15	15	
	チャレンジショップから独立創業した件数	件	1	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	5,227	7,167	10,647
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	2,607	3,578	3,889
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	2,620	3,589	6,758

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）チャレンジショップからの独立創業はなく、特定創業支援事業である創業セミナーを受講して創業した人数は前年度と同数の15人で、成果は横ばいです。</p> <p>（原因）コロナ禍を契機に、創業にチャレンジする人は増えていますが、資材の高騰等による創業時期の遅れ等が要因と考えられます。</p> <p>（余地）商工会議所などと連携し、過去に実施した創業セミナー参加者に対するフォローアップや創業希望者に対する補助制度の積極的なPRなど、創業後の支援を強化し、安心して創業できる環境を整備することで、成果向上の余地があります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="checkbox"/> 順調・予定通り</p>	

### ◆備考

<p>特定創業支援事業とは、市区町村又は認定連携創業支援等事業者が創業希望者等に行う、経営、財務、人材育成、販路開拓の知識の習得を目標とする継続的な創業支援の取り組みの事です。</p>
--



## クラウドファンディング活用支援補助事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31351	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1833	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	01	商業の振興	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内に在住する個人又は所在地が市内にある法人若しくは任意団体	クラウドファンディングを活用して資金調達する者に対し、目標支援金額達成に係る手数料の一部を補助します。 <対象プロジェクト等> ・市内における創業 ・新商品及び新サービスの開発並びに販路の開拓 ・新事業展開
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	・市内のにぎわい創出のために開催する事業 <対象経費等> ・目標支援金額又は調達額のいずれか少ない金額に係る手数料及び専門家による支援に要した経費 <補助率等> ・対象経費の10/10 上限50万円
市内での創業や新商品開発等に必要な資金が調達されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	0	1,117	1,000	
成果指標	目標支援金額達成者数	件	0	3	2	
特財情報		事業費合計	千円	0	1,117	1,000
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	0	0	480
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	0	1,117	520

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度は、クラウドファンディングの活用による目標支援金額の達成者が2件あり、前年度よりも1件減少しましたが、成果は横ばいです。 （原因）クラウドファンディングによる資金調達が浸透しつつあるためと考えます。 （余地）制度をさらに周知することで、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 地域ブランドカ活用事業

開始年度	2015 (H27) 年度	終了年度		事業番号	30542	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1406	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	01	商業の振興	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人	<p>円谷英二監督との関連性のあるキャラクターや市マスコットキャラクター等を活用した商品開発等に伴うロイヤリティ、商品開発費及び包装紙等作成費に対する一部補助を行います。</p> <p>&lt; 補助内容 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率 市内業者への発注4/5、市外業者への発注3/5（ロイヤリティは5/5）</li> <li>補助対象経費 ロイヤリティ 補助限度額 25万円</li> <li>補助対象経費 商品開発 補助限度額 100万円</li> <li>補助対象経費 包装紙等作成 補助限度額 100万円（ポータン及び花のエンゼル活用は70万円上限）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
円谷英二監督との関連性のあるキャラクターや市マスコットキャラクター等を活用した商品開発等を支援することにより、事業者の販路拡大が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	6,540	6,844	6,210	
成果指標	売上が増加した事業者数	社	15	8	7	
特財情報		事業費合計	千円	6,672	6,844	6,210
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	3,336	3,422	3,105
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	3,336	3,422	3,105

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）2021（R3）年度の補助申請事業者数は11社で、うち売上が増加している事業者数は7社にとどまり、成果は横ばいです。</p> <p>（原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために外出自粛等があり、新商品の開発が売上増に繋がらなかったためと考えます。</p> <p>（余地）具体的な活用事例などを明示しながら、更なる制度周知や、開発した商品の周知を支援することにより、成果向上の余地があると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## ふるさと商品販路開拓支援事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31307	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1795	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	01	商業の振興	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内の商業事業者	市内の商業事業者から名物商品等を広く募集を行い、これらの情報を市公式ホームページの特設サイトに掲載します。 ＜事業実施フロー＞ 名物商品掲載募集→申請受付→店舗・商品取材→情報整理→特設サイト掲載・公開→売上についてのアンケート
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市内の商業事業者が製造販売する商品を情報発信することにより、認知度向上と販売促進が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	登録店舗数（累計）	件	20	30	37	
	登録掲載商品数（累計）	件	20	30	37	
成果指標	売上が増加した登録店舗数（累計）	件	0	0	4	
	サイト閲覧件数（累計）	件	0	135,392	544,733	
特財情報		事業費合計	千円	3,735	1,051	792
地方創生推進国庫交付金 (1/2)		国支出金	千円	1,867	525	286
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	1,815	468	0
		一般財源	千円	53	58	506

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）令和2年3月27日に特設サイトを開設し、市内外へ37商品の情報を発信しています。閲覧数は増加しており、成果は向上しています。アンケートで売り上げが増加したと回答した事業者は4件でした。 （原因）広報紙やLINE等を活用した周知により、認知度が向上したためと考えます。 （余地）周知を強化し、サイトの認知度をさらに向上させることで、登録事業者・サイト閲覧数が増加し、成果は向上すると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 産業振興奨励事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31544	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1980	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	01	商業の振興	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内労働者及び創業者	<p>極めて優れた技能を有する技能功労者と優れた創業者を表彰します。</p> <p>&lt;スケジュール&gt;</p> <p>・7月：推薦依頼、公募 ・9月：選考（審査） ・10月：表彰</p> <p>&lt;要件&gt;</p> <p>1 技能功労者表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・極めて優れた技能を有していること。</li> <li>・15年以上事業に従事していること。 ほか</li> </ul> <p>2 創業者表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業5年以内であること。</li> <li>・独創性や将来性など総合的に優れていること。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
卓越した技能を有する労働者を表彰することにより、技術水準の向上が図られるとともに、優れた創業者を表彰することにより、新規創業の促進が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	技能功労者推薦件数	件			0
	創業者推薦件数及び応募件数	件			4
成果指標	技能功労者受賞者数	件			0
	創業者受賞者数	件			3
特財情報		事業費合計	千円		167
		国支出金	千円		0
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		167

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）技能功労者表彰は該当者がいませんでしたが、創業者表彰は3人を表彰しました。</p> <p>（原因）技能功労者は技能者の高齢化、後継者不足などにより該当者が少ない状況にあります。創業者は市内で一定数いるものと考えます。</p> <p>（余地）表彰制度の周知を図ることにより、成果向上の余地があると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延</p>	<p>技能功労者表彰の該当者がいなかったため、不用額が発生しました。</p>

### ◆備考

--

## 工業製品認定事業

開始年度	2010 (H22) 年度	終了年度		事業番号	30555	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	526	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	02	工業の振興	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内の製造業者	<p>&lt;事業概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募期間：随時</li> <li>・認定審査：申請から約2か月程度</li> <li>・認定交付：随時</li> <li>・市コミュニティプラザ及び市労働福祉会館での製品展示、市ホームページ・市公式LINEでの周知等</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
製品の販路開拓等において、市の認定製品という付加価値を付けて情報発信されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	審査件数	件	5	4	5	
成果指標	認定製品数（累計）	件	72	76	81	
特財情報		事業費合計	千円	1,327	930	38
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	664	447	19
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	663	483	19

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）2021（R3）年度は5製品を認定し、全体の認定工業製品数は81件となり、成果は向上しています。</p> <p>（原因）公募期間を随時にしたこと、企業の製品リリースとともに短期間で認定を受けられることになったためと考えます。</p> <p>（余地）認定企業へのメリットを明確にする補助制度等を創設することにより、認定製品数が増える余地があると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 企業間ネットワーク事業

開始年度	2009 (H21) 年度	終了年度		事業番号	30556	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	525	担当課	商工課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	03	商工業の振興			
目	02 商工業振興費	基本事項	02	工業の振興			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内外の中小企業等（製造業、研究開発型企業等）	時流に沿った有益なテーマを設定し企業間ネットワークセミナーを実施します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期 令和4年2月21日</li> <li>・開催場所 オンライン</li> <li>・内 容 第1部 講演            講演1「アフターコロナにおける企業経営」            講演2「福島県よろず拠点について」            講演3「東北経済産業局福島サポーターのご紹介について」</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
地場産業の活性化を図るための交流の場を設定し、情報発信や企業間連携による研究開発、取引拡大等のビジネスチャンスに繋がっています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	講演会実施回数	回	1	1	1	
成果指標	参加企業数	社	35	33	23	
特財情報		事業費合計	千円	321	140	124
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	152	65	55
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	169	75	69

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度の参加企業数は23社で、前年度と比較して10社減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインセミナーとなり、普段と異なる環境での実施となったことが原因と考えます。 （余地）オンラインセミナー等を行う環境が普及することで、参加企業の増加が見込まれます。また、感染対策を講じた上での対面式セミナーの再開を検討します。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 中小企業等人材育成補助事業

開始年度	1997 (H9) 年度	終了年度		事業番号	30557	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	528	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	02	工業の振興	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内の中小企業等	市内中小企業等の人材育成を支援するため補助を行います。 < 研修参加事業 > ・ 補助対象経費：旅費、宿泊費、研修受講料 ・ 補助金額：補助対象経費の2/3(補助限度額40万円) < 研修主催事業 > ・ 補助対象経費：会場借上料、講師謝礼金、資料代 ・ 補助金額：補助対象経費の2/3(補助限度額40万円) < 先進地調査研修事業 > ・ 補助対象経費：旅費、研修費、研修受講料 ・ 補助金額：補助対象経費の1/2(補助限度額10万円)
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
中小企業の人材が育成されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助件数	件	45	28	43	
	補助金額	千円	4,938	2,525	3,180	
成果指標	延べ研修参加者数	人	103	58	126	
特財情報		事業費合計	千円	4,938	2,525	3,180
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	2,469	1,263	1,590
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	2,469	1,262	1,590

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度の延べ研修参加者数は126人で、前年度と比較して68人増加し、補助件数は43件で、前年度と比較して15件増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響が緩和され、研修や講習会が予定通り開催されるようになったことが原因と考えます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の拡大が収束することにより、予定通り、研修等が開催されることで、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 中小企業ホームページ開設等支援補助事業

開始年度	2011 (H23) 年度	終了年度		事業番号	30558	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	531	担当課	商工課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	03	商工業の振興			
目	02 商工業振興費	基本事項	02	工業の振興			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内の中小企業	<p>広告宣伝及び販路拡大のためインターネットを活用したホームページの開設等に対し補助します。</p> <p>〈補助対象経費〉（市内業者への外部委託費）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに開設するホームページの各種コンテンツ、ページ制作等に要する経費</li> <li>・ホームページのリニューアル等に要する経費</li> <li>・ドメイン取得等に要する経費</li> </ul> <p>〈補助金額〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象経費の2/3(補助限度額15万円)</li> </ul> <p>※須賀川市創業支援事業計画に基づく特定創業支援事業による支援を受け、その証明書を交付された者で、事業開始から1年以内の場合の補助限度額は、20万円</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ホームページ開設やリニューアルの支援による企業の情報発信が強化されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助件数	件	11	14	20	
	補助金額	千円	1,671	2,116	2,933	
成果指標	本事業によりホームページを新設・リニューアルした企業数	件	11	14	20	
特財情報		事業費合計	千円	1,671	2,116	2,933
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	720	846	702
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	951	1,270	2,231

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）2021 (R3)年度の申請企業数は20件で、前年度と比較すると6件の増加で、成果は向上しています。</p> <p>（原因）新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での企業PR、販路拡大が困難なため、自社ホームページを作成する企業が増加したためと考えます。</p> <p>（余地）自社ホームページを持っていない個人事業主等に対して、市公式LINE等の新しい情報媒体も活用して周知を図ることにより、成果向上の余地はあると考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--



## 中小企業産業見本市等出展支援補助事業

開始年度	2013 (H25) 年度	終了年度		事業番号	30559	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計	キーコード	532	担当課	商工課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	03	商工業の振興			
目	02 商工業振興費	基本事項	02	工業の振興			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内の中小企業等	産業見本市への出展等を行う事業に対して補助を行います。 <補助対象者> ・市内の商工業者 <補助対象経費> ・出展料、展示装飾費、備品使用料、運搬費、印刷製本費、旅費、宿泊費 ・オンラインで実施される見本市等、特許出願費用等 <補助金額> ・補助対象経費の1/2(補助限度額20万円) ※市認定工業製品や市ふるさと商品ガイド掲載品の場合は限度額30万円。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
製品等の新規市場開拓や販路拡大を目的とした産業見本市等に容易に出展できるようになっています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助件数	件	8	0	0	
	補助金額	千円	941	0	0	
成果指標	産業見本市等への出展を行った企業数	社	8	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	941	0	0
		国支出金	千円	471	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	470	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度の出展企業数は0件でした。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により、展示会等が延期又は中止になったことが原因です。 （余地）新型コロナウイルス感染症の拡大が収束することにより、例年通り展示会等が開催されることで、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="不調・遅延"/>	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初見込んでいた補助実績はありませんでした。

### ◆備考

--

## まちなか活性化推進事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	30562	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	523	担当課	商工課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	03	商工業の振興	
目	02 商工業振興費			基本事項	03	中心市街地の活性化	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
須賀川商工会議所及び㈱こぶる須賀川 まちなかへ出店意欲のある方	<p>&lt;まちなか出店推進業務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口の設置</li> <li>・出店可能物件の調査及び相談者とのマッチング等</li> <li>・WEB記事作成、情報発信</li> </ul> <p>&lt;中心市街地活性化推進事業に対する補助&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・須賀川商工会議所が実施するイベント等</li> </ul> <p>&lt;まちづくり会社㈱こぶる須賀川に対する運営費補助&gt;</p> <p>&lt;まちなか出店に対する補助&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改修費補助</li> </ul> <p>&lt;シェアサイクル運営業務&gt;</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
中心市街地活性化推進事業に積極的に取り組むとともに、まちなか出店が促進され、中心市街地の活性化と魅力あるまちづくりが進められます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	補助金額	千円	8,947	15,749	13,919	
成果指標	中心市街地活性化基本計画の数値目標指標（3指標）のうち、向上した指標数	件	2	2	2	
特財情報		事業費合計	千円	23,892	28,321	26,735
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	7,448	6,140	6,408
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	16,444	22,181	20,327

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）目標3指標のうち「休日歩行者通行量」「民間事業者における対象施設利用件数」の2指標が、前年度を上回っており順調に推移しています。 （原因）歩行者通行量の増加は、市民交流センターの開館などにより、中心市街地を訪れる機会が増え、周辺店舗が認知され、回遊がより促進されたためと考えます。また、対象施設利用件数の増加は、前年度は新型コロナウイルス感染症の影響がありましたが、感染拡大防止対策を講じながら利用されたためと考えます。 （余地）中心市街地の魅力向上に取り組むことで、3指標の数値が向上すると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 観光誘客推進事業

開始年度		終了年度		事業番号	30580	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計			キーコード	540	担当課	観光交流課
款	07 商工費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 商工費			施策	04	観光振興と交流促進	
目	05 観光費			基本事項	01	観光誘客の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
観光を考えている日本人、外国人	<p>&lt;事業概要&gt; 県内外の観光イベント等に参加し、本市の観光PRや特産品等の物販を行います。</p> <p>&lt;観光イベントの開催及び参加&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏での牡丹開花に合わせた観光PRイベント開催</li> <li>・県内外イベントに参加し本市の主要なイベントのPR活動</li> </ul> <p>&lt;観光情報の発信&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報道関係機関を通じた本市観光情報の発信</li> </ul> <p>&lt;観光PR素材の作成&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光PRに必要な観光素材の作成</li> <li>・まっふる須賀川、各種イベントの開催チラシ作成</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
観光イベントを通して、本市が認知されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	パンフレット等配布数	部	66,000	37,000	42,700	
	物産展等のイベント参加回数	回	18	1	4	
成果指標	観光入込客数（市観光施設及び観光イベント入込客数）	人	728,437	137,161	278,158	
	物産展の売上金	千円	2,423	39	169	
特財情報		事業費合計	千円	10,246	7,897	8,238
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	12	0	0
		一般財源	千円	10,234	7,897	8,238

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）観光入込客数は278,158人、物産展の売上高は169千円で、前年度に比べ、それぞれ140,997人、130千円増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症対策が進んだことにより、観光需要が一部復調したためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、観光振興アクションプランに基づき市の観光資源を情報発信等することにより、観光客がさらに増加する余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、イベント及び出張販売等は中止又は規模縮小により実施したことから、従前のような観光PRはできませんでした。

### ◆備考

--

## M78星雲光の国姉妹都市提携事業

開始年度	2013 (H25) 年度	終了年度		事業番号	30587	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	559	担当課	観光交流課		
款	07 商工費	政 策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施 策	04	観光振興と交流促進			
目	05 観光費	基本事項	01	観光誘客の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民・市外の方	観光物産展や各種イベント等において、M78星雲光の国との姉妹都市提携をPRするとともに、仮想都市「すかがわ市M78光の町」への住民登録を呼びかけます。 <事業概要> ・姉妹都市締結関連イベント開催 ・仮想都市「すかがわ市M78光の町」WEBサイト管理運営 ・仮想都市「すかがわ市M78光の町」住民等対象イベント実施
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ウルトラマンをきっかけに本市への関心が高まり、仮想都市「すかがわ市M78光の町」への住民登録を行うとともに、本市からの情報発信により理解が深まっています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	本市が主体となるウルトラマン関連事業数	事業	23	10	12	
成果指標	仮想都市「すかがわ市M78光の町」住民登録者数	人	17,098	18,949	20,593	
特財情報		事業費合計	千円	28,068	20,351	25,651
新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時国庫交付 金(10/10)	事業費	国支出金	千円	0	0	6,100
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	28,068	20,351	19,551

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 ■向上（最高状態維持含む） □維持・横ばい □低下・悪化	（状況）「すかがわ市M78光の町」の住民登録者数は20,593人で、前年度と比べ1,644人増加しました。 （原因）「すかがわ市M78光の町」から参加できるイベントや積極的な情報発信を実施したことで登録者数が増加したと思われます。
【成果向上余地】 □大 ■中 □小 □なし	（余地）市内のウルトラマン関係団体と連携を図るとともに、市民交流センター内の円谷英二ミュージアムや“ひかりのまちひろば”、須賀川特撮アーカイブセンターとの連携により継続的にPR活動を進めることなどで、より一層本事業の効果を高めることができると考えられます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

2020 (R2) 年度から、事業名を「ウルトラマン関連事業」から「M78星雲光の国姉妹都市提携事業」に変更しました。
---

## インバウンド対策事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31301	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1791	担当課	観光交流課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	04	観光振興と交流促進			
目	05 観光費	基本事項	01	観光誘客の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
海外から市内へ訪れる観光客	外国人旅行者の受入環境整備に向けた市内事業者対象のセミナー等開催のほか、外国語版観光ガイドブックを作成し、広く情報の発信を行うことで、海外からの観光誘客を図り、全体としての市観光入込客数の増加を目指します。 <事業概要> ・セミナー開催 0回 ・外国語版観光ガイドブック作成 0部（予定2,000部） ※新型コロナウイルス感染症による訪日外国人旅行者の状況を勘案し、事業実施を見合わせました。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
外国人旅行者が増加し、市観光入込客数と市内での消費拡大が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	セミナー等の開催回数	回	0	2	0	
成果指標	外国人旅行者数	人	1,894	1,111	1,366	
特財情報		事業費合計	千円	1,830	2,100	0
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	2,100	0
		一般財源	千円	1,830	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）本市への外国人旅行者数は1,366人で、前年度と比べ、255人増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により、福島空港の国際線運航がなかったものの、観光入込客数の増加に伴い、外国人旅行者数も増えたものと思われまます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、国際チャーター便の運航増加等により、外国人旅行者が増加する余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 不調・遅延	新型コロナウイルス感染症の影響により、須賀川市総合観光冊子「まっふる」の多言語版の作成を見合わせたため、予算全額が不用額となりました。

### ◆備考

--

## 体験型交流推進事業

開始年度	2017 (H29) 年度	終了年度		事業番号	31225	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1655	担当課	観光交流課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	04	観光振興と交流促進			
目	05 観光費	基本事項	02	都市間交流・国際交流の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
本市の観光に興味・関心がある市外の方	主に首都圏等の在住者を対象に、市内の様々な資源を活用した体験型モニターツアーを実施します。 <事業内容> ・農業やものづくりなどの体験、体験を通しての市民との交流
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
様々な体験を通じて本市の魅力を感じてもらうことで、須賀川を訪れる人が増加し、交流人口の拡大が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	ホームページ等での事業PR回数	回	4	0	0	
成果指標	ツアーの参加者数	人	83	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	8,408	0	0
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	8,408	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）モニターツアーを実施できませんでした。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、それぞれの季節に応じた魅力ある体験メニューを企画することで、参加者が増える余地があると考えられます。また、一方で、新型コロナウイルス感染症の影響も考慮した実施方法の検討も求められます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="不調・遅延"/>	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、事業を中止しました。

### ◆備考

--

## 旅行商品企画助成事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31226	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1724	担当課	観光交流課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	04	観光振興と交流促進			
目	05 観光費	基本事項	02	都市間交流・国際交流の推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
主に市外の旅行者	本市への旅行商品の企画・実施に対し、助成金を交付します。事業の周知については、市ホームページを中心に、その他郵送等で、福島県をはじめ首都圏や隣県の旅行業協会を通して行い、活用を呼びかけます。 ※補助金名称：旅行商品企画助成金 補助率：1/2または定額 補助金額：市内宿泊10,000円限度/人（上限300,000円） 日帰り 5,000円限度/人（上限200,000円） 募集チラシ等作成経費実額（上限25,000円） 補助対象者：旅行業法で登録された旅行者 補助内容：10人以上参加の旅行商品に助成金を交付（指定2施設組入で+1,000円/人を上乗せ）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
本市への旅行商品の企画が促され、本市を訪れる機会が増加し、誘客の推進が図られると同時に、本市を知ってもらうよいきっかけとなり、さらなる誘客に繋がっています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事業の案内回数	回	10	2	0	
成果指標	旅行商品の企画件数	件	52	3	0	
	旅行商品の実施件数	件	43	2	0	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	6,540	0	0
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	6,540	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）旅行商品の企画件数、旅行商品の実施件数ともに0件でした。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止したためです。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、通常どおり助成事業を行うことで、本市へのさらなる誘客を図ることができ、多くの方々の本市への来訪、経済効果をもたらすことが期待できます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="不調・遅延"/>	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、事業を中止しました。

### ◆備考

--

## みんなでフライト応援成事業

開始年度	2009 (H21) 年度	終了年度		事業番号	31219	担当部	文化交流部
会計	01 一般会計	キーコード	1175	担当課	観光交流課		
款	07 商工費	政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり			
項	01 商工費	施策	04	観光振興と交流促進			
目	05 観光費	基本事項	03	空港利活用の促進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内に事務所を有する旅行会社（市民） 市内に事務所を有する企業、自営業者等	福島空港発着の国内定期便及び国内チャーター便の利用者に補助します。 補助金額等：①市民5名以上の旅行に対する助成 （地方公共団体の旅行、修学旅行等を除く） 市内旅行会社（※30人分を限度） 大阪便3千円・札幌便5千円 国内チャーター便5千円 ②企業等に在籍する市民のビジネス活動に対する助成（市の他補助金利用者を除く） 市内企業等（1回4人・年間3回を限度） 国内定期便5千円 国内チャーター便5千円
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
旅行やビジネス活動で福島空港が利用されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	市内旅行会社に対する助成件数	件	41	1	5	
	市内企業等に対する助成件数	件	13	4	3	
成果指標	市内旅行会社に対する助成対象者数	人	453	8	28	
	市内企業等に対する助成対象者数	人	20	4	6	
特財情報		事業費合計	千円	1,679	60	146
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,679	60	146

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）旅行会社に対する助成対象者数は28人、企業等に対する助成対象者数は6人で、前年度に比べ、それぞれ20人、2人増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により運休・減便していた定期便が復便したことなどが考えられます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、利用者数を回復させるために、引き続き助成制度の継続と周知を図り、制度をさらに浸透させることで、利用者が増える余地があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	福島空港利用者数は前年度に比べ増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により従前までの回復に至らず、助成件数が伸びなかったため、不用額が生じました。

### ◆備考

--



## SDGs推進事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31392	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計			キーコード	1859	担当課	企画政策課
款	02 総務費			政策		計画実現のための行政経営の更なる推進	
項	01 総務管理費			施策	01	持続可能な行政経営の推進	
目	06 企画費			基本事項	01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)	

### ◆事業概要

対象 (誰、何に対して働き掛けるのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
職員、市民	2030年までに17の国際目標達成に向け、庁内外へのSDGsの普及・啓発を実施していくとともに、第9次総合計画の施策体系への関連付けを行います。なお、宣言制度の整備に向け、ステークホルダーとの連携体制を構築します。 <事業内容> ・広報すかがわへの掲載 ・職員及び企業向け研修の実施 ・第9次総合計画の施策体系への関連付け ・商工会議所等ステークホルダーとの連携体制の構築
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
SDGsへの理解が進み、2030年を年限とする17の国際目標達成に向け、多様なステークホルダー (関係者) との連携により、経済・社会・環境分野の取組が統合的に実施されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	職員向けワークショップ参加人数	人			76
	SDGsイベント開催回数	回			2
成果指標	SDGsの内容を理解している職員の割合	%			82.0
	SDGsイベント参加人数	人			127
特財情報		事業費合計	千円		289
		国支出金	千円		0
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		289

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上 (最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(状況) 様々な場所でSDGsに関する取り組みを目にする状況になっており、市民の興味も高まっています。また、職員の理解度も計画値を上回る結果となりました。 (原因) 市広報やウルトラFMの活用、公共施設で17のゴールを掲示したことに加え、社会的にもテレビや新聞等のメディアでの露出も増えたことが要因と考えられます。また、市内の中学校や高校への出前講座を実施し、生徒がSDGsを学ぶ機会を提供できました。 (余地) SDGsの理解を深めるイベントや研修を行うことにより、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況 (昨年度)】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

SDGsとは、Sustainable Development Goalsの略で、17のゴール、169のターゲットで構成される誰も取り残さない持続可能な開発目標のことです。 2021 (R3) 年度から活動指標に「SDGsイベントの開催回数」、成果指標に「SDGsイベント参加人数」を追加しました。
---

## 公民連携推進事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31393	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計			キーコード	1860	担当課	企画政策課
款	02 総務費			政策		計画実現のための行政経営の更なる推進	
項	01 総務管理費			施策	01	持続可能な行政経営の推進	
目	06 企画費			基本事項	03	公共施設マネジメントの推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市内公共施設等	<p>&lt;事業概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民連携の基本方針を踏まえて、適正な手法の導入を段階的に図ります。</li> <li>・将来のPFI導入に向けた調査、研究を進め、ガイドラインを策定します。</li> <li>・指定管理者制度を含む民間事業者活用について調査、研究を進めます。</li> <li>・公民連携事業の展開に向けた、職員向けの研修会を開催し、民間活用の意識向上と職員の資質向上を図ります。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
民間のノウハウを取り入れ、民間との協働による事業を実施することで、より効率的で質の高いサービスの提供が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	PPPの導入を検討した件数	件		7	10
成果指標	指定管理者制度を導入している施設の数	施設		49	49
	公民連携事業についての民間からの相談件数	件		10	21
特財情報					
	事業費合計	千円		4,499	4,444
	国支出金	千円		0	0
	県支出金	千円		0	0
	地方債	千円		0	0
	その他	千円		0	0
	一般財源	千円		4,499	4,444

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）公民連携（PPP）の導入を検討した件数は10件で、前年度と比較し3件増加しました。また、サウンディング型市場調査を実施し、21件の提案がありました。</p> <p>（原因）公民連携の取組方針やPFIガイドラインを提示し、全庁的に事業手法として民間との連携に向けた考え方を示したことやサウンディング型市場調査の実施などにより、公民連携の考えが庁内に浸透したためと考えられます。</p> <p>（余地）公民連携の様々な手法を研究し、各事業の展開に向けての研修や民間事業者等との対話を行うことで、成果向上の余地は大きいと考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

PFI (Private Finance Initiative) とは、公共事業の設計、建設、維持管理及び運営に民間の資金とノウハウを活用し、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図る考え方のことです。

PPP (Public Private Partnership) とは、公民が連携して公共サービスの提供を行う仕組みのことです。PFI、指定管理者制度、包括的民間委託等も含まれます。

## ふるさと納税推進事業

開始年度	2008 (H20) 年度	終了年度		事業番号	30123	担当部	財務部
会計	01 一般会計			キーコード	1421	担当課	税務課
款	02 総務費			政策		計画実現のための行政経営の更なる推進	
項	02 徴税費			施策	01	持続可能な行政経営の推進	
目	01 税務総務費			基本事項	05	自主財源の確保	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
本市出身者 本市を応援したいと思う市外の者	専門サイト、市ホームページ、チラシ配布などで本市ふるさと納税を周知します。5千円以上の寄附者には金額に応じて返礼品を発送します。寄附の際には寄附金の使い道について選択できるようにします。ふるさと納税の返礼品等の拡充を図り、市ホームページに掲載して情報発信しています。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<使用分野> ・子どもたちの健やかな成長支援 ・美しいふるさと景観形成 ・安全で安心して暮らすことができるコミュニティづくり支援 ・すかがわならではの歴史・伝統・文化を育む生きがい創出
ふるさと納税制度を認知し、本市への寄附意識が醸成されます。また、ふるさと納税によってできた須賀川市との繋がりにより、本市の応援者、寄附のリピーターとなります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	返礼品数	件	107	151	295	
	チラシ配布枚数	枚	3,000	1,100	1,600	
成果指標	ふるさと納税寄附者数	人	5,999	4,227	4,567	
	ふるさと納税申込金額	千円	69,275	46,578	52,227	
特財情報		事業費合計	千円	32,627	24,246	27,547
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	32,627	24,246	27,547

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）寄附者数は4,567人で、前年度と比較し340人増加しました。また、申込金額は52,227千円で、前年度と比較し5,649千円増となりました。 （原因）2021（R3）年度は主力返礼品である果樹の生育が順調で、返礼品数を予定数確保できたことが主な要因です。 （余地）総務省の基準を順守しながら、地域の特性を生かした返礼品目を募集し充実を図ることにより、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 行政デジタル化推進事業（新型コロナウイルス緊急対策事業）

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度	2021 (R3) 年度	事業番号	31463	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	1914	担当課	行政管理課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	01 総務管理費	施策	02	効果的で効率的な事務の執行			
目	01 一般管理費	基本事項	01	I T の適切な管理			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
職員	電子決裁システムの導入など行政のデジタル化を推進し、業務のスピードアップや効率化、紙の使用量の削減などの運営コストの見直しを図る新しい働き方に対応できる業務環境を整備します。 <導入システム> ・文書管理システム（新規） ・庶務事務システム（新規） ・財務会計システム（更新） ・人事給与システム（更新） <稼働時期> ・令和4年4月
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
新しい生活様式に対応したテレワーク体制等により行政機能の維持・強化と生産性を高めた効率的な働き方が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	事業費	千円		17,584	184,122
成果指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%		7.3	100
特財情報		事業費合計	千円	17,584	184,122
		国支出金	千円	17,584	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	0	184,122

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）事業の進捗率は100%です。 （原因）新型コロナウイルス感染症の拡大で、行政手続のオンライン化やテレワークなど、新しい生活様式に対応するため、文書管理、財務会計、庶務事務、人事給与各システムが連携した電子決裁等を備えた内部情報システムの導入が完了したためです。 （余地）本事業は、2021 (R3) 年度で完了しました。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

本事業は繰越事業のため、特定財源は2020 (R2) 年度に収入されており、2021 (R3) 年度の特定財源はありません。
--

## 情報系システム管理事業

開始年度	2003 (H15) 年度	終了年度		事業番号	30021	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	72	担当課	行政管理課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	01 総務管理費	施策	02	効果的で効率的な事務の執行			
目	01 一般管理費	基本事項	01	I T の適切な管理			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁内システム、ネットワークの維持管理</li> <li>・ 庁舎等無線LAN運用保守</li> <li>・ ネットワーク対応複合機運用保守</li> <li>・ アプリケーション仮想化システム運用保守</li> <li>・ LGWAN、インターネット分離に係る運用保守</li> <li>・ 県情報セキュリティクラウド運用保守</li> <li>・ 機器等更新業務委託</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
事務用機器の調達や庁内ネットワークの維持管理により職員が効率的に事務遂行できるようになります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	事務用機器調達件数	件	746	809	805	
	庁内ネットワーク保守点検回数	回数	240	243	246	
成果指標	職員への事務用端末の充足率	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	46,898	47,536	50,410
情報系端末使用負担金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	519	356
		一般財源	千円	46,898	47,017	50,054

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）業務上、必要不可欠であるパソコン機器をすべての正職員及び会計年度任用職員に配置することにより、事務の迅速化、効率化が図られました。 （原因）計画的な配置をすることが、できたためです。 （余地）今後も計画的な配置を維持します。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

LGWAN（総合行政ネットワーク）とは、「Local Government Wide Area Network」の略称で、地方公共団体を相互に接続する高度なセキュリティを維持した行政専用のネットワークです。
---

## 市税等スマートフォン決済収納システム整備事業（新型コロナウイルス緊急対策事業）

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度	2021 (R3) 年度	事業番号	31511	担当部	財務部
会計	01 一般会計	キーコード	1957	担当課	収納課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	02 徴税費	施策	02	効果的で効率的な事務の執行			
目	02 賦課徴収費	基本事項	01	I T の適切な管理			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
<p>主に市税等の納付者                  &lt;対象税目等&gt;                  市県民税（普徴）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料等</p>	<p>市税等の納付について、新たにスマートフォン上の決済アプリで納付できる環境を整備するためのシステム導入、改修等を行います。</p> <p>令和3年 7月～8月～12月                  ・基本設計、許認可取得                  ・システム導入、改修</p> <p>令和4年 2月～4月～                  ・納付書様式、バーコード等処理テスト                  ・最終テスト                  ・システム利用開始</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<p>市税等の納付について、スマートフォン上の決済アプリで納付できるよう、環境が整備され、より納付しやすい環境となります。</p>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	整備事業の達成率	%			100
成果指標	導入までの環境整備進捗の割合	%			100
特財情報		事業費合計	千円		5,754
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金（10/10）	事業費	国支出金	千円		5,754
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		0

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）  <input type="checkbox"/> 維持・横ばい  <input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）事業の進捗率は、100%です。                  （原因）計画通り事業を完了することができたためです。                  （余地）本事業は、2021（R3）年度で完了しました。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="非常に順調"/></p>	

### ◆備考

--

## 広報紙発行事業

開始年度	1953 (S28) 年度	終了年度		事業番号	30042	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計	キーコード	48	担当課	秘書広報課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	01 総務管理費	施策	03	開かれた行政の推進			
目	02 文書広報費	基本事項	01	広報活動の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	<p>&lt;事業概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発行回数 毎月1日に1回発行（年12回）</li> <li>発行部数 26,000部/月</li> <li>規格等 A4判、表紙裏表紙含めカラー6頁、2色刷り18頁平均24頁</li> <li>頁数</li> <li>配布先 市内全世帯（町内会加入世帯）、病院等関係機関、金融機関、ショッピングセンター、コンビニなどに印刷業者から配布</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
広報紙により、市民に市政や行政サービスが周知されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	発行部数	部	26,200	26,000	26,000	
成果指標	月1回きちんと市広報紙（広報すかがわ）を読んでいる市民の割合	%	—	63.4	—	
特財情報		事業費合計	千円	26,534	23,524	25,324
県民だより配布手数料	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	1,008	1,008	1,008
		一般財源	千円	25,526	22,516	24,316

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）広報すかがわを「毎月読んでいる」市民の割合は、2年に1度実施する市民アンケートで取得するため、2021（R3）年度の割合は取得できていません。広報すかがわは、町内会などを通じて配布しているほか、公共施設、病院、金融機関、ショッピングセンターなどにも配置しています。また市ホームページへの掲載や、スマートフォンのアプリ「マチイロ」を活用するなど、多くの市民の皆さんに読んでいただけるよう取り組んでいます。</p> <p>（余地）読みやすく分かりやすい紙面づくり、市民が読みたい記事の充実を図ることで、成果向上の余地はあります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 市政情報発信事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	30043	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計	キーコード	1789	担当課	秘書広報課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	01 総務管理費	施策	03	開かれた行政の推進			
目	02 文書広報費	基本事項	01	広報活動の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	<p>&lt;市ホームページ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CMSの運用管理</li> </ul> <p>&lt;SNS&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市公式LINEやFacebookなどを活用した情報発信</li> </ul> <p>&lt;ラジオ広報番組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティFMを活用したラジオ広報番組を放送</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市民や市外の人が、インターネット、SNS、コミュニティFMなどの多様な媒体で市の情報を取得できるようになります。	<p>&lt;新聞掲載&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マメタイムス、あぶくま時報、福島民報、福島民友に市政広告を掲載</li> </ul> <p>&lt;テレビ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TUFでふくしま駅伝のスポットCMを放送</li> </ul>

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	ホームページの更新回数/年	回	3,530	3,362	3,919	
	ラジオ広報番組放送回数/年	回	1,851	1,844	1,841	
成果指標	ホームページ年間延べアクセス件数	件	2,668,335	3,496,864	3,570,647	
	ラジオ広報番組を聞いている市民の割合	%	—	13.7	—	
特財情報		事業費合計	千円	20,403	23,409	23,222
広告料収入		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	540	690	830
		一般財源	千円	19,863	22,719	22,392

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p>■向上（最高状態維持含む） □維持・横ばい □低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p>□大 ■中 □小 □なし</p>	<p>（状況）市ホームページ年間延べアクセス件数は約357万件で、当該年度の目標値を約93万件上回りました。また、ラジオ広報番組を聞いている市民の割合は、市民アンケートで取得するため、成果指標を取得できていません。</p> <p>（原因）市ホームページ年間延べアクセス件数の増加は、昨年同様、新型コロナウイルス感染症関連情報へのアクセスが増加したことが主な要因と考えられます。</p> <p>（余地）市ホームページは、ウェブアクセシビリティに配慮しつつ、市公式LINEと連携した情報発信に努めます。また、「聞く」市政情報として、ラジオ広報番組の充実を図ります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p>順調・予定通り</p>	

### ◆備考

--



## 自治体行政スマート化推進事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31447	担当部	総務部
会計	01 一般会計			キーコード	1906	担当課	行政管理課
款	02 総務費			政策		計画実現のための行政経営の更なる推進	
項	01 総務管理費			施策	03	開かれた行政の推進	
目	01 一般管理費			基本事項	03	地域情報化の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
全事務事業、職員	<p>定型作業の自動化により効率化を図るAI・RPAに対応した業務見直しや適切な業務プロセスを導入します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマート自治体取組の検討</li> <li>・AI・RPAコンサルティング業務委託による検討、効果測定</li> <li>・実証実験を踏まえた試験導入</li> <li>・業務プロセスの標準化検討</li> <li>・電子化・ペーパーレス化、データ形式の標準化検討</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
AI・RPA等のICTを活用して、効果的・効率的に行政サービスを提供する「スマート自治体」の実現が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	AI・RPA等の導入を検討した業務数	件		11	11
成果指標	AI・RPA等の導入を決定した業務数	件		0	3
特財情報		事業費合計	千円	0	1,879
ICT推進市町村支援事業費 県補助金	事業費	国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	513
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	0	1,366

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）AI・RPA導入による効果分析を行い、導入に至った件数は3件でした。 （原因）県補助金を活用しながら、受託業者とAI・RPA導入による効果分析を詳細に行ったためです。 （余地）効果分析を踏まえた試験導入及び業務効率化等の効果検証を行うなど、導入事業の拡充に向けた検討を継続しており、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 移住・定住促進事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31390	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計	キーコード	1855	担当課	企画政策課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	01 総務管理費	施策	03	開かれた行政の推進			
目	06 企画費	基本事項	05	シティブロモーションの推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
移住を考えている市外の人	<p>地方への移住を希望している方に対し、本市の情報を発信し、移住を促します。また、移住者が住宅を取得する際に補助を行い、定住につなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインを含めた移住促進イベントへの参加</li> <li>・空家バンクの管理運営</li> <li>・須賀川市移住・定住促進住宅取得支援事業補助金</li> </ul> <p>&lt;補助金概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象者 補助対象住宅に10年以上居住する県外移住者</li> <li>・補助内容 住宅の取得経費の1/2以内（基本額200万円に各要件加算額を加えた最大400万円）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
本市への移住が促進され、定住人口が増加します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	移住促進イベントへの参加回数（オンライン含む）	回		4	0
	空家バンク登録空家件数	件			0
成果指標	本市への移住者数	人		1	20
	空家バンク成約件数	件			0
特財情報		事業費合計	千円	1,968	23,089
地方創生推進国庫交付金 (1/2) 来てふくしま住宅取得支援 事業費県補助金 地域振興基金繰入金	事業費	国支出金	千円	200	940
		県支出金	千円	0	6,200
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	7,200
		一般財源	千円	1,768	8,749

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）本市への移住者数については、2020（R2）年度の1人から20人と19人増加しました。 （原因）移住・定住促進住宅取得支援事業制度の周知が図られてきたことが要因と考えます。 （余地）移住先の候補として、空家バンクの登録促進を図るとともに、首都圏でのイベント等での周知に努めることにより、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> 順調・予定通り	

### ◆備考

指標での「移住者」は、本市の移住支援を受けて移住した転入者です。 2021（R3）年度から活動指標に「空家バンク登録空家件数」、成果指標に「空家バンク成約件数」を追加しました。
---

## シティプロモーション事業

開始年度	2020 (R2) 年度	終了年度		事業番号	31395	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計			キーコード	1862	担当課	企画政策課
款	02 総務費			政策		計画実現のための行政経営の更なる推進	
項	01 総務管理費			施策	03	開かれた行政の推進	
目	06 企画費			基本事項	05	シティプロモーションの推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	シティプロモーションの手法である、インナープロモーションを軸に事業を実施します。 <事業内容> ・シティプロモーション冊子作成 ・すかがわ魅力創出補助制度の創設 ・専用サイトの構築 ・子育て冊子等への広告掲載 ・シティプロモーション自治体等連絡協議会への加盟等
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
本市の魅力を改めて市民に理解していただくことや、市外に対し効果的に情報発信することで、定住・関係人口の増加、シビックプライド（郷土愛）の醸成、認知度の向上が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	SNSやホームページでの情報発信回数	回		7	12
成果指標	ホームページ年間延べアクセス件数	件		3,496,864	3,570,647
	市のランキング順位	位		891	704
特財情報		事業費合計	千円	9,005	19,155
地方創生推進国庫交付金 (1/2)	事業費	国支出金	千円	4,502	9,390
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	4,503	9,765

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）市ホームページ年間延べアクセス件数は約357万件で、当初計画を約93万件上回り、市のランキング順位は、2020（R2）年度の891位から704位となりました。 （原因）アクセス件数の増加は、新型コロナウイルス感染症関連情報へのアクセスが多かったためと考えられます。ランキングは、様々な要因が考えられますが、二人の円谷顕彰事業等により市の認知度が少しずつ高くなってきたことも一つの要因と考えられます。 （余地）本市の魅力をウェブサイト等で発信することや市民自らが市の魅力を発信することで、認知度が更に高まる余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

成果指標「市のランキング順位」は、(株)ブランド総合研究所が、全国1,000市区町村を対象に毎年行っている「地域ブランド調査」において、アンケートの結果から算出し点数化したものです。
---

## 地域おこし協力隊活用事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31546	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計	キーコード	1981	担当課	企画政策課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	01 総務管理費	施策	03	開かれた行政の推進			
目	06 企画費	基本事項	05	シティブロモーションの推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
地域おこし協力隊員 地域おこし協力隊員の配置先（企業、団体等）	地域おこし協力隊制度を活用し、観光団体や地域づくり団体等へ隊員を配置し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR、後継者育成、移住・定住の促進など、地域おこしの支援に従事します。 <配置人数> ・須賀川市観光物産振興協会 2名 ・市指定都市再生推進法人テダソチマ 1名
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
配置先の活性化及び強化が図られるとともに、地域おこし協力隊員の本市での起業や定住が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	隊員の平均活動予定日数	日	170	233	245	
	隊員の在職者数	人	1	1	3	
成果指標	隊員の期間満了後の新規定住者数	人	0	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	57	3,604	9,152
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	57	3,604	9,152

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）須賀川市観光物産振興協会に2名、空家バンクの業務委託先である株式会社テダソチマに1名が着任しましたが、観光物産振興協会の1名が1年で活動を終了しました。 （原因）地域おこし協力隊の募集サイト「JOIN」等で募集周知を図ったためと考えられます。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（余地）単なるイベントでのPRではなく、県内で活躍している地域おこし協力隊と連携を密にすることや市で働きたくなる環境を支援することにより、成果向上の余地はあると考えます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 「二人の円谷」顕彰事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度		事業番号	31550	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計			キーコード	1985	担当課	企画政策課
款	02 総務費			政策		計画実現のための行政経営の更なる推進	
項	01 総務管理費			施策	03	開かれた行政の推進	
目	06 企画費			基本事項	05	シティプロモーションの推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市外の人	「二人の円谷」氏の功績顕彰をシティプロモーションの一環として実施していきます。 <事業内容> ・名誉市民の推戴及び顕彰 ・二人の円谷コンテンツの作成 ・円谷幸吉メモリアルホール改修、円谷幸吉写真展 ・円谷英二生誕120周年記念事業
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
「二人の円谷」氏の顕彰事業を通じて、市民のシビックプライドの醸成や市の認知度向上が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	イベント実施数	回			2
成果指標	イベント来場者数・参加者数	人			2,705
特財情報		事業費合計	千円		28,343
地方創生推進国庫交付金 (1/2) 地域振興基金繰入金 円谷英二生誕120周年記念 事業入場料	事業費	国支出金	千円		2,734
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		4,568
		一般財源	千円		21,041

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）円谷幸吉写真展及び生誕120年円谷英二展の両イベント来場者数は計2,705人となりました。 （原因）名誉市民章の授与など、2021 (R3) 年度から「二人の円谷」氏を顕彰する事業が本格的にスタートし、市民の「二人の円谷」への関心が高まったことが要因と考えられます。 （余地）継続的に事業を展開していくことで、成果向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

「円谷幸吉写真展」及び「円谷英二生誕120周年記念事業」の実施数と来場者数を指標としています。
---

## 震災復興アーカイブ事業

開始年度	2021 (R3) 年度	終了年度	2021 (R3) 年度	事業番号	31551	担当部	総務部
会計	01 一般会計	キーコード	1987	担当課	行政管理課		
款	02 総務費	政策		計画実現のための行政経営の更なる推進			
項	01 総務管理費	施策	03	開かれた行政の推進			
目	06 企画費	基本事項	05	シティブロモーションの推進			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	<p>未曾有の東日本大震災から10年、この厳しい試練を乗り越え、新たな未来へ歩み続ける「須賀川のまち」の姿を「復興の歩み」として、写真や映像で振り返ります。</p> <p>&lt;事業概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災から10年、市の「復興の歩み」を写真や年表で振り返る震災復興アーカイブ特別号の作成</li> <li>震災復興アーカイブ映像の制作</li> <li>市民交流センターtette、本庁舎1階みんなのスクエア、各公民館で「東日本大震災から10年、復興の歩み」写真展を開催</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
「創造的復興の歩み」を振り返ることにより、新たな未来へ歩み続ける「須賀川のまち」の姿を市民と共有するとともに、市民協働によるまちづくりと防災に関する取組の重要性が再認識されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
活動指標	展示等開催箇所	箇所			10
成果指標	来場者数	人			17,406
特財情報		事業費合計	千円		1,338
		国支出金	千円		0
		県支出金	千円		0
		地方債	千円		0
		その他	千円		0
		一般財源	千円		1,338

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）写真展の来場者数は、目標値の7,000人から17,406人と大幅に増加しました。</p> <p>（原因）市民の方が足を運びやすいように全体展（市庁舎と市民交流センターの2か所）と地区展（公民館8か所）とに分けて開催したためと考えられます。</p> <p>（余地）本事業は、2021 (R3) 年度で完了しました。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

#### 4 特別会計事業評価表

特別会計 名称	市営墓地事業						
開始年度	1976(S51)年度	終了年度		担当部	経済環境部	担当課	環境課

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民、市営墓地	墓域の造成、墓所の区画整備及び維持管理を行います。 2021（R3）年度末区画数 4,339基 ・墓地公園 規制区域 4㎡墓所 2,632基 規制区域 6㎡墓所 1,284基 自由区域 6㎡墓所 192基 自由区域 9㎡墓所 126基 ・木之崎霊園 規制区域 6㎡墓所 105基
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
市営墓地に墓所を求めることができます。また、市営墓地が適正に維持管理されています。	

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	墓所整備数（累積）	基	4,133	4,239	4,339	
	維持管理日数	日	365	366	365	
成果指標	墓所提供率	%	97.3	93.3	100	
	墓所の維持管理に関する苦情	件	3	1	3	
決算状況	歳出合計		千円	32,451	33,792	33,098
	歳入内訳	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	33,445	34,486	33,757
歳入歳出差引差額		千円	994	694	659	

#### ◆事業進捗と評価

（状況）2021（R3）年度は新たに100基整備し、現在4,339基の墓所整備数となっています。2021（R3）年度は、申請総数118件すべてに対して墓所を提供できています。  
（原因）需要に応じた墓所の整備を行ったことによるものです。  
（余地）市民の需要を把握したうえで計画的に墓所を整備し、市営墓地の適正な維持管理を実施することで、成果指標向上の余地があります。

#### ◆備考

--

特別会計 名称	特定地域戸別合併処理浄化槽整備事業						
開始年度	1995 (H7) 年度	終了年度		担当部	上下水道部	担当課	経営課

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
戸別合併処理浄化槽使用者	<p>&lt;事業概要&gt;            釈迦堂川水系の河川汚濁を防止し、水道水源の水質保全を図るため、戸別合併処理浄化槽整備事業で設置した合併処理浄化槽の適正な維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定地域合併処理浄化槽 32基</li> <li>・保守点検（4回／年）</li> <li>・汚泥抜き・清掃（1回／年）</li> <li>・11条法定検査受検（1回／年）</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
合併処理浄化槽の適正な維持管理の実施により、使用者が快適な生活環境を享受し、良好な水環境の維持に貢献できています。	

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)		
活動指標	保守点検（4回／年）	回	132	128	121	
	維持管理費	千円	3,868	3,703	2,978	
成果指標	機能不全の合併処理浄化槽数	基	0	0	0	
決算状況	歳出合計		千円	6,044	5,886	5,165
	歳入内訳	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	6,044	5,886	5,165
	歳入歳出差引差額		千円	0	0	0

#### ◆事業進捗と評価

<p>(状況) 機能不全の合併処理浄化槽数はありません。            (原因) 定期的に点検や清掃を実施し、合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っていることによるものです。            (余地) 設置から20年ほどが経過し、経年劣化による機能低下が考えられることから、今後、計画的に修繕を実施し、適正な維持管理を行う必要があります。</p>
---

#### ◆備考

--



特別会計 名称	国民健康保険						
開始年度		終了年度		担当部	市民福祉部	担当課	保険年金課

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
被保険者	<ul style="list-style-type: none"> <li>療養給付費の支払い 被保険者が医療機関で受診した際の自己負担額を除いた額について、福島県国民健康保険団体連合会を通して医療機関に療養給付費を支払います。</li> <li>保健事業の推進 各種健康診査や保健指導などの実施により、市民の健康寿命の延伸を図り、医療費の抑制に努めています。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<ul style="list-style-type: none"> <li>納税相談の開催 平日は仕事で忙しい方などに対応するため、毎月最終日曜日に、休日納税相談を実施しています。</li> <li>納付方法の拡充 納税しやすい環境を整えるため、口座振替を推奨するとともに、コンビニ収納やクレジット収納なども行っています。</li> </ul>
制度が適正に運用され、被保険者の医療費負担が軽減されることで、安心して医療を受けることができます。	

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)		
活動指標	国民健康保険被保険者数	人	16,459	16,191	16,047	
成果指標	一人当たりの医療費	円	362,673	357,727	361,499	
	国保税収納率（現年度分）	%	96.2	96.4	96.8	
決算状況	歳出合計		千円	7,377,243	7,147,735	7,246,583
	歳入内訳	国支出金	千円	8,811	21,712	2,637
		県支出金	千円	5,264,746	5,092,816	5,050,944
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,816,049	2,788,633	2,810,765
	歳入歳出差引差額		千円	712,363	755,426	617,763

#### ◆事業進捗と評価

（状況）一人当たりの医療費は361,499円で、前年度と比較すると3,772円増加しています。また、国保税収納率は、96.8%で前年度と比較して0.4ポイント増加しています。

（原因）近年の傾向としては、被保険者数の減少を受けて医療費総額、受診件数ともに減少傾向が続いている一方で、医療技術の進歩に伴う医療費の高額化が一人当たりの医療費の増加傾向に影響しています。なお、2020（R2）年度における一人当たりの年間医療費は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた受診控えの影響により対前年度比で減少したと考えられますが、2021（R3）年度においては受診行動が回復傾向にあることが増加に転じた要因として考えられます。

また、収納率に関しては、納付者に対して口座振替を推奨するとともに、コンビニ収納やクレジット収納など納税者が納付しやすい環境の提供や、納税コールセンターによる納付催告が収納率の向上に表れたと考えられます。

（余地）一人当たりの医療費については、ジェネリック医薬品の利用促進やデータヘルズ計画で設定した各種保健事業の効果的な実施等により抑制に繋がると期待できるため、医療費低減の余地はあるものと考えられます。しかしながら、収納率については、国民健康保険制度の構造的な問題により、更なる成果向上は困難なものと考えています。

#### ◆備考

--

特別会計 名称	介護保険						
開始年度	2000(H12)年度	終了年度		担当部	市民福祉部	担当課	長寿福祉課

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
要介護となるおそれのある者 要介護認定者 介護保険被保険者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が主体となって介護予防体操などを行う「通いの場」の支援やリハビリテーション等専門職による運動教室の開催など介護予防事業を推進します。</li> <li>・要介護認定申請があった場合には、認定調査を実施するとともに、主治医意見書の作成を依頼し、その後、介護認定審査会を経て認定します。また、適切な介護サービスが提供されるように居宅介護支援事業所のケアプランチェックを行います。</li> <li>・介護保険運営協議会を開催し、重要な課題について意見を伺い、適正な運営に努めるとともに、広報紙・納付通知などによる介護保険料の納付啓発などを行います。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
適正な制度運用により、必要なサービスが持続的・安定的に提供され、地域で支え合いながら自分の健康状態に合わせた生活を送ることができています。	

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	介護認定審査会の開催回数	回	103	77	94	
	介護保険料の納付に係る通知	件	22,223	22,278	23,178	
成果指標	高齢者に占める要介護認定率	%	18.9	18.9	18.8	
	介護保険料収納率	%	99.7	99.7	99.7	
決算状況	歳出合計		千円	6,757,611	6,919,917	7,250,166
	歳入内訳	国支出金	千円	1,515,745	1,590,007	1,609,752
		県支出金	千円	926,666	1,031,709	1,028,067
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	4,368,296	4,462,725	4,763,195
	歳入歳出差引差額		千円	53,096	164,524	150,848

#### ◆事業進捗と評価

（状況）要介護認定率は18.8%で、前年度と比較し0.1ポイント減少しました。介護保険料収納率は前年度と同じく99.7%でした。

（原因）要介護認定率が同水準で推移しているのは、「通いの場」の推進や介護予防に関する知識の普及啓発などの継続した取組により、元気な高齢者の割合が維持できているためと考えられます。介護保険料収納率は、収納課との連携が図られていることにより高い水準を維持できていると考えられます。

（余地）要介護認定率については、さらなる介護予防事業の充実を図ることで、成果向上の余地はあると考えます。介護保険料収納率については、毎年度99%以上を維持しており、今後の成果向上の余地は小さいと考えますが、今後も広報紙・納付通知などによる納付啓発を継続するとともに、滞納者に対しては、収納課と連携を図りながら徴収に努めていきます。

#### ◆備考

--

## 介護保険介護予防普及啓発事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31074	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1035	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	05 一般介護予防事業費			基本事項	02	介護予防と社会参加の促進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
おおむね65歳以上の高齢者	地域の身近な場所に高齢者が集い、週1回以上、介護予防体操などに取り組む住民主体の「通いの場」を育成します。立ち上げ時は、市や地域包括支援センターによる集中的な支援を行い、その後継続できるような支援を行います。また、随時リハビリテーション専門職等の派遣を行い、介護予防に対する知識の普及を行います。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	通いの場の実施箇所数
対象者が介護予防に取り組み、要介護認定者の増加を抑制します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018 (H30) 年度 2か所</li> <li>・2019 (R1) 年度 27か所（立ち上げ25か所）</li> <li>・2020 (R2) 年度 32か所（立ち上げ7か所 中止2か所）</li> <li>・2021 (R3) 年度 39か所（立ち上げ8か所 中止1か所）</li> </ul>

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	支援した回数	回	195	88	40	
成果指標	65歳以上の高齢者が通いの場等に参加している割合	%	1.2	1.6	1.9	
特財情報		事業費合計	千円	128	888	859
介護予防生活支援事業費国庫交付金 (25/100) 地域支援事業支援交付金 (27/100) 介護予防生活支援事業費県交付金 (12.5/100) 介護保険料 (23/100) 一般会計繰入金 (12.5/100)	事業費	国支出金	千円	32	222	215
		県支出金	千円	16	111	107
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	80	555	537
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）65歳以上の高齢者が通いの場等に参加している割合は1.9%で、前年度と比較して0.3ポイント増加しました。 （原因）身近な場所での継続的な住民主体の取り組みにより、住民主体の「通いの場」が新たに8か所立ち上がったためです。また、立ち上げにあたり、地域包括支援センター等と連携して支援できたためです。 （余地）通いの場に取り組んでいる団体や開催日等について、町内会、行政区や老人クラブ等へ広く周知するとともに、地域包括支援センター等と継続した支援を行うことにより、参加者が増加する余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="非常に順調"/>	

### ◆備考

--

## 介護保険在宅医療介護連携推進事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	31083	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1537	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	06 包括的支援事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内医療及び介護関係者	在宅医療及び介護に関する総合相談窓口となる「須賀川地方在宅医療・介護連携拠点センター」を、須賀川市・鏡石町・天栄村の3市町村で設置し運営します。 また、「拠点センター」において、在宅医療を支える医療及び介護関係者を対象とした研修会を開催します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	＜総合相談窓口＞ ・開設場所 須賀川医師会館内 ・開設日 月～金 9:00～16:00 ＜研修会概要＞ ・内容 在宅療養に係る技術研修会 ・対象職種 医師、ケアマネジャー、訪問看護師等
高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、多職種連携による在宅医療と介護サービスの一体的な提供をすることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	研修会開催数	回	0	0	2	
	研修会参加者数	人	0	0	27	
成果指標	研修会等アンケートで在宅医療と介護の連携が図られていると思う在宅医療、介護関係者の割合	%	90.3	90.2	92.2	
特財情報		事業費合計	千円	4,114	5,388	5,116
包括的支援事業費等国庫交付金 (38.5/100) 包括的支援事業費等県交付金 (19.25/100) 介護保険料 (23/100) 一般会計繰入金 (19.25/100)	事業費	国支出金	千円	1,583	2,074	1,970
		県支出金	千円	792	1,037	985
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	1,739	2,277	2,161
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）在宅医療と介護の連携が図られていると思う在宅医療、介護関係者の割合は92.2%で、前年度と比較して2.0ポイント増加しました。 （原因）拠点センターだよりを作成し在宅医療、介護関係者に情報提供をしたことや、前年度実施できなかった対面研修を、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策をしながら参加人数を制限して開催したためと考えます。 （余地）今後も引き続き研修会の充実を図るとともに、拠点センターの活動状況を周知することにより成果向上の余地があると考えられます。
【成果向上余地】 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 介護保険成年後見制度利用支援事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	31087	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1049	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	07 任意事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
成年後見制度の利用の必要な高齢者で、親族からの協力がなく、市長申立てが必要な人	民生委員・介護関連事業者等から連絡を受け、市及び関係者が実態調査を行った上で、関係者間でケース検討会を開催して市長申立ての必要性を判断します。 関係書類を揃えて、家庭裁判所へ申立てを行い、審判の決定後に後見人等の活動を開始します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
対象者の財産管理と身上監護を図ることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	成年後見等市長申立て相談件数	人	9	11	7	
成果指標	成年後見人等選任件数	人	6	11	7	
特財情報		事業費合計	千円	464	780	943
包括的支援事業費等国庫交付金 (38.5/100) 包括的支援事業費等県交付金 (19.25/100) 介護保険料 (23/100) 一般会計繰入金 (19.25/100)	事業費	国支出金	千円	179	300	363
		県支出金	千円	89	150	182
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	196	330	398
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化	（状況）成年後見人等選任件数は7人で、前年度と比較し4人減少しました。なお、成年後見人等の選任までに至らない人については、別制度の利用や経過を見ながらの支援につながっています。 （原因）認知症高齢者や、支え手が近くにいない、身寄りがいないなどの高齢者が増加しているため、今年度の減少は一時的なものと考えます。
【成果向上余地】 <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（余地）高齢者の増加に伴い、成年後見制度の相談件数は、今後も増えることが予想されます。また、必要な方の制度利用につながるよう相談窓口の明確化や普及啓発を図ることで、成果向上余地が大きいと考えます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 高齢者緊急通報システム事業

開始年度	1992 (H4) 年度	終了年度		事業番号	31536	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	308	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	07 任意事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
在宅でひとり暮らしの概ね70歳以上の高齢者	緊急通報装置を利用者へ貸与し、装置本体またはペンダント送信機のボタンを押すことにより通報されます。センサーにより一定時間動きがなかった場合も自動で通報されます。また、孤独感の解消を図るため週に1回安否確認の電話をします。固定電話回線がない方へは携帯電話型を貸与します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<緊急通報システム実施概要> 通報時は委託業者が駆けつけるとともに登録された協力員や緊急連絡先へ連絡をし、高齢者の救助、援助を行います。
緊急通報システムにより精神的な不安が解消され、安心して日常生活を送ることができます。	・申込先 地域包括支援センター ・利用者負担 生活保護世帯は利用者負担なし。市民税非課税世帯、市民税均等割額のみ課税世帯は月額500円。市民税所得割額課税世帯は月額1,000円。

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	緊急通報装置貸与件数	件	227	206	192	
	通報件数の内、救助・援助が必要な件数	件	15	23	54	
成果指標	通報により救助・援助がなされた割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	8,738	8,086	7,433
包括的支援事業費等国庫交付金 (38.5/100) 包括的支援事業費等県交付金 (19.25/100) 介護保険料 (23/100) 一般会計繰入金 (19.25/100)	事業費	国支出金	千円	0	0	2,862
		県支出金	千円	0	0	1,431
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	4,360	4,000	3,140
		一般財源	千円	4,378	4,086	0

### ◆事業進捗と評価

【成果状況】 ■向上（最高状態維持含む） □維持・横ばい □低下・悪化	（状況）通報により救助・援助がなされた割合は、前年度と同じく100%でした。通報のうち、救助・援助が必要な件数は54件で、前年度と比較し31件増加しました。 （原因）通報時の救助・援助を迅速に行っているためです。装置貸与件数は施設入所等により減少しましたが、新たな申請者もいることから、サービスを必要としている人に提供できていると考えられます。
【成果向上余地】 □大 □中 ■小 □なし	（余地）救助・援助体制は十分整っていますが、引き続き地域包括支援センターの相談支援等で周知・啓発することにより、装置貸与件数と併せ、救助・援助されるケースは増加すると考えます。
【活動進捗状況（昨年度）】 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 認知症高齢者GPS機器貸与事業

開始年度	2019 (R1) 年度	終了年度		事業番号	31541	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1766	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	07 任意事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
認知症の高齢者等を在宅で介護している家族等	認知症の高齢者等を在宅で介護している家族等に対して、所在が確認できるGPS位置情報機器を貸与し、行方不明となった場合に、位置情報の確認を行い行方不明者を速やかに保護します。（業務は業者委託により実施します。） ＜市負担分＞ ・加入料金 5,000円（税別） ・充電器（1セット）2,000円（税別） ＜利用者負担分＞ ・月額料金 500円（税別） ・その他、現場急行料金や位置情報提供料金などが別途かかる場合があります。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
認知症の高齢者等が行方不明になった際に速やかに発見できる捜索支援を行うことで、認知症高齢者やその家族等が、住み慣れた地域で安心して生活することができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
活動指標	利用者数	人	3	5	6	
成果指標	捜索発見割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	122	56	15
包括的支援事業費等国庫交付金（38.5/100） 包括的支援事業費等県交付金（19.25/100） 介護保険料（23/100） 一般会計繰入金（19.25/100）	事業費	国支出金	千円	0	0	6
		県支出金	千円	0	0	3
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	122	56	6
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）捜索発見割合は、前年度と同じく100%でした。 （原因）利用者数は6人で、前年度と比較し1人増加しました。また、GPS機器を利用した捜索件数（位置情報提供回数）は18回で、前年度と比較し218回減少しました。 （余地）市広報紙で広く周知するとともに、認知症サポーター養成講座等で積極的に説明するなどの普及活動を行うことにより、利用者が増加する余地はあるものと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

GPSとは、全地球測位システムのことで、パソコン等で所在地が確認できるシステムです。
--

特別会計 名称	後期高齢者医療						
開始年度	2008(H20)年度	終了年度		担当部	市民福祉部	担当課	保険年金課

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
被保険者	<ul style="list-style-type: none"> <li>療養給付費の支払い 被保険者が医療機関で受診した際の自己負担額を除いた額について、福島県後期高齢者医療広域連合を通して医療機関に療養給付費を支払います。</li> <li>保健事業の実施 各種健康診査や保健指導などを実施することにより、医療費の抑制に努めます。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<ul style="list-style-type: none"> <li>納付相談の開催 滞納保険料の納付が着実に進むよう、7月と1月の年2回、納付相談を行っています。</li> <li>納付方法の拡充 納付しやすい環境を整えるため、口座振替やコンビニ収納を奨励し、収納率の向上を図っています。</li> </ul>
制度が適正に運用され、医療費負担が軽減されることで、いつまでも安心して医療を受けることができます。	

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)		
活動指標	後期高齢者医療被保険者数	人	10,311	10,235	10,404	
成果指標	一人当たりの医療費	円	862,363	805,347	771,646	
	保険料収納率（現年度分）	%	99.6	99.7	99.7	
決算状況	歳出合計		千円	742,050	776,746	794,531
	歳入内訳	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	744,542	778,773	796,272
	歳入歳出差引差額		千円	2,492	2,027	1,741

#### ◆事業進捗と評価

（状況）一人当たりの医療費は771,646円で、前年度と比較し33,701円減額となりました。また、保険料収納率は99.7%で前年度と比較し横ばいとなっており、事業は順調に進捗しています。

（原因）一人当たりの医療費の減少は、長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う受診控えの影響も大きいと考えられ、また、収納率に関しては、口座振替やコンビニ収納の奨励、納付相談会の開催など各種収納対策が功を奏していると考えられます。

（余地）一人当たりの医療費については、ジェネリック医薬品の利用促進や保健事業の実施により、抑制に繋がると期待できるため、医療費低減の余地はあるものと考えられます。また、収納率については、各種収納対策の成果によりほぼ100%の実績となっているため、成果向上の余地は小さいと考えられます。

#### ◆備考

--



